



# 義務教育に関する意識に係る調査 概要・集計結果

# 義務教育に関する意識に係る調査の概要

## 1. 調査目的

- 義務教育や学校に期待されている役割、授業や学習スタイル、学校生活等について教師、児童生徒、国民の意識を調査することにより、**義務教育における課題を把握し、中央教育審議会等における議論や今後の政策立案に当たっての参考とすること。**

## 2. 調査概要

- 公立小中学校の教育関係者調査（教師向け調査、児童生徒向け調査）とWebモニター調査を実施。
- 教育関係者調査の調査対象は、全国の小中学校（義務教育学校、中等教育学校前期課程を含む）から無作為抽出（※）を行った。  
※全国7地区（北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州）×学校規模（2区分）のグループに分け、各グループの児童生徒数に応じて学校数の比例割当を行い、系統抽出法で調査対象校を抽出した。
- 質問事項は、教育行政学、教育社会学分野の有識者を含む研究会において検討し、実際の調査は、社会システム株式会社が実施した。
- 児童生徒向け調査は、小学校1年生～3年生、小学校4年生～6年生及び中学生で別の調査表にて実施。

	教育関係者調査 (教師向け調査)	教育関係者調査 (児童生徒向け調査)	Webモニター調査
調査対象者	調査対象の全国の公立小学校60校、 中学校58校を本務校とする教師 計2,978人	調査対象の学校に在籍する 児童生徒 計43,308人 (うち小学校4年生～中学校3年生 計32,720人)	モニター会社が有するWebモニター 計9,000サンプル
調査期間	令和5年1月16日～令和5年2月17日		令和5年1月28日～令和5年2月18日
質問数	39問	28問 (小学校1年生～3年生は12問)	14問 (義務教育課程の公立学校に子供を 通わせている保護者は33問)

## 3. 調査結果の分析に当たっての留意事項

- 小学校1年生～3年生については、設問数や回答方法が小学校4年生～6年生及び中学生とは異なることから、次頁以降においては「児童生徒」を小学校4年生から6年生の児童及び中学校の生徒とし、結果をまとめることとする。
- 平成16・17年度に、類似の調査である「義務教育に関する意識調査」を実施しているが、本調査とは、質問事項や調査対象者の抽出方法が異なるため、調査結果を比較することは困難である。
- 本調査は、時系列での変化を調査したものではないため、学年間の経年的な変化等を比較することはできない。
- Webモニター調査は、モニター会社が有するWebモニター約9,000サンプル（令和2年国勢調査の人口等基本集計をもとに、地域、年代、性別で割当）に対して調査を実施しており、調査対象を無作為抽出していないため、調査結果が社会全体の回答傾向と異なる可能性がある。

## 教育関係者調査 (教師向け調査)

- 7割以上の教師が、子供たちが義務教育を修了する時点で、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けておくべきと考えており、学習指導のなかにおいても、7割以上の教師が、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させることを特に大事にしている。【p.7,9】
- 8割以上の教師が、新たな指導法を取り入れるなど新たな取組に積極的に取り組むべきであると考えている一方、所属する学校や教育委員会が新たな取組を後押しする雰囲気については、十分ではないという回答が半数以上である。【p.10】
- 7割以上の教師が、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させること、他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育むことが公立学校の役割として特に重要であると考えている。【p.12】
- 9割以上の教師が、子供たちは必要な能力や態度を身に付けるため、先生や同級生等の他者と対面で関わり合うべき、福祉的な支援が必要な児童生徒がいる場合、学校は病院や福祉事務所のような学校以外の機関と連携して対応すべきと考えている。【p.14】
- 学校における子供たちの学習量、週当たりの授業時間について、約4～5割の教師が「ちょうどよい」と回答している一方で、「多すぎる」または「やや多い」と回答した教師は、小学校で半数以上、中学校で4割以上である。【p.15】

## 教育関係者調査 (児童生徒向け調査)

- 8割以上の児童生徒が、授業は友達と一緒に学ぶことができると感じている一方で、約3割の児童生徒が、授業の内容が難しすぎると感じている。【p.22】
- 児童生徒の7割以上が授業で学ぶことが将来役に立つと感じ、6割以上が自分の毎日の生活と結びついていると感じているが、そのように感じる児童生徒は学年が上がるほど少なくなる傾向にある。【p.23,24】
- 児童生徒の約6割が、授業で学ぶ量や週当たりの授業時間について「ちょうどよい」と感じている一方で、「多すぎる」または「やや多い」と回答した児童生徒は中学校1年生、2年生が多く、4割以上である。【p.27】
- 学校での勉強が「あまり得意ではない」または「得意ではない」と回答した児童生徒は小学校で約2割であるのに対し、中学校では約4割である。【p.28】
- 学年が上がるほど、自分のペースで学びたいと考える児童生徒や、自分の好きな課題で学びたいと考える児童生徒が多い。【p.29,30】
- 学校生活を通じて身に付けたいこと、身に付いていると思うことはいずれも、基礎的・基本的な知識・技能という回答が最も多い。【p.34,35】
- 「失敗を恐れず挑戦する力」「相手に伝わるように自分の考えを表現する力」は、学校生活を通じて身に付けたいと考える児童生徒が半数以上であるのに対して、実際に学校生活を通じて身に付いていると思っている児童生徒は3割未満である。【p.36】
- 7割以上の児童生徒が、学校に通うことは楽しいと感じている一方で、学校で勉強することは楽しいと感じる児童生徒は約5割で、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。【p.37,39】

### Webモニター調査

- 回答者の7割以上が、子供たちが義務教育を修了する時点で、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けておくべきと考えており、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させることは公立学校が果たすべき役割として特に重要であると考えている。【p.43,46】
- 公立学校が失敗をおそれず、新しいことにチャレンジすることについて、6割以上の回答者が肯定的に考えており、半数以上の回答者が、学校は多くの役割を抱え込みすぎていると考えている。【p.48】
- 7割以上の回答者が、福祉的な支援が必要な児童生徒がいる場合、学校は病院や福祉事務所のような学校以外の機関と連携して対応すべき、子供たちは先生や同級生等の他者と対面で関わり合うべきと考えている。【p.49】
- 約6割の回答者が、学校における子供たちの学習量、週当たりの授業時間について「ちょうどよい」と考えている。【p.50】
- 半数以上の回答者が、国や地方自治体による公立小中学校への教育環境の整備や学習活動の充実に対する支出をもっと増やすべきと考えている。【p.51】
- 教師の業務負担の軽減や、教師の在宅勤務（研修など）、小学校高学年における教科担任制、中学校における少人数学級、教師の給与水準の改善等について、半数以上の回答者が肯定的に考えており、6割以上の回答者が、教師が業務に集中できる環境づくりに係る各取組について肯定的である。【p.52,53】

### 3つの調査から わかること

- 教師、Webモニターのいずれも、義務教育修了時に子供たちが身に付けておくべき能力・態度として、基礎的・基本的な知識・技能を挙げた者が最も多く、公立学校が特に果たすべき役割として、基礎的・基本的な知識・技能を定着させることを重視している。また、児童生徒も、学校生活を通じて基礎的・基本的な知識・技能を身に付けたいという回答が最も多い。【p.58】
- 教師、Webモニターは、子供たちは先生や同級生等の他者と対面で関わり合うべき、福祉的な支援が必要な児童生徒がいる場合、学校は学校以外の機関と連携して対応すべきとの回答が多い点で共通している。【p.14,49】
- 学校における子供たちの学習量や授業時間については、Webモニターや児童生徒の約6割が「ちょうどよい」と考えており、最も多い回答となっているが、教師では「多すぎる」「やや多い」と考える者の割合が最も高く、約5割となっている。【p.59】

# **1. 教育関係者調査 (教師向け調査)**



# 教育関係者調査（教師向け調査）の質問事項

## 教師向け 調査

### 1. 教師の指導観（1問）

(1) 子供たちが義務教育修了時に身に付けておくべき能力や態度として特に重要だと思うものを5つ選んでください。（1問）

### 2. 教師が学習指導のなかで心がけていること（14問）

(2) あなたが学習指導のなかで心がけていることについて、以下の項目に関してそれぞれあてはまる項目1つを選んでください。（13問）

(3) (2) の選択肢のうち、あなたが特に大事にしていることについて、3つ選んでください。（1問）

### 3. 自校や教育委員会の雰囲気（3問）

(4) あなたは、新たな取組（新たな指導法を取り入れる等）をすることに対してどちらの考え方に近いですか。（1問）

(5) あなたの学校（あなたが校長の場合は、教育委員会についてお答えください）では組織（市区町村）全体として授業改善に取り組んでいますか。（1問）

(6) あなたの学校（あなたが校長の場合は、教育委員会についてお答えください）では、あなたが新たな取り組みをやりたいと考えるとき、それを後押しする雰囲気があると思いますか。（1問）

### 4. 学校が果たすべき役割（12問）

(7) あなたが思う、社会の中で公立学校が果たすべき役割はどのようなものですか。あてはまる項目をそれぞれ1つ選んでください。（9問）

(8) (7) の取組のうち、公立学校の役割として特に重要だと思うものを3つ選んでください。（1問）

(9) 教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、あなたの考えはどちらに近いですか。（2問）

### 5. 教育制度への考え方（13問）

(10) あなたは、公立学校はどうあるべきだと思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。（10問）

(11) あなたは、学校における子供たちの学習量、授業時間についてどう思いますか。（2問）

(12) あなたは、教育行政はどうあるべきだと思いますか。最も考えに近いものを選んでください。（1問）

### 6. 教師の文部科学省の施策への認知度（8問）

(13) これまで、中央教育審議会では、学習指導に関するいくつかの考え方を示してきました。以下の考え方や取組について、児童生徒への指導に具体的に活かすイメージを持っているか教えてください。（8問）

### 7. 教師の情報収集の方法（2問）

(14) あなたは文部科学省の施策についてどこで知りますか。あてはまるものをすべて選んでください。（複数選択可）（1問）

(15) あなたが指導に関する情報を収集する際の手段を教えてください。（複数選択可）（1問）

# 義務教育修了時に身に付けておくべき能力・態度

- ✓ 子供たちが義務教育を修了する時点で、「基礎的・基本的な知識・技能」を身に付けておくべきと考える教師が最も多く、小・中学校ともに7割以上である。
- ✓ 次いで、「自ら判断する力」「相手に伝わるように自分の考えを表現する力」「他者の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力」を身に付けておくべきと考える教師が多い。

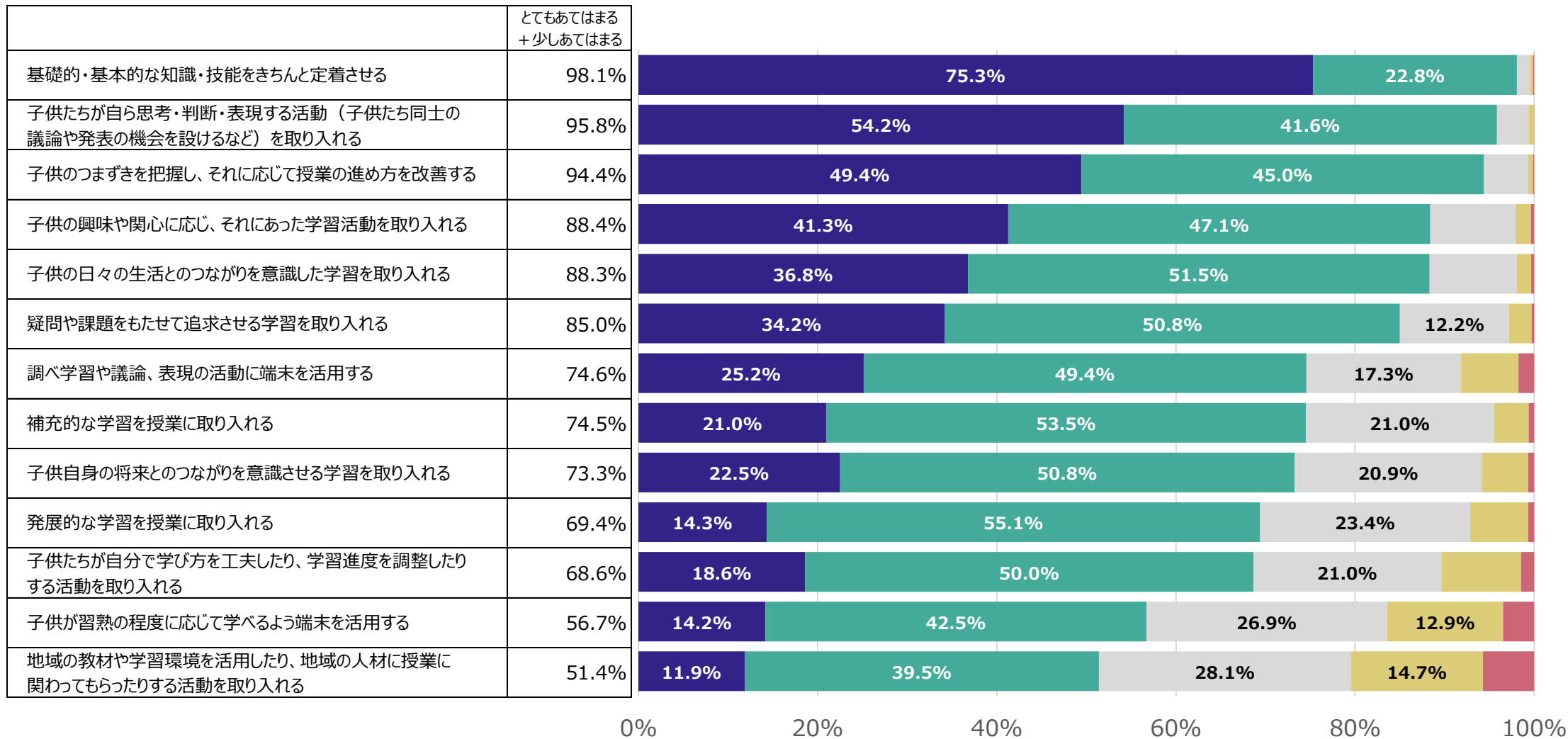
(1) 子供たちが義務教育修了時に身に付けておくべき能力や態度として特に重要だと思うものを5つ選んでください。

	教師（全体）	小学校	中学校
基礎的・基本的な知識・技能	73.4%	75.7%	71.3%
自ら判断する力	45.4%	46.8%	44.2%
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	44.5%	44.9%	44.1%
他者の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	44.5%	44.8%	44.2%
自ら学ぼうとする意欲	37.4%	39.8%	35.3%
社会生活に必要な常識やきまりを守る力	36.5%	34.4%	38.5%
自分には良さがあると認める力	36.1%	41.1%	31.6%
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	28.8%	29.1%	28.6%
自分が困ったときに他者に助けを求める力	26.9%	27.7%	26.2%
ものごとをやりとげるねばり強さ	26.7%	26.4%	27.0%
失敗を恐れず挑戦する力	22.5%	24.3%	20.9%
情報等を活用し、多様な観点から論理的に考える力	19.6%	18.4%	20.6%
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	12.0%	7.7%	15.9%
自分の生き方や進路について考える力	10.6%	5.8%	14.9%
新しいものや考えを生み出す創造的な力	7.1%	6.7%	7.4%
他者との衝突を避け、調和を重んじる力	6.1%	6.1%	6.2%
求められることを正確に行う力	2.6%	1.8%	3.3%
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	2.0%	1.5%	2.6%
1人1台端末（タブレットなど）を活用する力	1.6%	2.3%	0.9%

# 学習指導のなかで心がけていること

- ✓ 9割以上の教師が、学習指導のなかで心がけていることとして、「基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる」「子供たちが自ら思考・判断・表現する活動を取り入れる」「子供のつまづきを把握し、それに応じて授業の進め方を改善する」の3項目について、「とてもあてはまる」または「少しあてはまる」と回答している。

(2) あなたが学習指導のなかで心がけていることについて、以下の項目に関してそれぞれあてはまる項目1つを選んでください。



※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。



# 学習指導のなかで特に大事にしていること

- ✓ 「基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる」「子供たちが自ら思考・判断・表現する活動を取り入れる」「子供のつまずきを把握し、それに応じて授業の進め方を改善する」の順で学習指導のなかで特に大事にしている教師が多い。

## (3) (2) の選択肢のうち、あなたが特に大事にしていることについて、3つ選んでください。

	教師（全体）	小学校	中学校
基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる	76.4%	76.8%	75.9%
子供たちが自ら思考・判断・表現する活動（子供たち同士の議論や発表の機会を設けるなど）を取り入れる	55.5%	53.3%	57.4%
子供のつまずきを把握し、それに応じて授業の進め方を改善する	38.3%	46.2%	31.3%
子供の興味や関心に応じ、それにあった学習活動を取り入れる	28.9%	28.8%	29.0%
子供の日々の生活とのつながりを意識した学習を取り入れる	26.4%	25.8%	26.9%
疑問や課題をもたせて追求させる学習を取り入れる	26.3%	25.2%	27.4%
子供自身の将来とのつながりを意識させる学習を取り入れる	12.1%	9.6%	14.4%
子供たちが自分で学び方を工夫したり、学習進度を調整したりする活動を取り入れる	11.1%	10.9%	11.4%
調べ学習や議論、表現の活動に端末を活用する	7.3%	7.0%	7.6%
補充的な学習を授業に取り入れる	6.8%	6.6%	7.0%
発展的な学習を授業に取り入れる	4.2%	2.5%	5.7%
子供が習熟の程度に応じて学べるよう端末を活用する	3.4%	3.6%	3.3%
地域の教材や学習環境を活用したり、地域の人材に授業に関わってもらったりする活動を取り入れる	3.2%	3.7%	2.7%

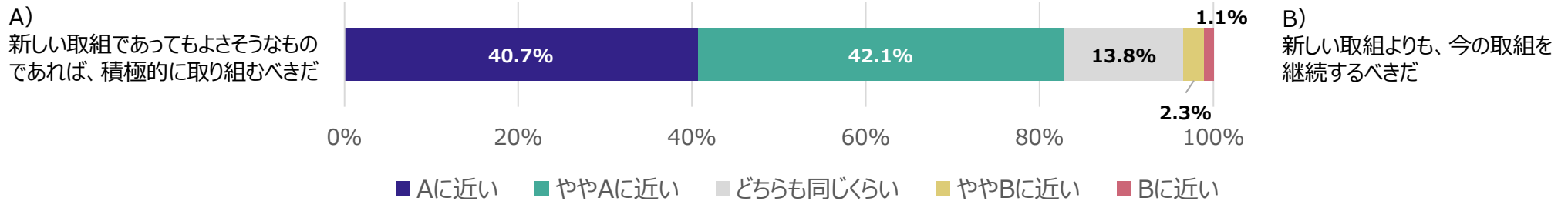
※赤字は小学校教師と中学校教師で10ポイント以上の差がある項目。

# 自校や教育委員会の雰囲気

- ✓ 8割以上の教師が、新たな取組（新たな指導法を取り入れる等）を積極的に取り組むべきと考えている。
- ✓ 所属する学校や教育委員会の授業改善への取組については、6割以上の教師が、一部のみの取組に留まっていると感じている。
- ✓ 所属する学校や教育委員会が新たな取組を後押ししてくれる雰囲気があると感じている教師は約1割である。

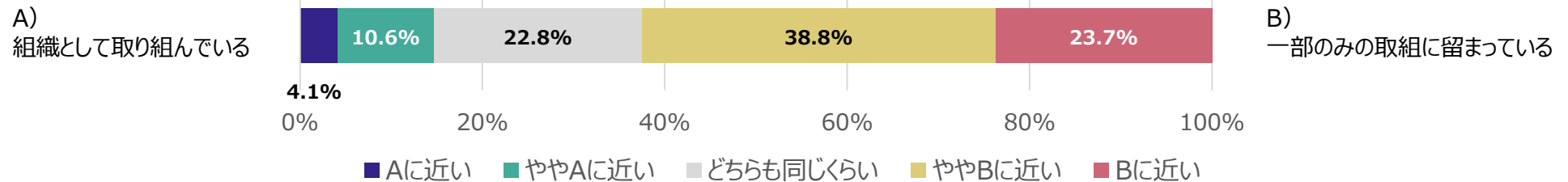
## (4) あなたは、新たな取組（新たな指導法を取り入れる等）をすることに対してどちらの考え方に近いですか。

### 新しい取組（新たな指導法を取り入れる等）に積極的に取り組むべき／新しい取組よりも、今の取組を継続するべき

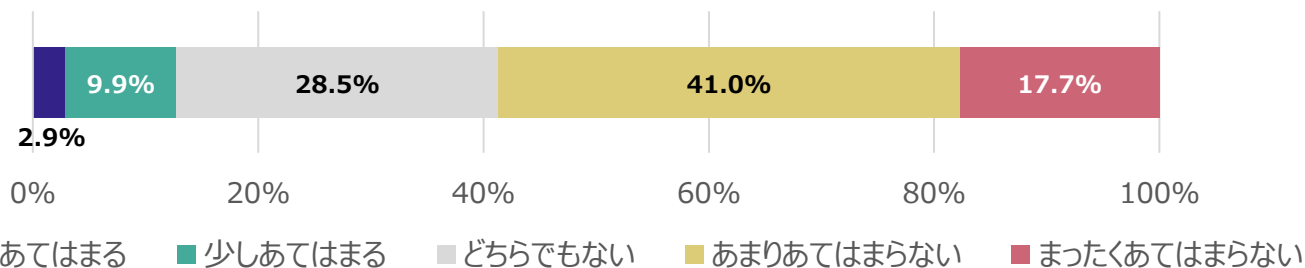


## (5) あなたの学校（あなたが校長の場合は、教育委員会についてお答えください）では組織（市区町村）全体として授業改善に取り組んでいますか。

### 組織として取り組んでいる／一部のみの取組に留まっている



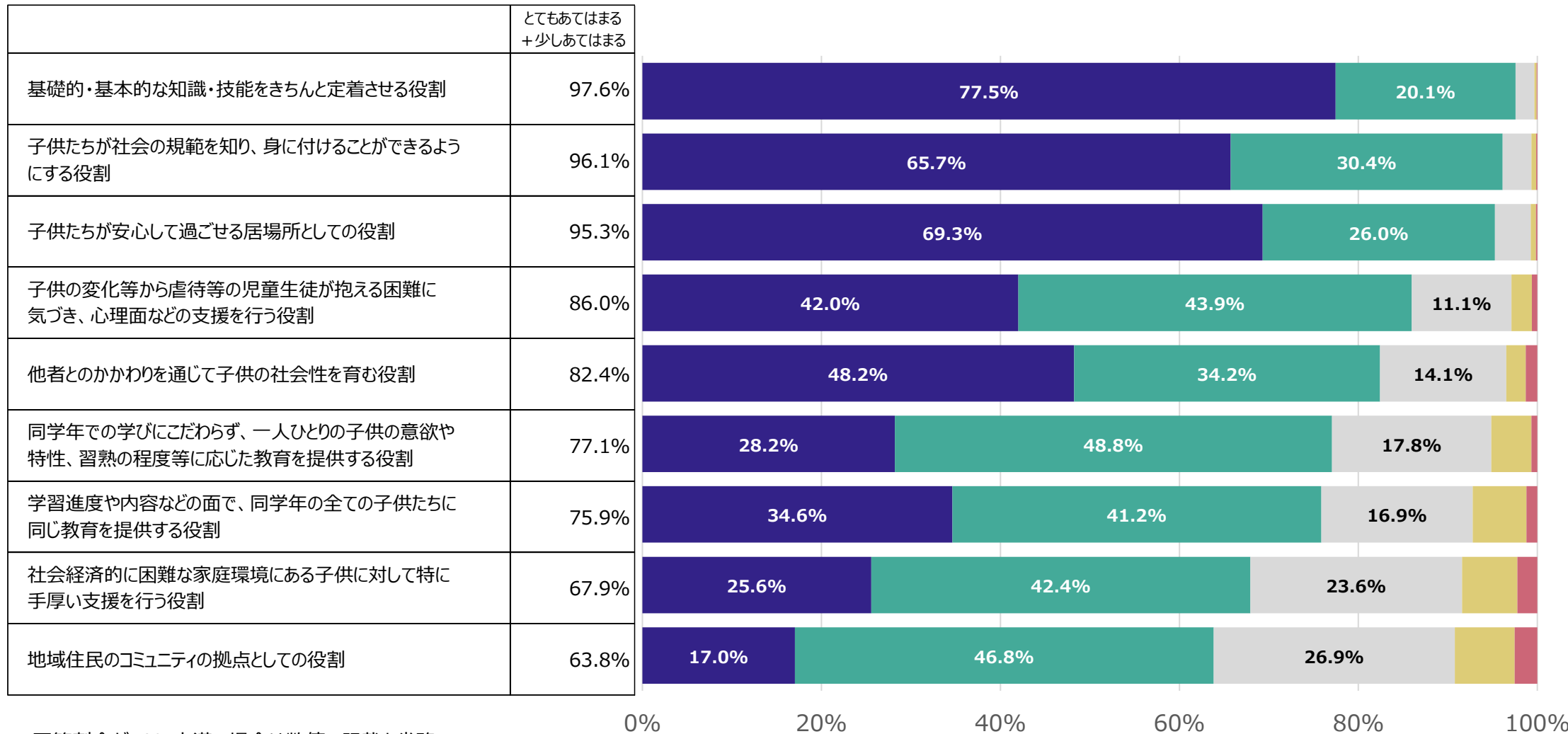
## (6) あなたの学校（あなたが校長の場合は、教育委員会についてお答えください）では、あなたが新たな取り組みをやりたいと考えるとき、それを後押しする雰囲気があると思いますか。



# 公立学校が果たすべき役割

- ✓ 9割以上の教師が、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させること、子供たちが社会の規範を知り、身に付けることができるようにすること、子供たちが安心して過ごせる居場所であることを公立学校の果たすべき役割と考えている。

(7) あなたが思う、社会の中で公立学校が果たすべき役割はどのようなものですか。あてはまる項目をそれぞれ1つ選んでください。



※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

■ とてもあてはまる ■ 少しあてはまる ■ どちらでもない ■ あまりあてはまらない ■ まったくあてはまらない

# 公立学校の役割として特に重要だと思うもの

- ✓ 7割以上の教師が、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させること、他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育むことを公立学校の役割として特に重要であると考えている。

## (8) (7) の取組のうち、公立学校の役割として特に重要だと思うものを3つ選んでください。

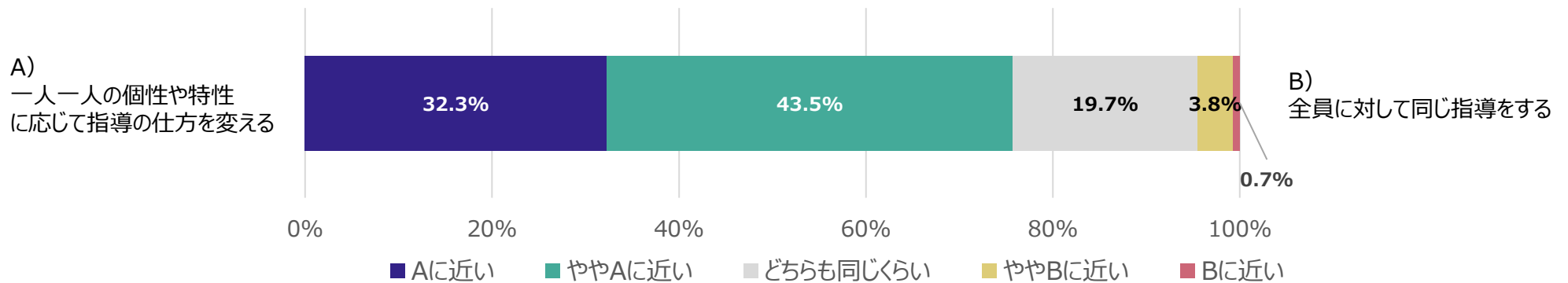
	教師（全体）	小学校	中学校
基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる役割	77.5%	79.3%	76.0%
他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育む役割	72.4%	73.5%	71.4%
子供たちが安心して過ごせる居場所としての役割	47.4%	48.7%	46.2%
子供たちが社会の規範を知り、身に付けることができるようにする役割	44.4%	42.3%	46.3%
同学年での学びにこだわらず、一人ひとりの子供の意欲や特性、習熟の程度等に応じた教育を提供する役割	19.8%	19.6%	19.9%
学習進度や内容などの面で、同学年の全ての子供たちに同じ教育を提供する役割	19.6%	20.4%	18.9%
子供の変化等から虐待等の児童生徒が抱える困難に気づき、心理面などの支援を行う役割	10.9%	9.2%	12.3%
社会経済的に困難な家庭環境にある子供に対して特に手厚い支援を行う役割	5.0%	4.1%	5.9%
地域住民のコミュニティの拠点としての役割	3.1%	3.0%	3.2%

# 教師の子供たちへの望ましい向き合い方

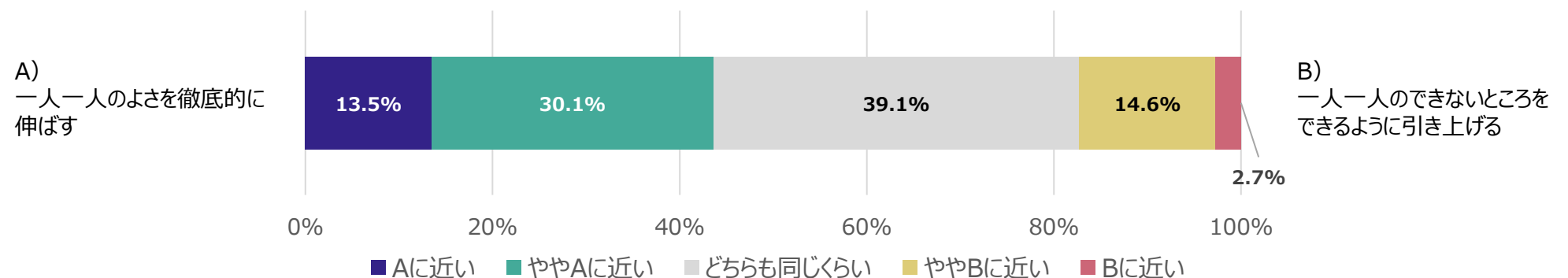
- ✓ 7割以上の教師が、教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、「全員に対して同じ指導をする」よりも「一人一人の個性や特性に応じて指導の仕方を変える」方が自分の考え方に近いと回答している。
- ✓ 4割以上の教師が、教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、「一人一人のできないところをできるように引き上げる」よりも「一人一人のよさを徹底的に伸ばす」方が自分の考え方に近いと回答している。

## (9) 教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、あなたの考えはどちらに近いですか。

### 一人一人の個性や特性に応じて指導の仕方を変える／全員に対して同じ指導をする



### 一人一人のよさを徹底的に伸ばす／一人一人のできないところをできるように引き上げる

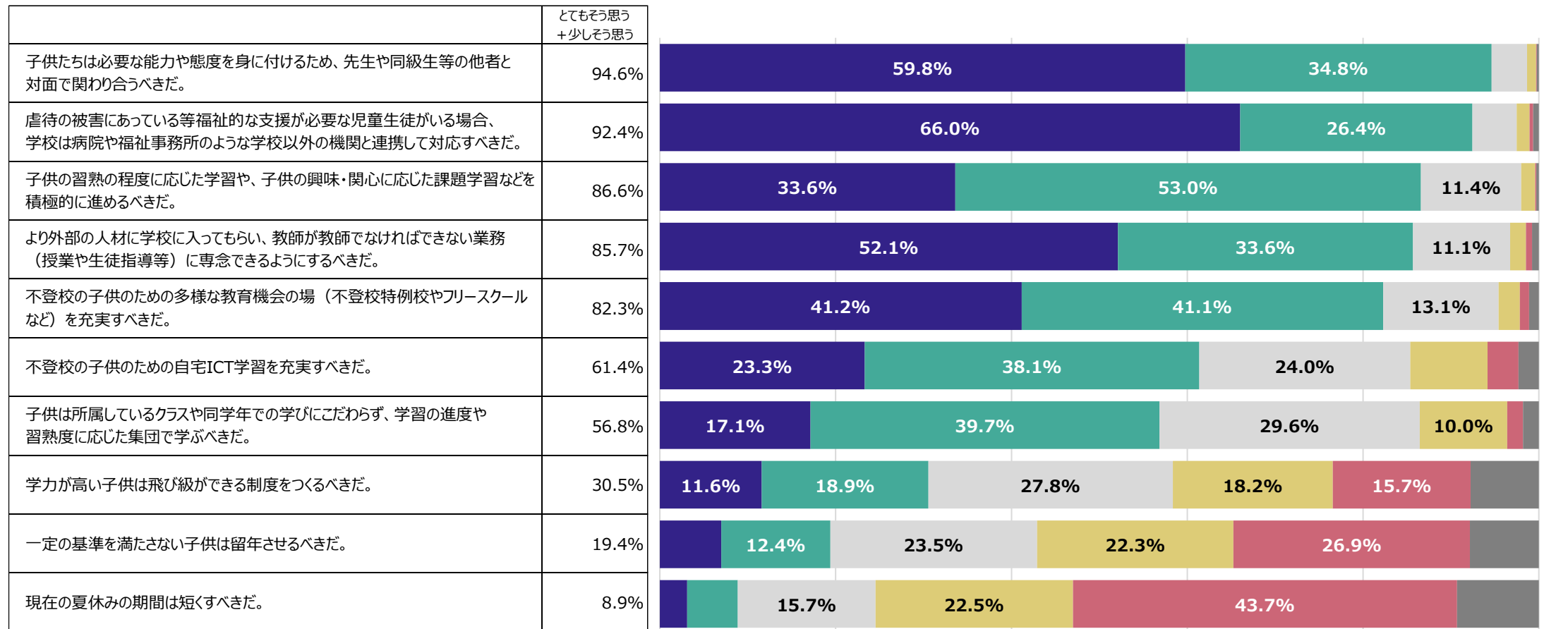




# 公立学校はどうあるべきか

- ✓ 9割以上の教師が、子供たちは先生や同級生等の他者と対面で関わり合うべき、福祉的な支援が必要な児童生徒がいる場合、学校は病院や福祉事務所のような学校以外の機関と連携して対応すべきであると考えている。
- ✓ 留年、夏休みの期間の短縮について、留年については約半数、夏休みの期間の短縮については約6割が「あまりそう思わない」または「まったくそう思わない」と回答している。

## (10) あなたは、公立学校はどうあるべきだと思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。



※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

0% 20% 40% 60% 80% 100%

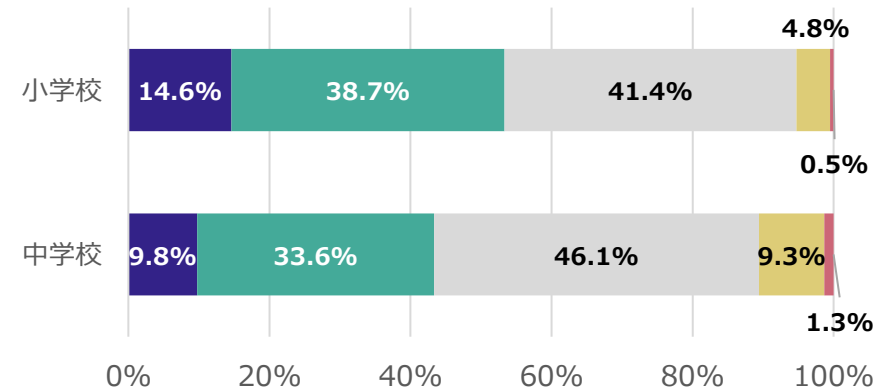
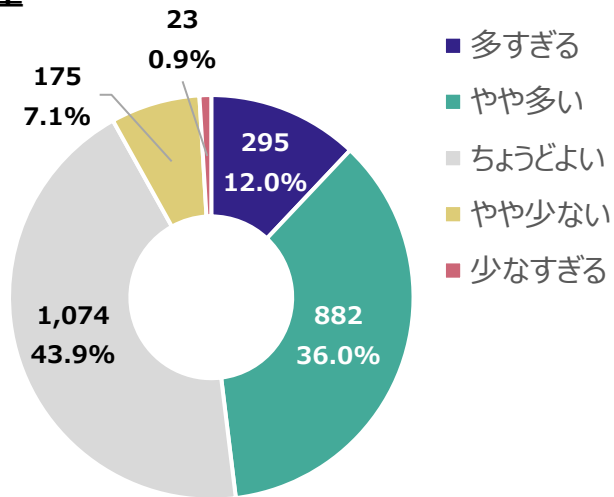
■ とてもそう思う     
 ■ 少しそう思う     
 ■ どちらでもない  
■ あまりそう思わない     
 ■ まったくそう思わない     
 ■ 分からない

# 学校における子供たちの学習量、授業時間

✓ 学校における子供たちの学習量、週当たりの授業時間について、約4～5割の教師が「ちょうどよい」と回答している一方で、「多すぎる」または「やや多い」と回答した教師は、小学校で半数以上、中学校で4割以上であった。

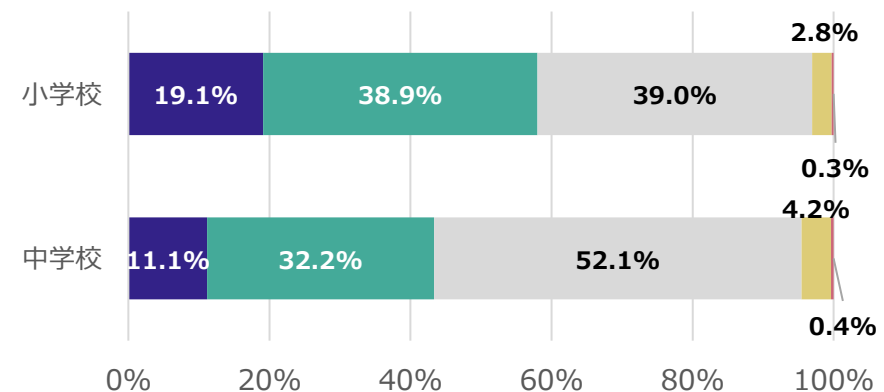
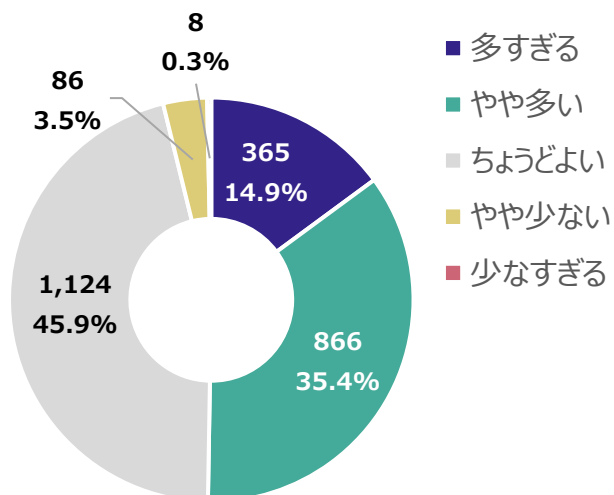
## (11) あなたは、学校における子供たちの学習量、授業時間についてどう思いますか。

### ① 学習量



■ 多すぎる ■ やや多い ■ ちょうどよい ■ やや少ない ■ 少なすぎる

### ② 週当たりの授業時間



■ 多すぎる ■ やや多い ■ ちょうどよい ■ やや少ない ■ 少なすぎる

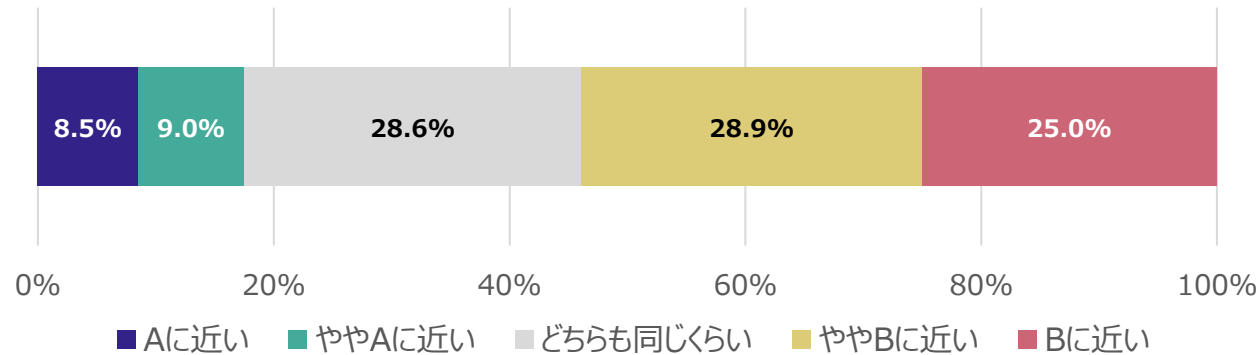
# 教育行政はどうあるべきか

- ✓ 教育行政の在り方について、前向きな取組をしている学校よりも、困難な状況にある学校がその困難さを解消するために行う取組に対する積極的支援を行うべきと考える教師が半数以上であった。

(12) あなたは、教育行政はどうあるべきだと思いますか。最も考えに近いものを選んでください。

状況に関わらず前向きな取組をしている学校に積極的に支援すべき／困難な状況にある学校の取組を支援すべき

A)  
国や地方自治体は、その学校の置かれている状況如何に関わらず、前向きな取組をしている学校に積極的な支援をすべきだ



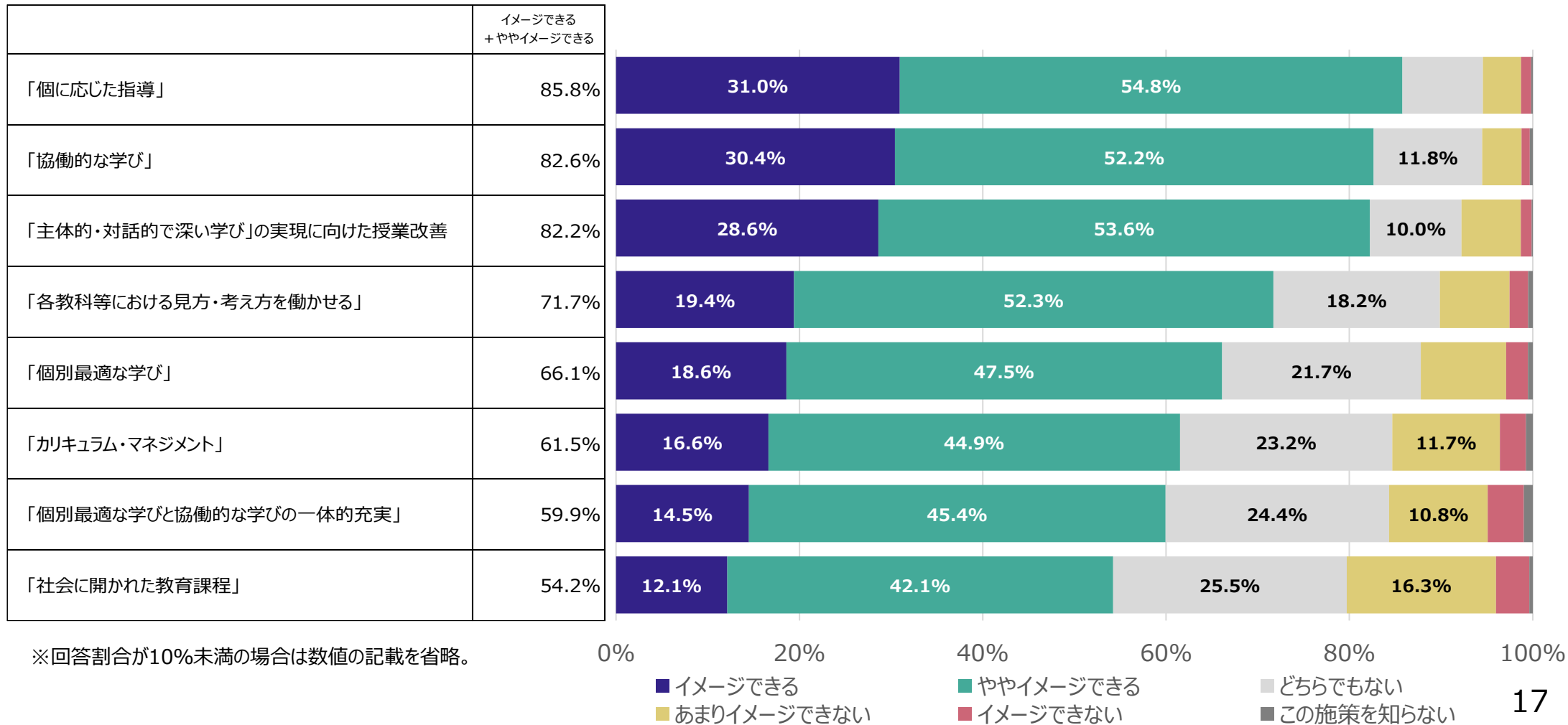
B)  
国や地方自治体は、困難な状況にある学校が、その困難さを解消するために行う取組に対して積極的な支援をすべきだ

# 文部科学省の施策の認知度

- ✓ 回答した教師の多くが中央教育審議会で示されてきた考え方を認識し、「この施策を知らない」と回答した教師はいずれも1%以下であった。
- ✓ 「個に応じた指導」などの従来から示されてきた考え方は「イメージできる」または「ややイメージできる」という回答が8割以上を占める一方で、比較的最近の中央教育審議会において議論された「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」については、約半数にとどまっている。
- ✓ 平成29年～平成31年改訂学習指導要領において示された考え方の中でも、「イメージできる」または「ややイメージできる」という回答が8割以上のものもあれば、「あまりイメージできない」「イメージできない」「この施策を知らない」という回答が2割以上のものもあるなど、ばらつきがある。

## (13) これまで、中央教育審議会では、学習指導に関するいくつかの考え方を示してきました。

以下の考え方や取組について、児童生徒への指導に具体的に活かすイメージを持っているか教えてください。



# 文部科学省の施策をどのように知るか

- ✓ 校内研修や校長等管理職からの周知によって文部科学省の施策を知る教師が半数以上を占めている。
- ✓ 校長や副校長・教頭については、教育委員会等の研修や配付資料から施策を知る者が多いのに対し、教諭等は校内研修や校長等管理職からの周知で施策を知ることが多い。

## (14) あなたは文部科学省の施策についてどこで知りますか。あてはまるものをすべて選んでください。

	教師（全体）	小学校	中学校
校内研修（指導主事による学校訪問、校内で行う授業研究を含む）	64.1%	65.2%	63.2%
校長等管理職からの周知	59.9%	61.3%	58.7%
教育委員会、大学等が主催する研修	42.7%	42.4%	42.9%
ウェブサイト（動画コンテンツを含む）	35.3%	34.2%	36.3%
教育委員会から配布される広報誌、会議資料等	34.9%	35.0%	34.8%
TV・新聞等のマスメディア	33.9%	34.6%	33.4%
同僚教師との学び合い	26.7%	28.4%	25.2%
文部科学省や国立教育政策研究所が作成している刊行物	22.7%	22.0%	23.2%
文部科学省や国立教育政策研究所、教職員支援機構が主催する研修	18.9%	20.3%	17.6%
指導に関連する市販の書籍や雑誌	18.0%	19.1%	17.0%
SNS、メールマガジン	12.2%	12.8%	11.6%

	小学校					中学校				
	校長	副校長 ・教頭	主幹教諭 ・指導教諭	教諭	助教諭 ・講師	校長	副校長 ・教頭	主幹教諭 ・指導教諭	教諭	助教諭 ・講師
校内研修（指導主事による学校訪問、校内で行う授業研究を含む）	46.0%	45.5%	51.3%	68.6%	60.5%	38.8%	50.0%	62.2%	65.6%	61.4%
校長等管理職からの周知	34.0%	56.4%	59.0%	63.7%	57.0%	26.5%	67.2%	68.9%	59.3%	58.8%
教育委員会、大学等が主催する研修	64.0%	76.4%	41.0%	41.7%	22.8%	75.5%	69.0%	57.8%	41.1%	29.4%
ウェブサイト（動画コンテンツを含む）	46.0%	49.1%	41.0%	33.0%	28.9%	67.3%	62.1%	44.4%	33.6%	31.4%
教育委員会から配布される広報誌、会議資料等	76.0%	70.9%	43.6%	30.7%	30.7%	65.3%	65.5%	60.0%	30.8%	31.4%
TV・新聞等のマスメディア	40.0%	40.0%	30.8%	34.1%	34.2%	51.0%	43.1%	37.8%	31.3%	35.9%
同僚教員との学び合い	14.0%	18.2%	20.5%	29.9%	30.7%	14.3%	31.0%	22.2%	24.9%	29.4%
文部科学省や国立教育政策研究所が作成している刊行物	58.0%	52.7%	30.8%	19.0%	12.3%	57.1%	48.3%	35.6%	21.5%	10.5%
文部科学省や国立教育政策研究所、教職員支援機構が主催する研修	26.0%	36.4%	12.8%	20.5%	11.4%	20.4%	32.8%	24.4%	17.6%	9.2%
指導に関連する市販の書籍や雑誌	38.0%	34.5%	28.2%	17.6%	12.3%	32.7%	41.4%	26.7%	14.7%	14.4%
SNS、メールマガジン	8.0%	3.6%	12.8%	14.0%	9.6%	6.1%	10.3%	8.9%	11.4%	15.7%

※色付きの部分は各職種で回答の多かった上位3項目。



# 指導に関する情報収集の手段

- ✓ 校内研修、ウェブサイトで情報収集をしている教師が半数以上を占めている。
- ✓ 文部科学省の施策を知る手段と同様に、校長や副校長・教頭については、教育委員会等の研修や配付資料で情報収集をしている者が多いのに対し、教諭等は校内研修やウェブサイト、同僚教師との学び合いを通じて情報収集をしている者が多い。

**(15) あなたが指導に関する情報を収集する際の手段を教えてください。あてはまるものを全て選んでください。**

	教師（全体）	小学校	中学校
校内研修（指導主事による学校訪問、学年で行う授業研究を含む）	67.3%	72.1%	62.9%
ウェブサイト（動画コンテンツを含む）	54.0%	54.8%	53.3%
同僚教師との学び合い	46.3%	50.2%	42.8%
教育委員会、大学等が主催する研修	43.7%	46.1%	41.6%
指導に関連する市販の書籍や雑誌	43.4%	47.5%	39.8%
校長等管理職からの周知	41.7%	42.5%	41.0%
教育委員会から配布される広報誌、会議資料等	30.1%	28.6%	31.4%
TV・新聞等のマスメディア	25.6%	22.6%	28.3%
文部科学省や国立教育政策研究所が作成している刊行物	23.6%	17.1%	17.2%
文部科学省や国立教育政策研究所、教職員支援機構が主催する研修	17.1%	17.1%	17.2%
SNS、メールマガジン	16.9%	18.6%	15.5%

	小学校					中学校				
	校長	副校長 ・教頭	主幹教諭 ・指導教諭	教諭	助教諭 ・講師	校長	副校長 ・教頭	主幹教諭 ・指導教諭	教諭	助教諭 ・講師
校内研修（指導主事による学校訪問、学年で行う授業研究を含む）	50.0%	67.3%	74.4%	73.5%	71.9%	53.1%	55.2%	66.7%	63.4%	64.7%
ウェブサイト（動画コンテンツを含む）	62.0%	49.1%	64.1%	55.8%	43.0%	69.4%	65.5%	53.3%	53.4%	42.5%
同僚教員との学び合い	16.0%	40.0%	51.3%	52.8%	49.1%	24.5%	31.0%	33.3%	43.0%	54.9%
教育委員会、大学等が主催する研修	70.0%	78.2%	41.0%	45.4%	27.2%	75.5%	58.6%	62.2%	40.1%	28.1%
指導に関連する市販の書籍や雑誌	54.0%	60.0%	51.3%	47.3%	38.6%	59.2%	65.5%	44.4%	38.2%	32.7%
校長等管理職からの周知	32.0%	50.9%	38.5%	42.7%	43.0%	18.4%	55.2%	55.6%	40.6%	41.2%
教育委員会から配布される広報誌、会議資料等	68.0%	67.3%	28.2%	24.4%	26.3%	73.5%	69.0%	62.2%	26.5%	26.1%
TV・新聞等のマスメディア	28.0%	23.6%	23.1%	22.5%	21.1%	49.0%	32.8%	33.3%	27.6%	22.9%
文部科学省や国立教育政策研究所が作成している刊行物	66.0%	43.6%	35.9%	18.8%	13.2%	57.1%	58.6%	26.7%	22.5%	17.0%
文部科学省や国立教育政策研究所、教職員支援機構が主催する研修	22.0%	36.4%	25.6%	16.6%	7.0%	20.4%	29.3%	26.7%	16.7%	11.8%
SNS、メールマガジン	10.0%	7.3%	12.8%	20.1%	17.5%	8.2%	8.6%	11.1%	16.2%	17.0%

※複数選択可。当てはまるものを全て選択。色付きの部分は各職種で回答の多かった上位3項目。

## **2. 教育関係者調査 (児童生徒向け調査)**

# 教育関係者調査（児童生徒向け調査）の質問事項

## 小学校 4年生～6年生、 中学生向け調査

### 1. 現在の授業への考え方（11問）

- (1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。（8問）
- (2) あなたが、普段学校で受けている授業で学ぶ量や授業時間について、どう思いますか。（2問）
- (3) あなたは学校での勉強がどれくらい得意ですか。（1問）

### 2. 興味のある学習スタイル（3問）

- (4) あなたは以下の学習スタイルについて、どちらの考え方に近いですか。（3問）

### 3. 学校・授業に期待すること（2問）

- (5) あなたが学校で勉強する上で、こうだったらいいなと思うことを教えてください。（複数選択可）（1問）
- (6) あなたが思う学校で勉強する目的について当てはまるものを教えてください。（複数選択可）（1問）

### 4. 学校で身に付けたい能力について（2問）

- (7) あなたが学校生活を通じて身に付けたいことについて教えてください。（複数選択可）（1問）
- (8) あなたが学校生活を通じて身に付いていると思うことについて教えてください。（複数選択可）（1問）

### 5. 学校生活に関する満足度（7問）

- (9) あなたが学校で過ごす中で、思うことを教えてください。（7問）

### 6. キャリア観（3問）

- (10) あなたが学校で過ごす中で、自分の将来についてどう考えていますか。（3問）

## (参考) 小学校 1年生～3年生 向け調査

### 1. 現在の授業への考え方（6問）

- (1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。（6問）

### 2. 学校・授業に期待すること（2問）

- (2) あなたが学校でべんきょうする上で、こうだったらいいなと思うことを教えてください。（複数選択可）（1問）
- (3) あなたが思う学校でべんきょうするりゆうについて当てはまるものを教えてください。（複数選択可）（1問）

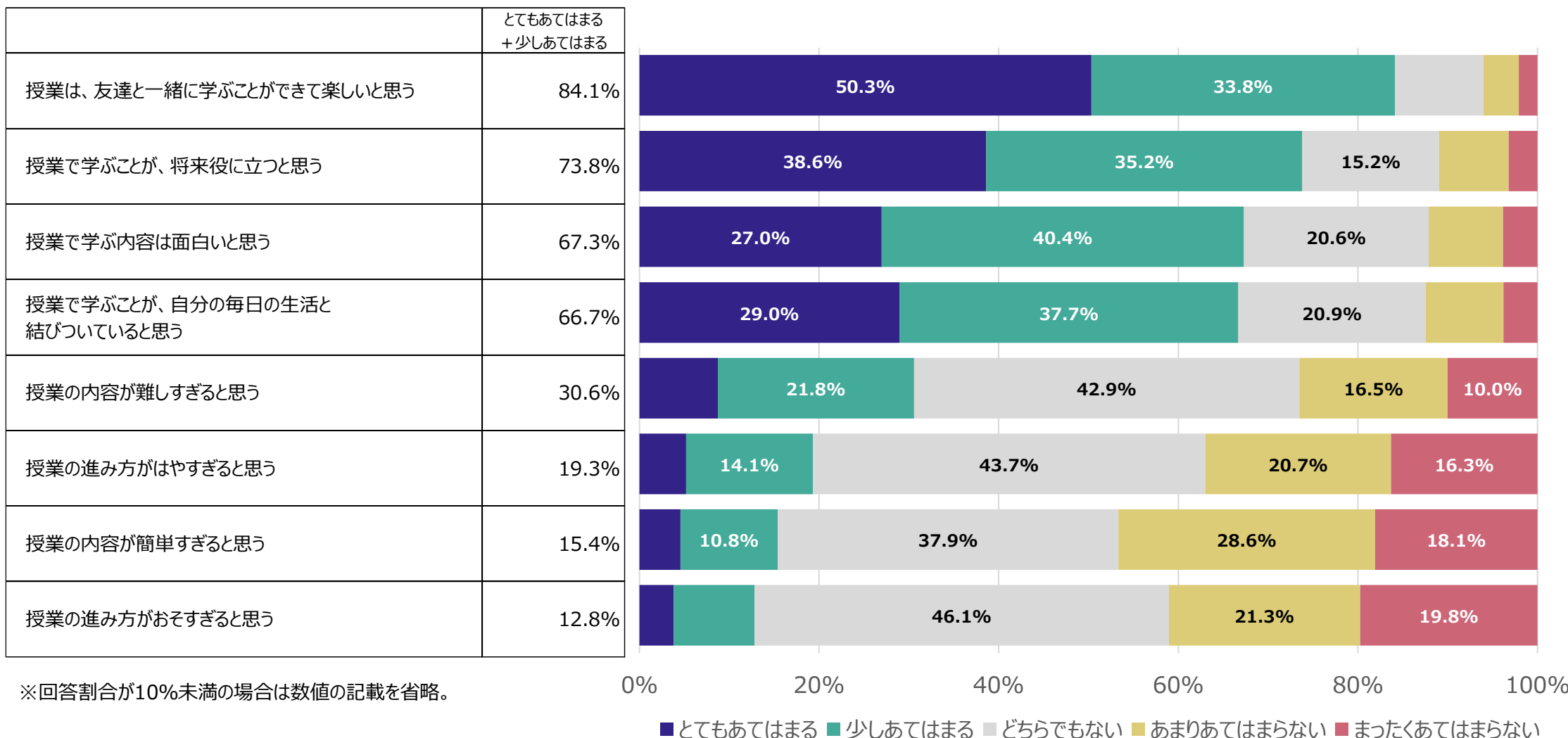
### 3. 学校生活に関する満足度（4問）

- (4) あなたが学校について、思うことを教えてください。（4問）

# 学校で受けている授業に関して思うこと

- ✓ 8割以上の児童生徒が、授業は、友達と一緒に学ぶことができていると感じている一方で、約3割の児童生徒が、授業の内容が難しすぎると感じている。
- ✓ 授業の進捗が早すぎる・遅すぎる、授業の内容が簡単すぎると感じている児童生徒はいずれも2割未満である。

(1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。



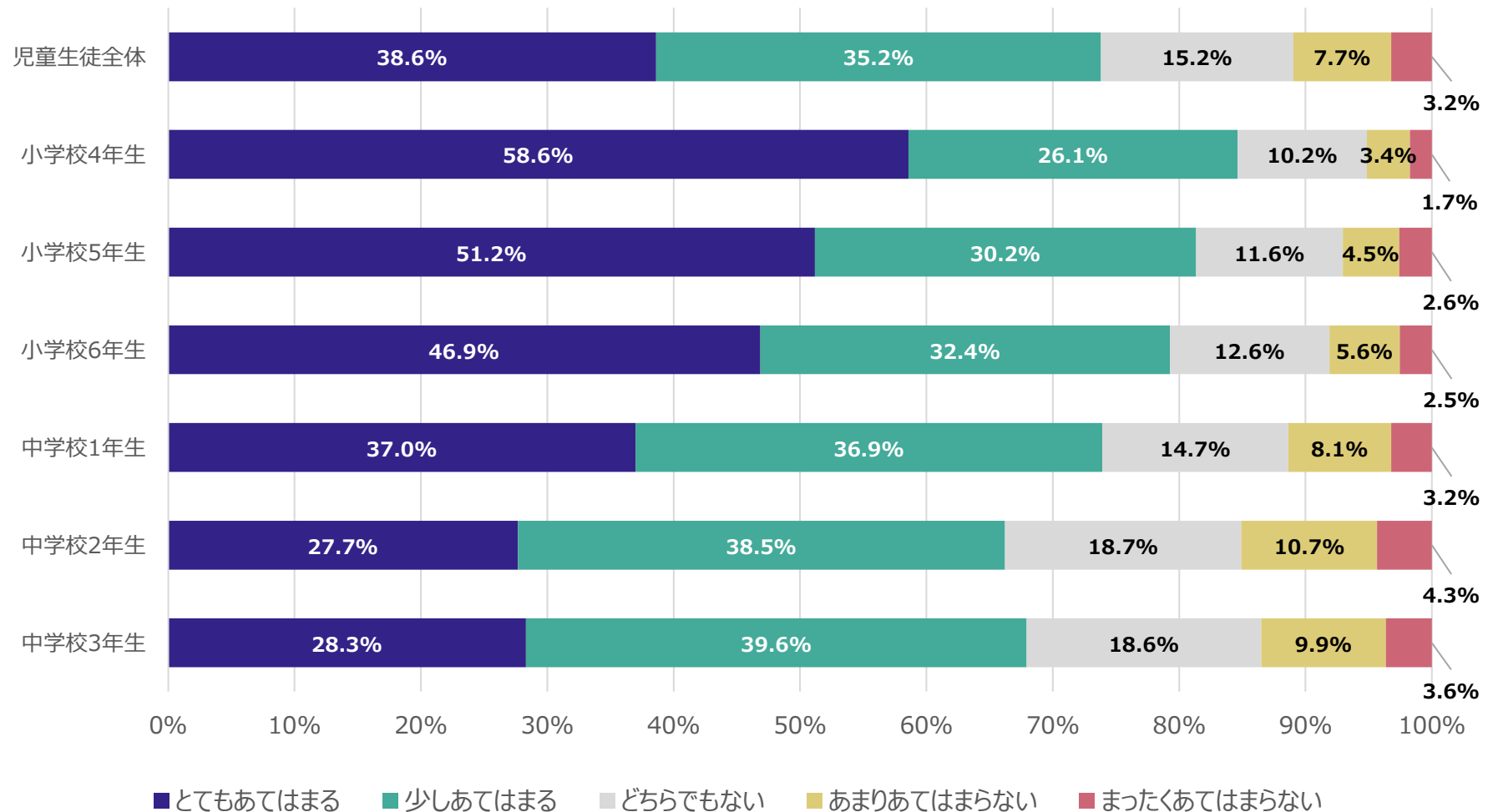
※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

# 授業で学ぶことが、将来役に立つと思う

- ✓ 児童生徒全体では、7割以上が「授業で学ぶことが、将来役に立つ」と感じている。
- ✓ 「授業で学ぶことが、将来役に立つ」と感じている児童生徒の割合は、学年が上がるほど少なくなる傾向がある。

(1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。

(授業で学ぶことが、将来役に立つと思う)



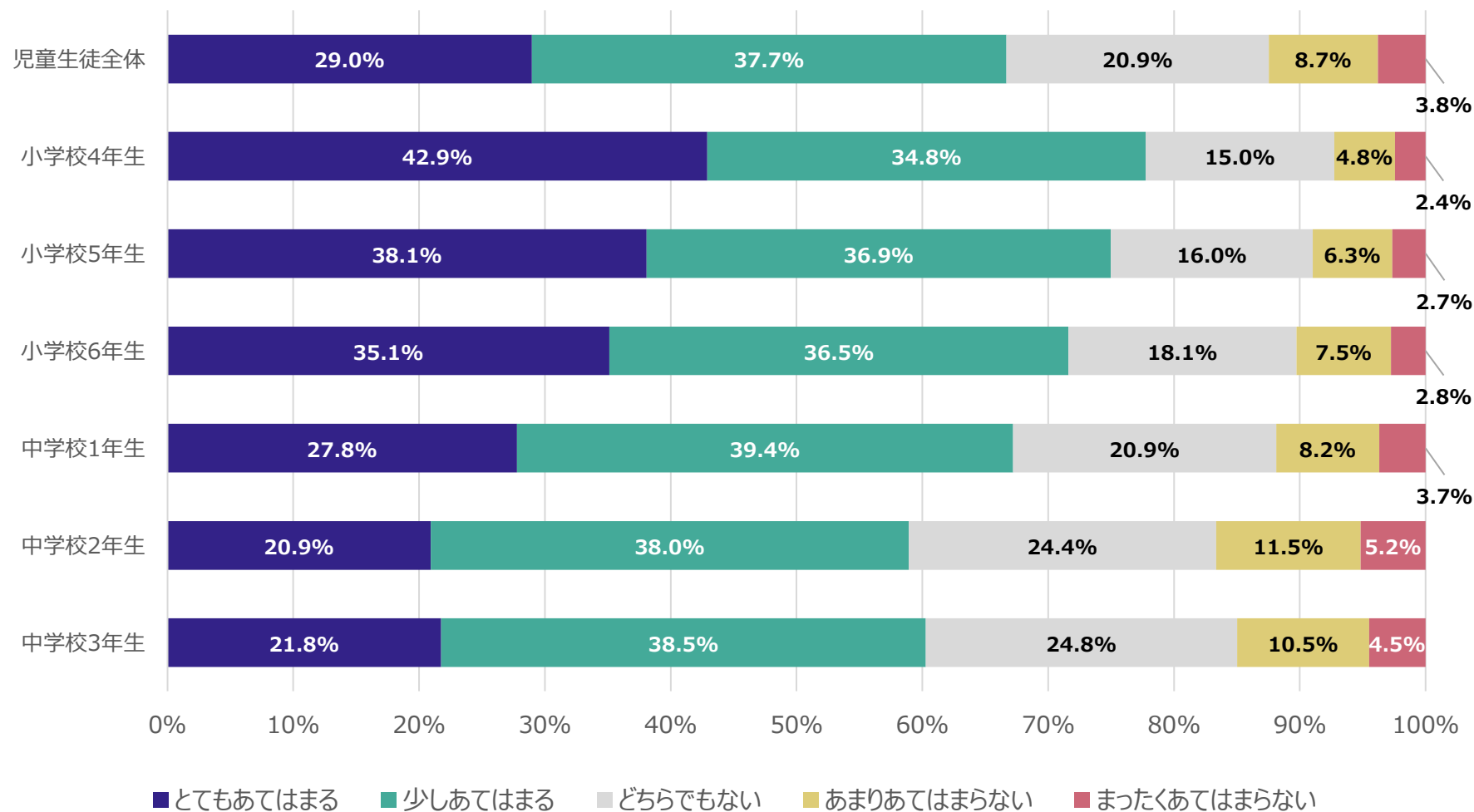


# 授業で学ぶことが、自分の毎日の生活と結びついていると思う

- ✓ 児童生徒全体では、6割以上が、「授業で学ぶことが、自分の毎日の生活と結びついている」と感じている。
- ✓ 「授業で学ぶことが、自分の毎日の生活と結びついている」と感じている児童生徒は、学年が上がるほど少なくなる傾向がある。

**(1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。**

**(授業で学ぶことが、自分の毎日の生活と結びついていると思う)**

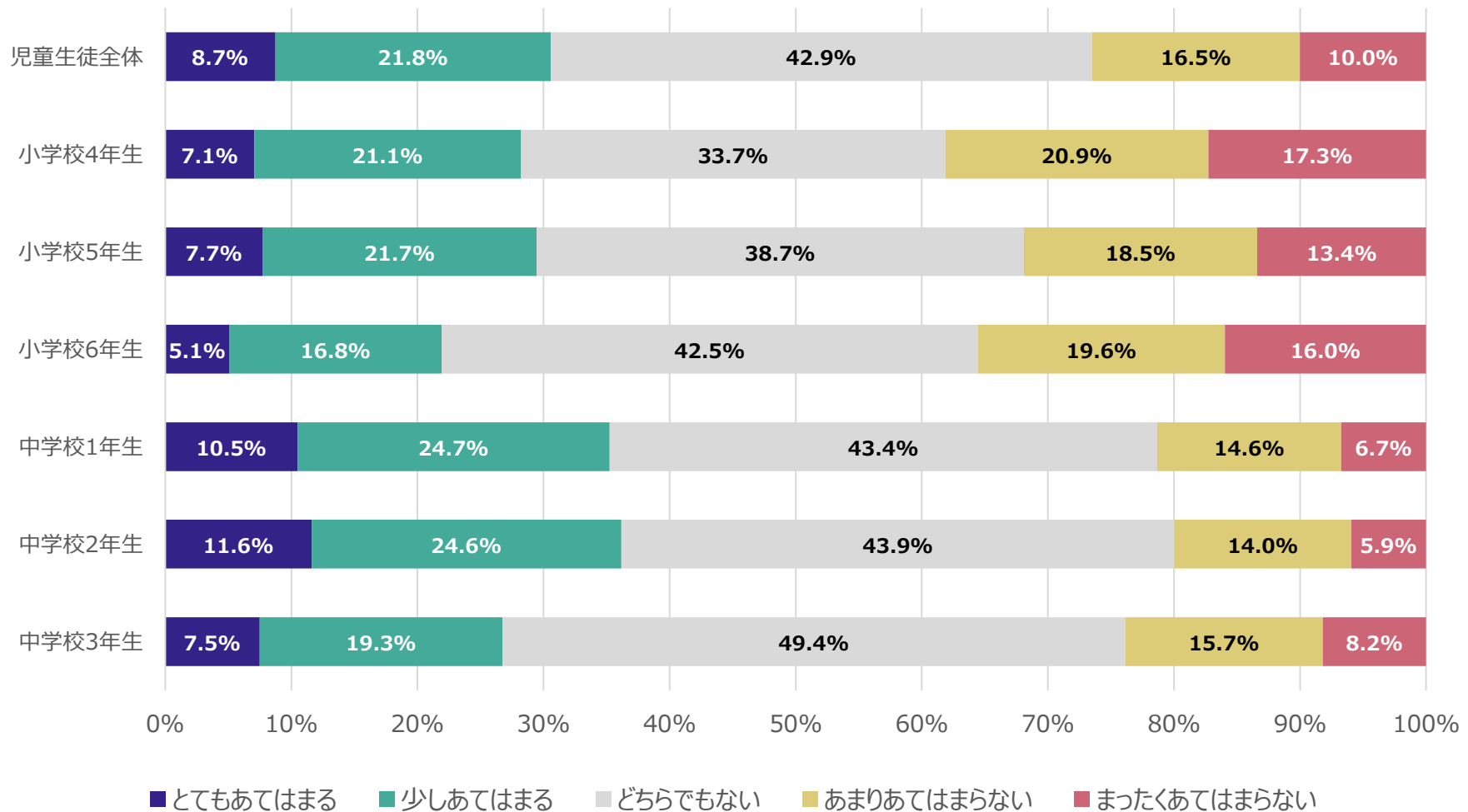


# 授業の内容が難しすぎると思う

✓ 約3割の児童生徒が、授業の内容が難しすぎると感じている。

**(1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。**

**(授業の内容が難しすぎると思う)**

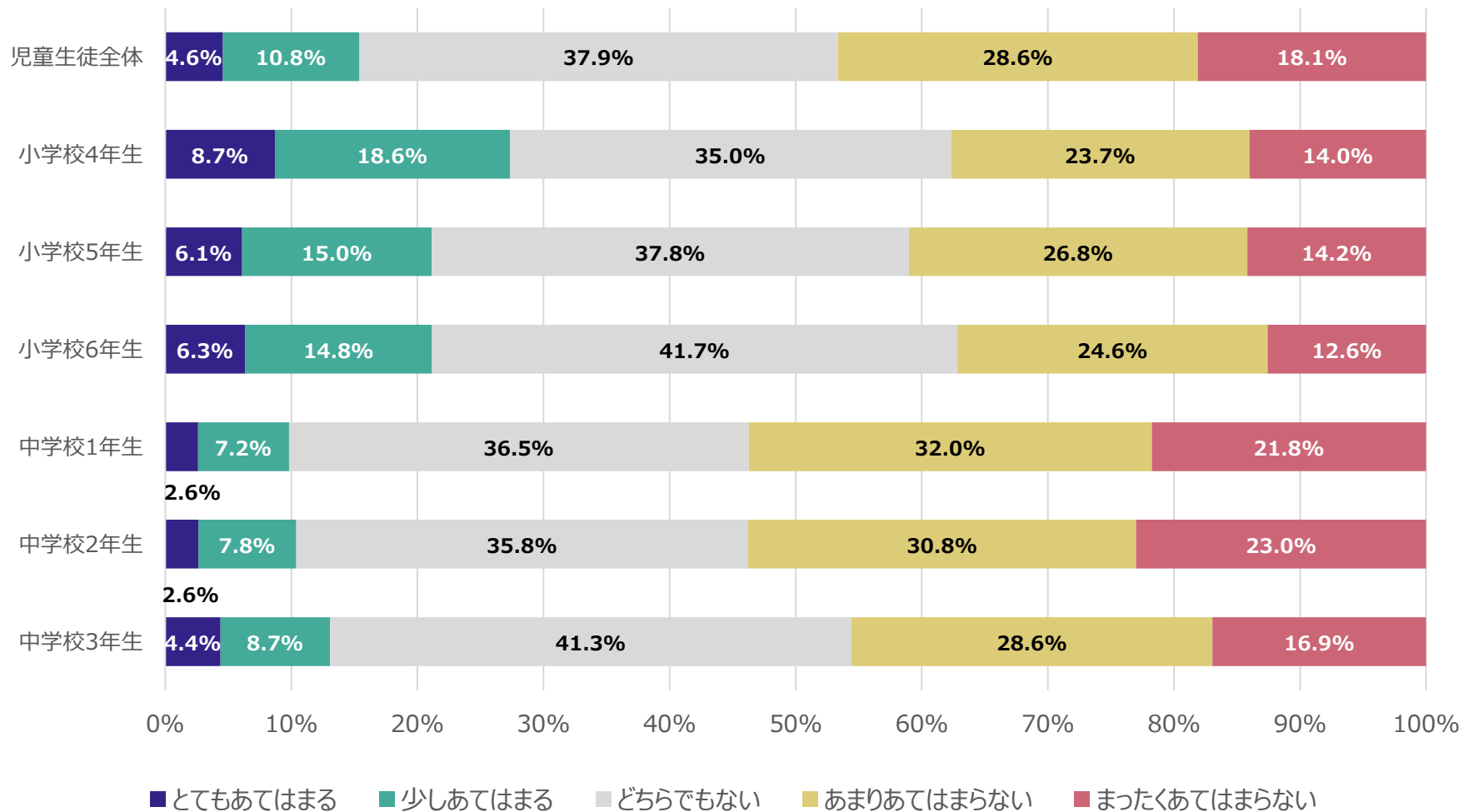


# 授業の内容が簡単すぎると思う

✓ 授業の内容が簡単すぎると感じている児童生徒は2割未満である。

**(1) あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。**

**(授業の内容が簡単すぎると思う)**

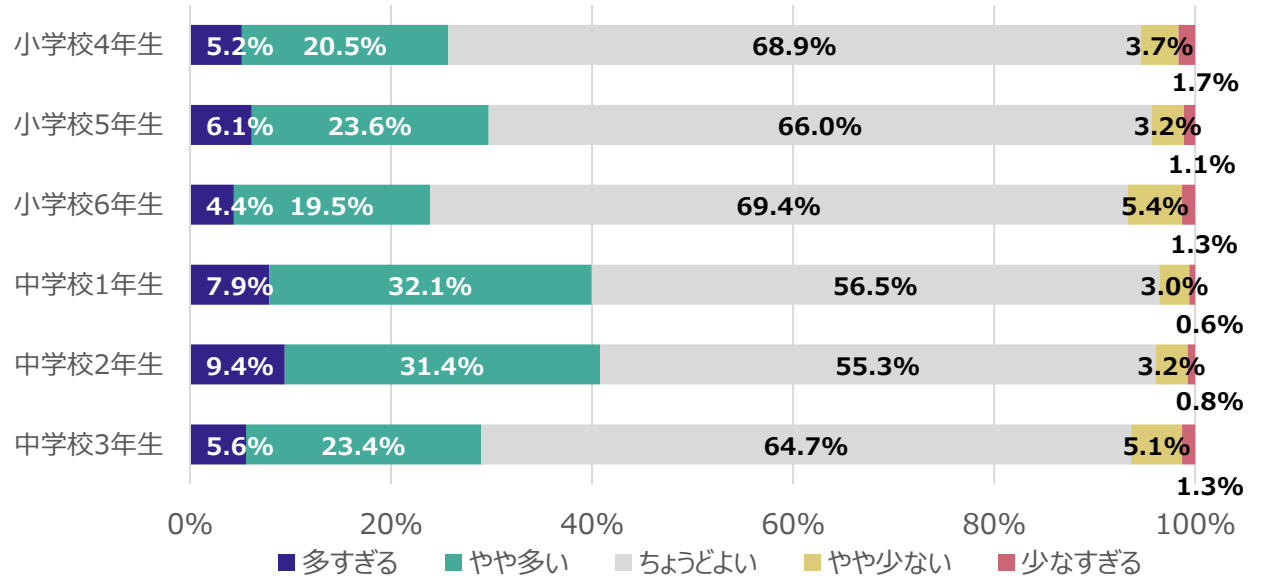
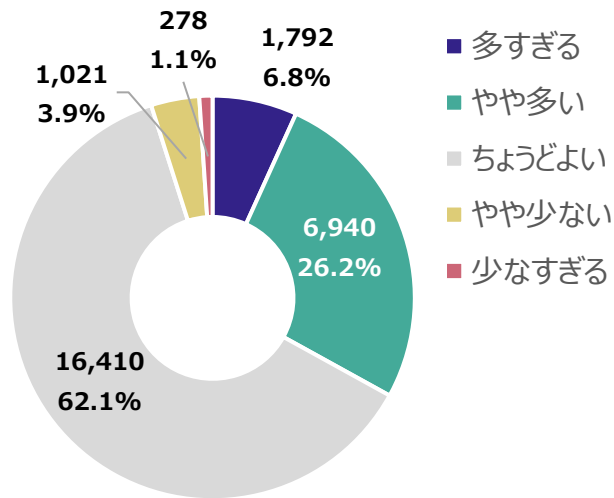


# 学校における子供たちの学習量、授業時間

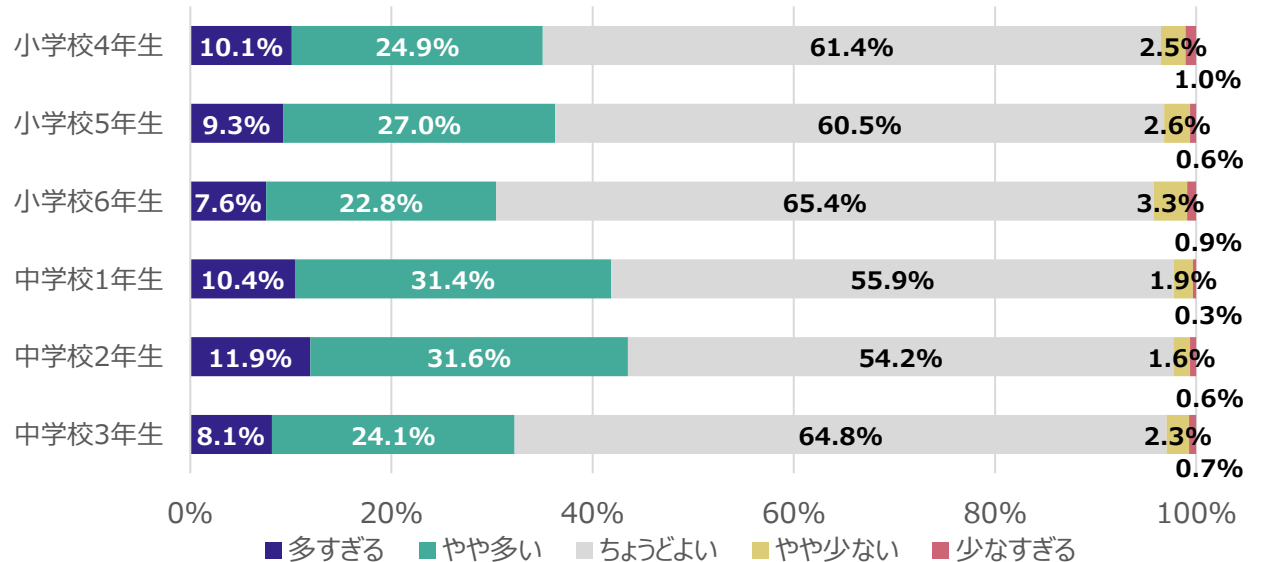
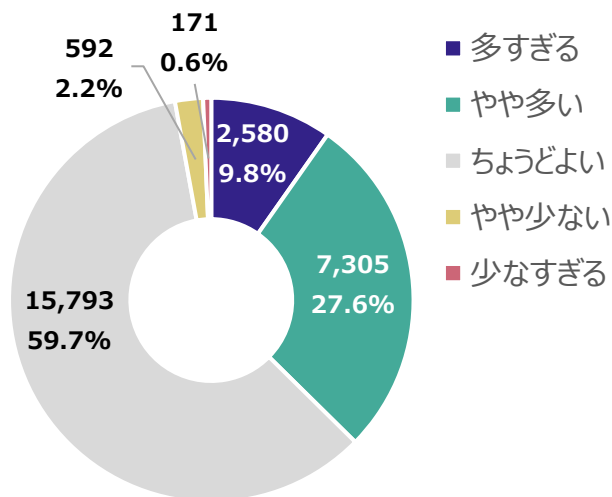
- ✓ 児童生徒の約6割が、授業で学ぶ量や1週間に受ける授業の時間数については、「ちょうどよい」と感じている。
- ✓ 授業で学ぶ量や1週間に受ける授業の時間数が「多すぎる」または「やや多い」という回答は、ともに中学校1年生、2年生で多くなっている。

## (2) あなたが、普段学校で受けている授業で学ぶ量や授業時間について、どう思いますか。

### ① 学習量



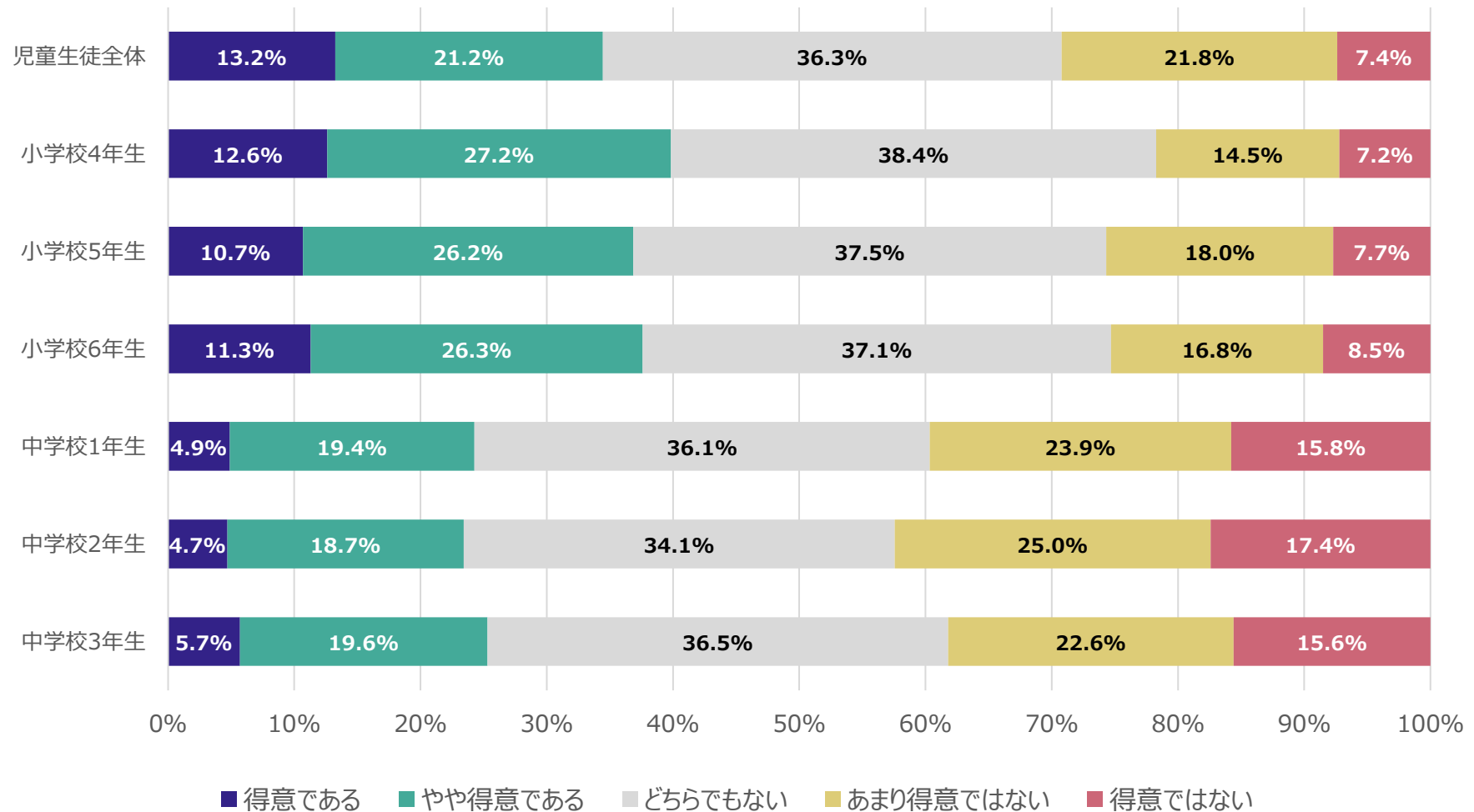
### ② 週当たりの授業時間



# 学校での勉強の得意・不得意

- ✓ 学校での勉強が「得意である」または「やや得意である」と回答した児童生徒は小学生で4割程度であるのに対し、中学生は2割程度である。
- ✓ 学校での勉強が「あまり得意ではない」または「得意ではない」と回答する児童生徒は小学生で2割程度であるのに対し、中学生では4割程度である。

## (3) あなたは学校での勉強がどれくらい得意ですか。



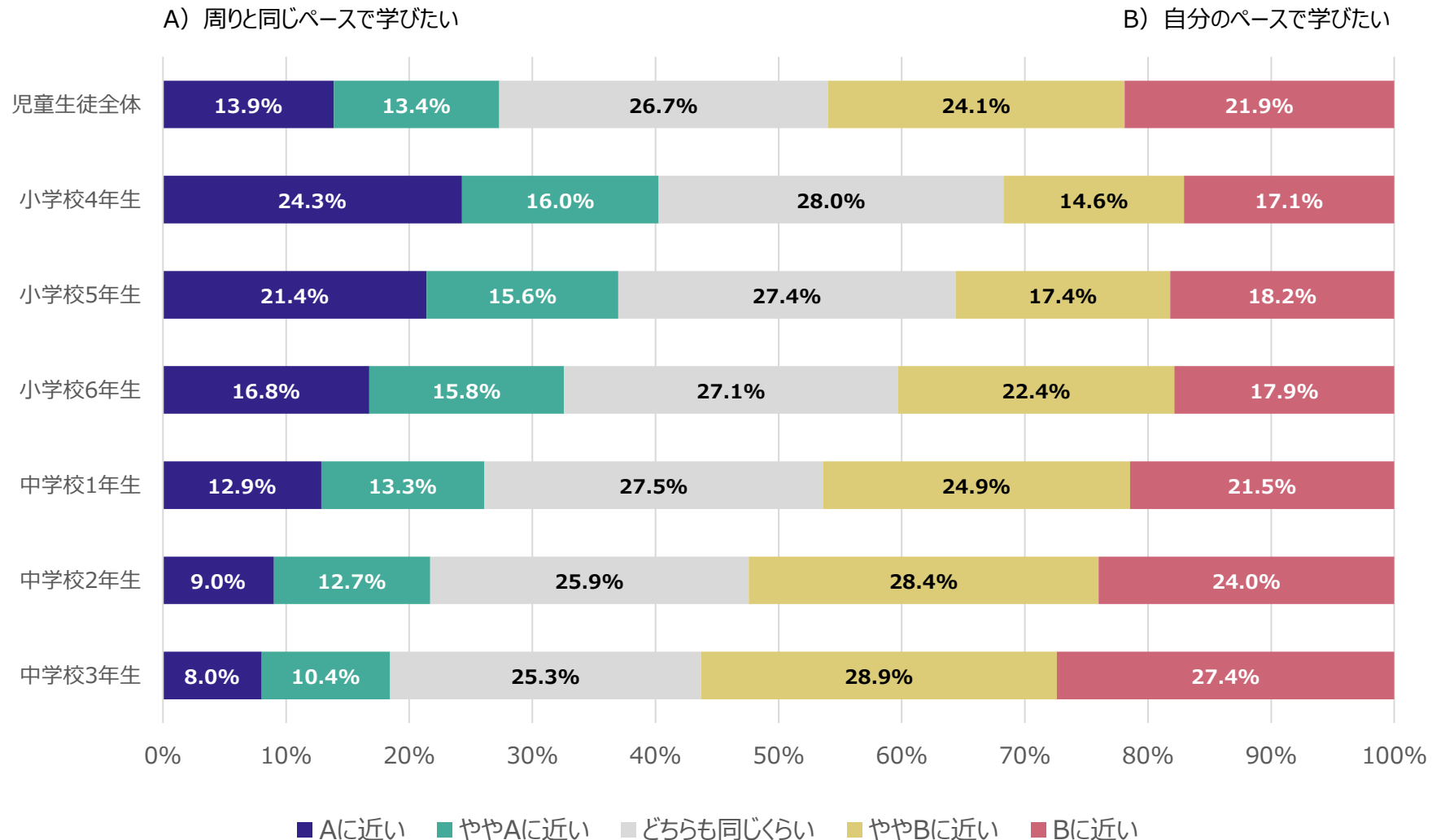


# 学習スタイルについての考え方（学習の進め方）

- ✓ 学年が上がるほど、「周りと同じペースで学びたい」と考える者は少なく、「自分のペースで学びたい」と考える児童生徒が多い。
- ✓ 中学校2年生、3年生の半数以上が「自分のペースで学びたい」と考えている。

## （4）あなたは以下の学習スタイルについて、どちらの考え方に近いですか。

### 周りと同じペースで学びたい／自分のペースで学びたい

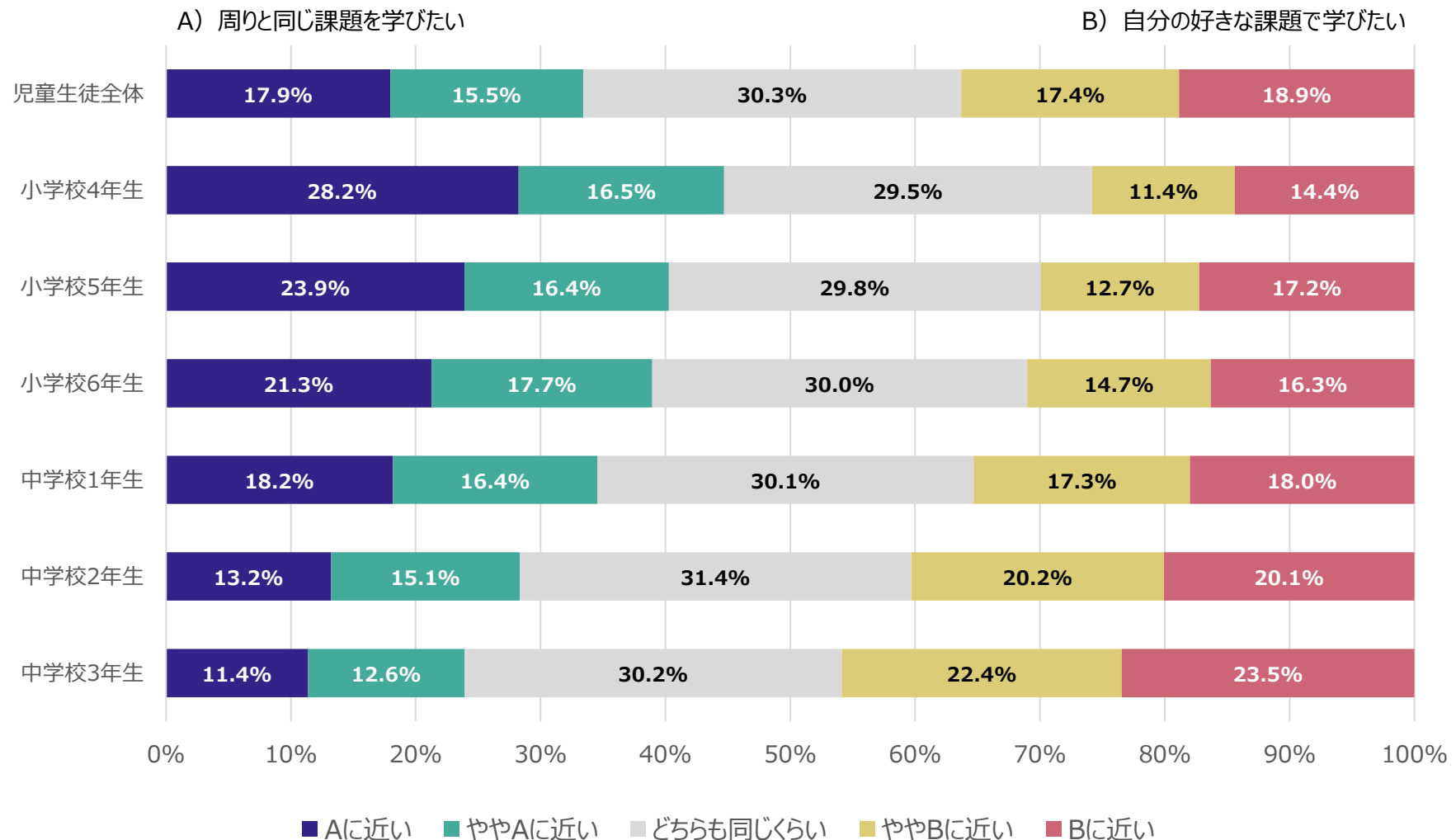


# 学習スタイルについての考え方（課題）

- ✓ 学年が上がるほど、「周りと同じ課題で学びたい」と考える者は少なく、「自分の好きな課題で学びたい」と考える児童生徒が多い。
- ✓ 「周りと同じ課題で学びたい」と考える児童生徒は、小学校4年生で4割以上であるのに対して、中学校3年生は2割程度である。
- ✓ 「自分の好きな課題で学びたい」と考える児童生徒は、小学校4年生で3割未満であるのに対して、中学校3年生は約半数である。

## （4）あなたは以下の学習スタイルについて、どちらの考え方に近いですか。

### 周りと同じ課題を学びたい／自分の好きな課題で学びたい

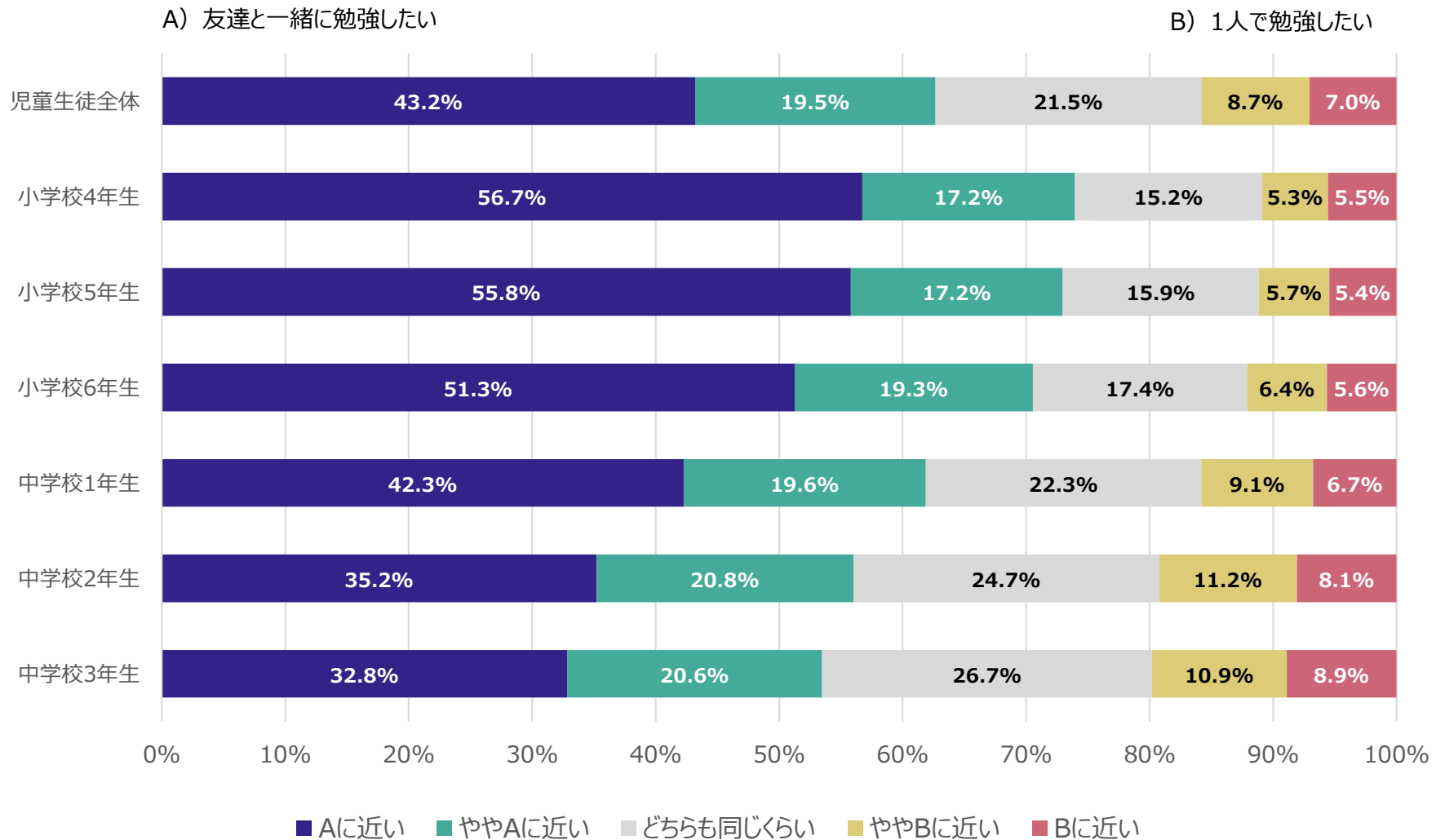


# 学習スタイルについての考え方（学習環境）

✓ 学年を問わず、「1人で勉強したい」という児童生徒よりも「友達と一緒に勉強したい」と考える児童生徒が多く、全体の6割以上である。

## （4）あなたは以下の学習スタイルについて、どちらの考え方に近いですか。

友達と一緒に勉強したい / 1人で勉強したい



# 学校で勉強する上で、こうだったらいいなと思うこと

- ✓ 半数以上の児童生徒が、学校で勉強する上で、「わからないところをわかるまでしっかり教えてほしい」「みんなで話し合っって考えを深めたい」と考えている。

## (5) あなたが学校で勉強する上で、こうだったらいいなと思うことを教えてください。当てはまるものを全て選択してください。

	児童生徒（全体）	小学校高学年	中学生
わからないところをわかるまでしっかり教えてほしい	60.2%	56.4%	62.3%
みんなで話し合っって考えを深めたい	56.6%	65.7%	51.5%
授業時間は45分（50分）よりも短くしてほしい	47.1%	44.5%	48.5%
自分のクラスだけではなく、いろいろな場所で勉強できるようにしてほしい	44.0%	44.5%	43.8%
もっと頻繁に一人一台端末（タブレット）を使った学習をしたい	37.6%	43.6%	34.3%
みんなで同じ内容を学ぶだけではなく、それぞれの関心に応じて学ぶ内容を選べるようにしてほしい	34.0%	32.9%	34.6%
できるところはもっと難しい内容や関連する課題などをさらに学べるようにしてほしい	32.0%	31.8%	32.1%
勉強する方法を自分で選べるようにしてほしい	31.8%	31.8%	32.1%
学校生活の決まりやルールについて、自分の考えや意見を聞いてほしい	28.3%	22.2%	31.7%
教科ごとに専門の先生に授業をしてほしい（小学生のみ）	27.9%	27.9%	
ひとりで集中して勉強したい	19.7%	16.5%	21.5%
クラスの人数を少なくしてほしい	18.4%	17.8%	18.7%

※赤字は小学校高学年と中学生で10ポイント以上の差がある項目。

# 学校で勉強する目的

- ✓ 小学生は、学校で勉強する目的として「これまでできなかった（わからなかった）ことをできる（わかる）ようになりたいから」「新しいことを知りたいから」「将来の進学や仕事に役立つから」の順で回答が多く、これらの項目を選択した児童はいずれも6割以上である。
- ✓ 中学生は、学校で勉強する目的として「将来の進学や仕事に役立つから」という回答が最も多く、この項目を選択した生徒は6割以上である。

## (6) あなたが思う学校で勉強する目的について当てはまるものを教えてください。当てはまるものを全て選択してください。

	児童生徒（全体）	小学校高学年	中学生
将来の進学や仕事に役立つから	63.2%	62.1%	63.8%
これまでできなかった（わからなかった）ことをできる（わかる）ようになりたいから	57.7%	69.0%	51.4%
良い成績を取りたいから	53.2%	53.9%	52.9%
新しいことを知りたいから	53.2%	65.9%	46.2%
将来かなえたい夢や決めている目標があり、それを実現したいから	46.1%	51.2%	43.2%
自分の興味や関心があることを深めたいから	44.2%	46.5%	42.9%
勉強したことがふだんの生活や社会に出て役立つから	42.8%	55.7%	35.6%
友達と話し合うことで、いろいろな考え方に気づいたり、自分の考えを見直したりしたいから	40.6%	58.9%	30.5%
学校で勉強するのが当たり前だから	36.5%	34.7%	37.5%
勉強することはおもしろいと思うから	22.5%	29.7%	18.4%
先生や家の人がほめてくれるから	20.9%	26.9%	17.6%
家の人に勉強しなさいと言われるから	16.6%	13.6%	18.2%
考えたことがない	10.7%	10.0%	11.0%

※赤字は小学校高学年と中学生で10ポイント以上の差がある項目。

# 学校生活を通じて身に付けたいこと

- ✓ 小学生、中学生ともに、学校生活を通じて身に付けたいこととして、「基礎的・基本的な知識・技能」という回答が最も多い。
- ✓ 次いで、「自ら判断する力」「失敗を恐れず挑戦する力」「相手に伝わるように自分の考えを表現する力」「自ら学ぶ力」「友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力」「社会生活に必要な常識やきまりを守る力」という回答も多く、これらの項目については、半数以上の児童生徒が学校生活を通じて身に付けたいと考えている。

## (7) あなたが学校生活を通じて身に付けたいことについて教えてください。当てはまるものを全て選択してください。

	児童生徒（全体）	小学校高学年	中学生
基礎的・基本的な知識・技能	72.9%	65.3%	77.2%
自ら判断する力	66.4%	65.3%	67.0%
失敗を恐れず挑戦する力	59.2%	62.9%	57.1%
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	57.8%	59.8%	56.6%
自ら学ぶ力	55.5%	59.2%	53.5%
友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	55.0%	57.3%	53.8%
社会生活に必要な常識やきまりを守る力	51.5%	52.7%	50.8%
新しいものや考えを生み出す創造的な力	48.8%	52.4%	46.8%
ものごとをやりとげるねばり強さ	48.6%	50.2%	47.7%
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	46.6%	51.3%	44.0%
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	46.6%	46.6%	46.6%
自分の生き方や進路について考える力	43.4%	40.5%	45.0%
言われたことを正確に行う力	43.3%	47.7%	40.9%
自ら論理的に考える力	41.1%	38.2%	42.7%
自分が困ったときに他の人に助けを求める力	40.4%	43.7%	38.5%
自分には良さがあると認める力	35.2%	38.3%	33.5%
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	33.2%	32.3%	33.7%
1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力	31.2%	37.3%	27.9%

※赤字は小学校高学年と中学生で10ポイント以上の差がある項目。



# 学校生活を通じて身に付いていると思うこと

- ✓ 学校生活を通じて身に付いていると思うことについては、中学生は、「基礎的・基本的な知識・技能」という回答が最も多く、小学校高学年については、「友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力」という回答が最も多い。
- ✓ この2項目については、小学校高学年、中学生ともに約半数の児童生徒が、学校生活を通じて身に付いていると感じている。

## (8) あなたが学校生活を通じて身に付いていると思うことについて教えてください。当てはまるものを全て選択してください。

	児童生徒（全体）	小学校高学年	中学生
基礎的・基本的な知識・技能	50.8%	46.8%	53.0%
友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	47.7%	47.6%	47.8%
自ら判断する力	38.8%	38.0%	39.2%
社会生活に必要な常識やきまりを守る力	35.3%	33.8%	36.2%
自ら学ぶ力	34.1%	37.8%	32.1%
自分が困ったときに他の人に助けを求める力	33.4%	36.9%	31.5%
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	30.6%	34.7%	28.3%
言われたことを正確に行う力	28.3%	30.1%	27.3%
1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力	27.8%	34.2%	24.3%
ものごとをやりとげるねばり強さ	27.2%	29.4%	25.9%
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	27.1%	30.9%	25.1%
失敗を恐れず挑戦する力	26.1%	31.5%	23.2%
自分には良さがあると認める力	24.7%	29.1%	22.3%
自分の生き方や進路について考える力	24.5%	24.1%	24.8%
新しいものや考えを生み出す創造的な力	24.1%	30.9%	20.3%
自ら論理的に考える力	21.0%	20.2%	21.5%
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	20.6%	24.6%	18.4%
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	19.1%	20.0%	18.6%

# 学校生活を通じて身に付けたいこと・身に付いていると思うこと

- ✓ 「失敗を恐れず挑戦する力」「相手に伝わるように自分の考えを表現する力」は、学校生活を通じて身に付けたいと考える児童生徒が半数以上であるのに対して、実際に学校生活を通じて身に付いていると思っている児童生徒は3割未満である。
- ✓ 「友達大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力」「自分が困ったときに他の人に助けを求める力」「1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力」は回答割合にあまり差がない。

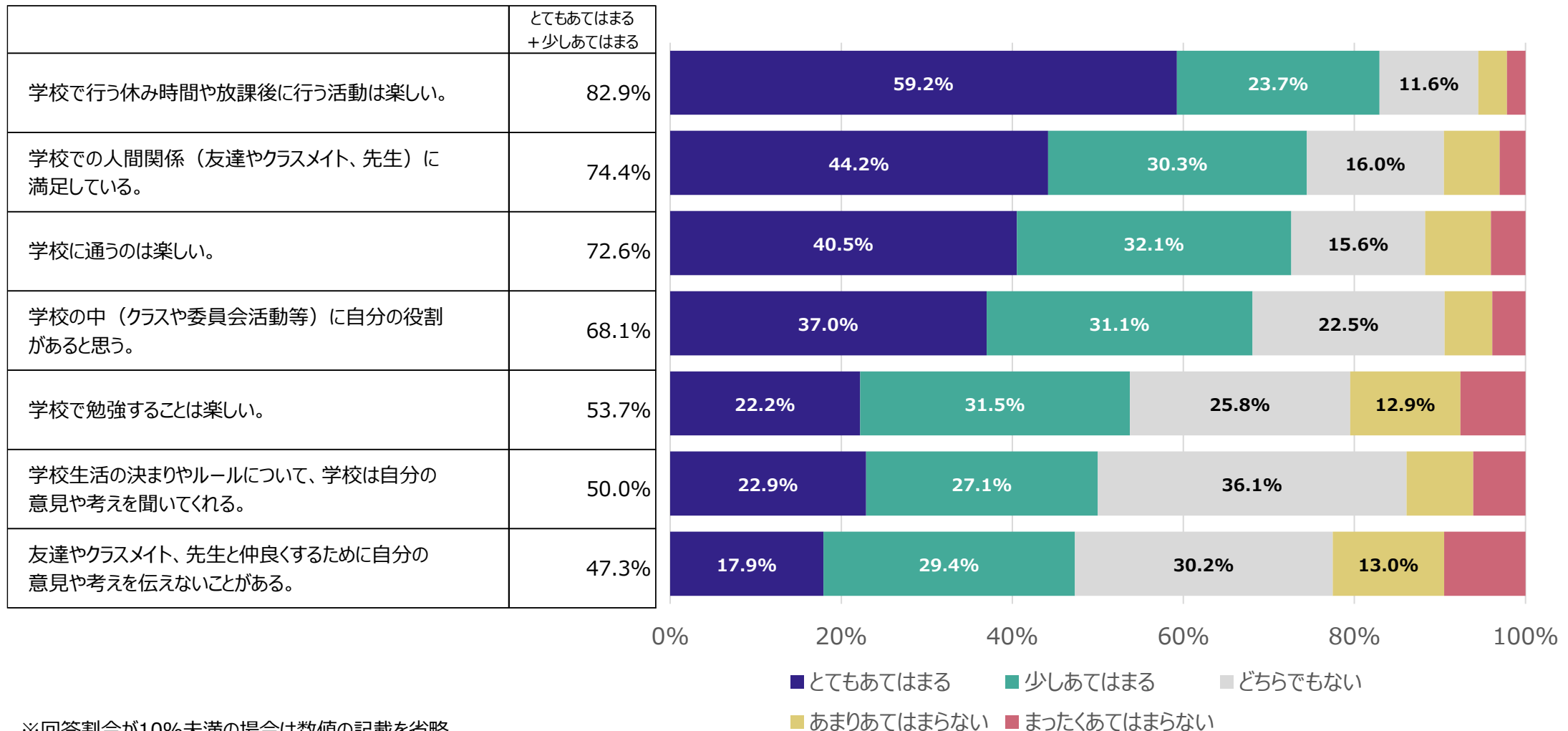
	学校生活を通じて身に付けたいことと身に付いていると思うことの回答割合の差	【再掲】学校生活を通じて身に付けたいこと	【再掲】学校生活を通じて身に付いていると思うこと
失敗を恐れず挑戦する力	33ポイント差	59.2%	26.1%
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	31ポイント差	57.8%	27.1%
自ら判断する力	28ポイント差	66.4%	38.8%
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	26ポイント差	46.6%	20.6%
新しいものや考えを生み出す創造的な力	25ポイント差	48.8%	24.1%
基礎的・基本的な知識・技能	22ポイント差	72.9%	50.8%
自ら学ぶ力	21ポイント差	55.5%	34.1%
ものごとをやりとげるねばり強さ	21ポイント差	48.6%	27.2%
自ら論理的に考える力	20ポイント差	41.1%	21.0%
自分の生き方や進路について考える力	19ポイント差	43.4%	24.5%
社会生活に必要な常識やきまりを守る力	16ポイント差	51.5%	35.3%
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	16ポイント差	46.6%	30.6%
言われたことを正確に行う力	15ポイント差	43.3%	28.3%
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	14ポイント差	33.2%	19.1%
自分には良さがあると認める力	10ポイント差	35.2%	24.7%
友達大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	7ポイント差	55.0%	47.7%
自分が困ったときに他の人に助けを求める力	7ポイント差	40.4%	33.4%
1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力	3ポイント差	31.2%	27.8%

※「学校生活を通じて身に付けたいことと身に付いていると思うことの回答割合の差」は、各項目の「学校生活を通じて身に付けたいこと」の数値から「学校生活を通じて身に付いていると思うこと」の数値を引いた差。

# 学校で過ごす中で思うこと

- ✓ 7割以上の児童生徒が、学校に通うのは楽しいと感じている。
- ✓ 学校で行う休み時間や放課後の活動は楽しいと感じている児童生徒は8割以上、学校での人間関係（友達やクラスメイト、先生）に満足していると感じている児童生徒は7割以上である。

## (9) あなたが学校で過ごす中で、思うことを教えてください。



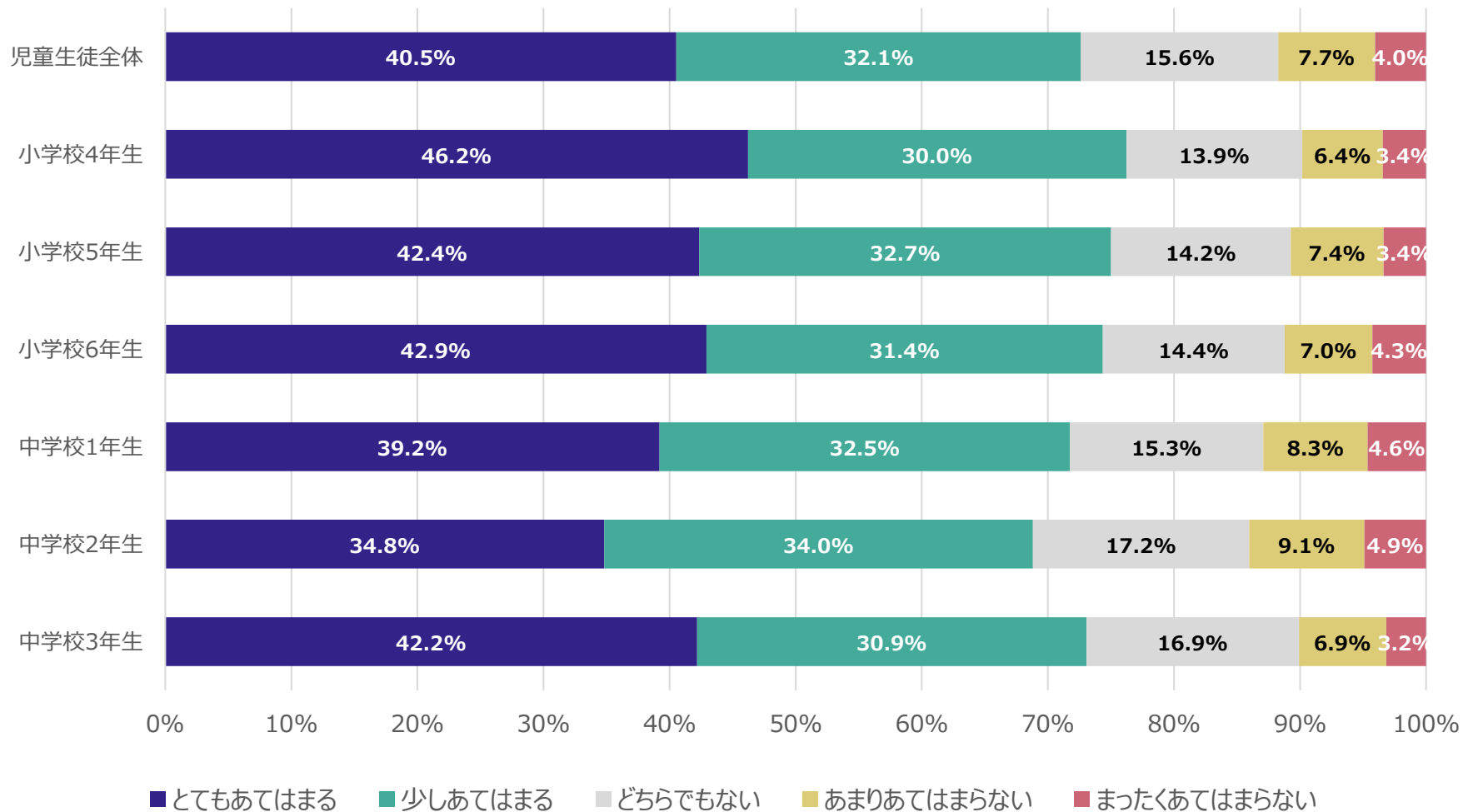
※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

# 学校に通うのは楽しいと思う

- ✓ 学校に通うのは楽しいと考えている児童生徒は、全体の7割以上である。
- ✓ 学校に通うのは楽しいかどうかについて、「あまりあてはまらない」または「まったくあてはまらない」と回答した児童生徒は1割以上である。

## (9) あなたが学校で過ごす中で、思うことを教えてください。

### (学校に通うのは楽しい。)

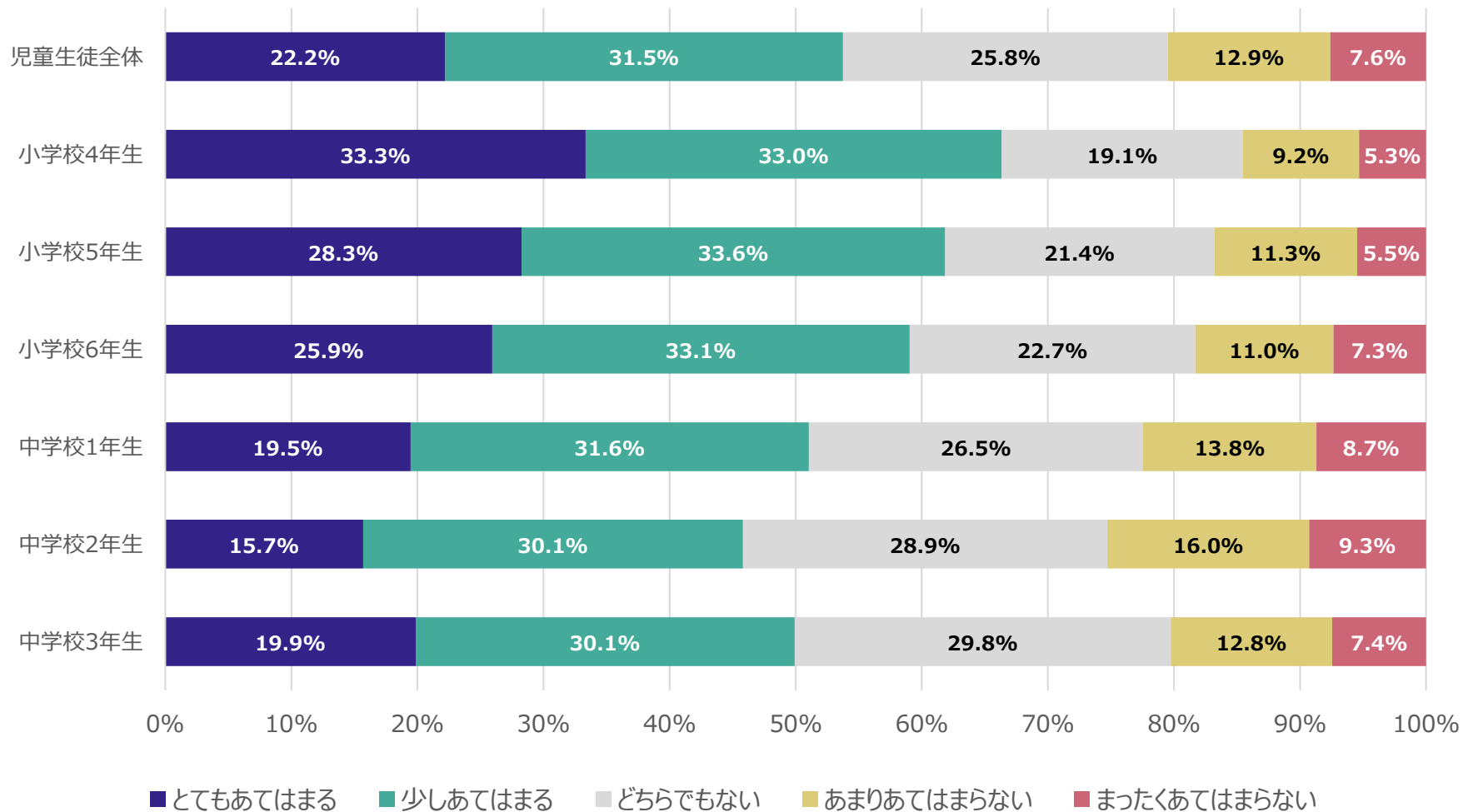


# 学校で勉強することは楽しいと思う

- ✓ 学校で勉強することが楽しいと考える児童生徒は、学年が上がるほど少なくなる傾向にあり、中学校2年生が最も少ない。

## (9) あなたが学校で過ごす中で、思うことを教えてください。

### (学校で勉強することは楽しい。)

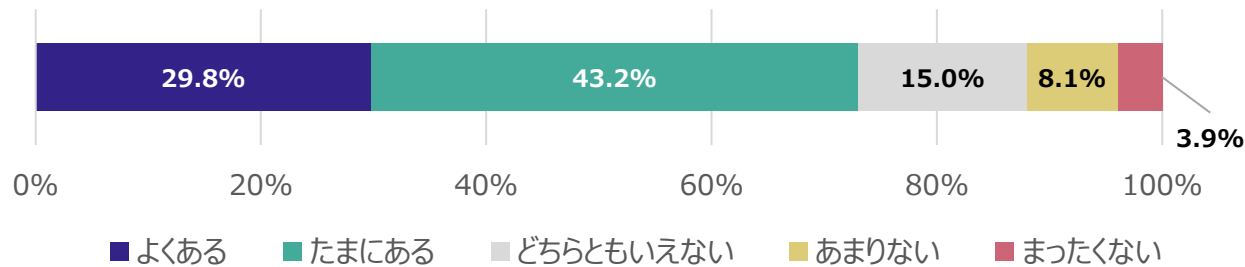


# キャリア観

- ✓ 6割以上の児童生徒が、学校生活を通じて、将来の生き方、進路、仕事について考えることが「よくある」または「たまにある」と回答している。
- ✓ 8割以上の児童生徒が、自分が大事だと思うことのために、自分で考えて行動することや今後の自らの成長のために、進んで学ぶことを、「とても重要だと思う」または「少し重要だと思う」と回答している。

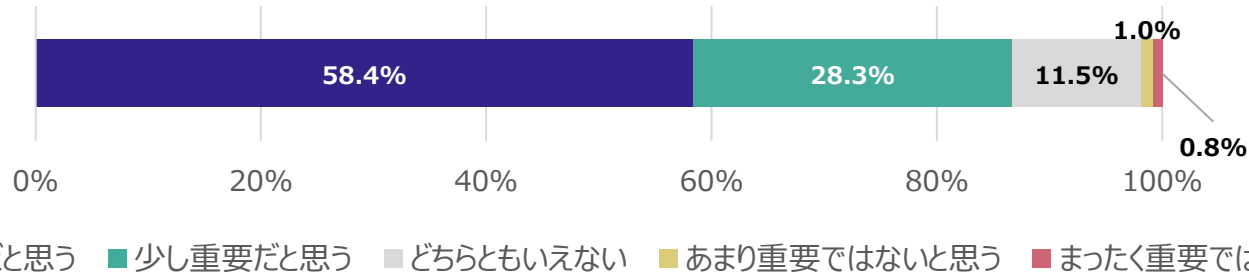
## (10) あなたが学校で過ごす中で、自分の将来についてどう考えていますか。

(学校生活を通じて、将来の生き方、進路、仕事について考えることがありますか。)



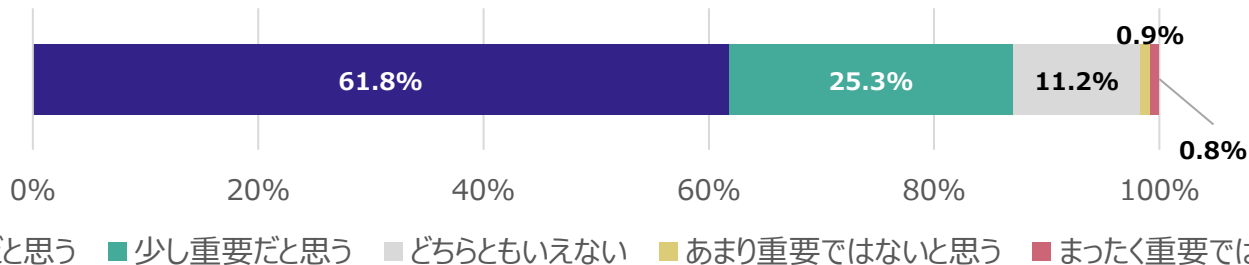
## (10) あなたが学校で過ごす中で、自分の将来についてどう考えていますか。

(自分が大事だと思うことのために、自分で考えて行動することについて、どう思いますか。)



## (10) あなたが学校で過ごす中で、自分の将来についてどう考えていますか。

(今後の自らの成長のために、進んで学ぶことについて、どう思いますか。)



# 3. Webモニター調査





# Webモニター調査の質問事項

## Webモニター 向け調査

### 1. 子供たちが身に付けるべき能力や態度の重要さ（20問）

- (1) 子供たちが義務教育修了時に身に付けておくべき能力や態度として特に重要だと思うものを5つ教えてください。（必ず5つ選択）（1問）
- (2) 子供たちが身に付けるべき能力や態度はどこで身に付けるべきだと考えますか。最もあてはまる項目を選んでください。（19問）

### 2. 公立学校が果たすべき役割（14問）

- (3) あなたが思う、社会の中で公立学校が果たすべき役割はどのようなものですか。あてはまる項目をそれぞれ1つを選んでください。（9問）
- (4) (3) の役割のうち、学校の役割として特に重要だと思うものを3つを選んでください。（1問）
- (5) 教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、あなたの考えはどちらに近いですか。（保護者以外の一般モニターで、）子供の年齢によって異なると考える場合は、中学生を想定してお答えください。（2問）
- (6) 公立学校の取組について、あなたの考えはどちらに近いですか。（2問）

### 3. 教育制度への考え方（14問）

- (7) あなたは、公立学校はどうあるべきだと思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。（10問）
- (8) あなたは、学校における子供たちの学習量、授業時間についてどう思いますか。（2問）
- (9) 教育行政の在り方に対して、あなたの考えはどちらに近いですか。（2問）

### 4. 公立学校の教育を担う者について（10問）

- (10) あなたは公立学校の教師についてどう思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。（6問）
- (11) あなたは公立学校の教師がより業務に集中できるような環境づくりについてどう思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。（4問）

### 5. 回答者の子供が通っている学校に期待する取り組み（19問）【義務教育課程の公立学校に子供を通わせている保護者のみ】

- (12) あなたはお子様に通っている学校にどのようなことを期待しますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。（17問）
- (13) (12) の取組のうち、特に重要だと思うものを3つを選んでください。（1問）
- (14) あなたはお子様在学校でどのように過ごすことを期待しますか。特にあてはまるものを5つを選んでください。（1問）

# 義務教育修了時に身に付けておくべき能力・態度

- ✓ 子供たちが義務教育を修了する時点で、「基礎的・基本的な知識・技能」を身に付けておくべきという意見が最も多い。
- ✓ 次に、「自ら判断する力」「自ら学ぼうとする意欲」を身に付けておくべきという意見が多い。

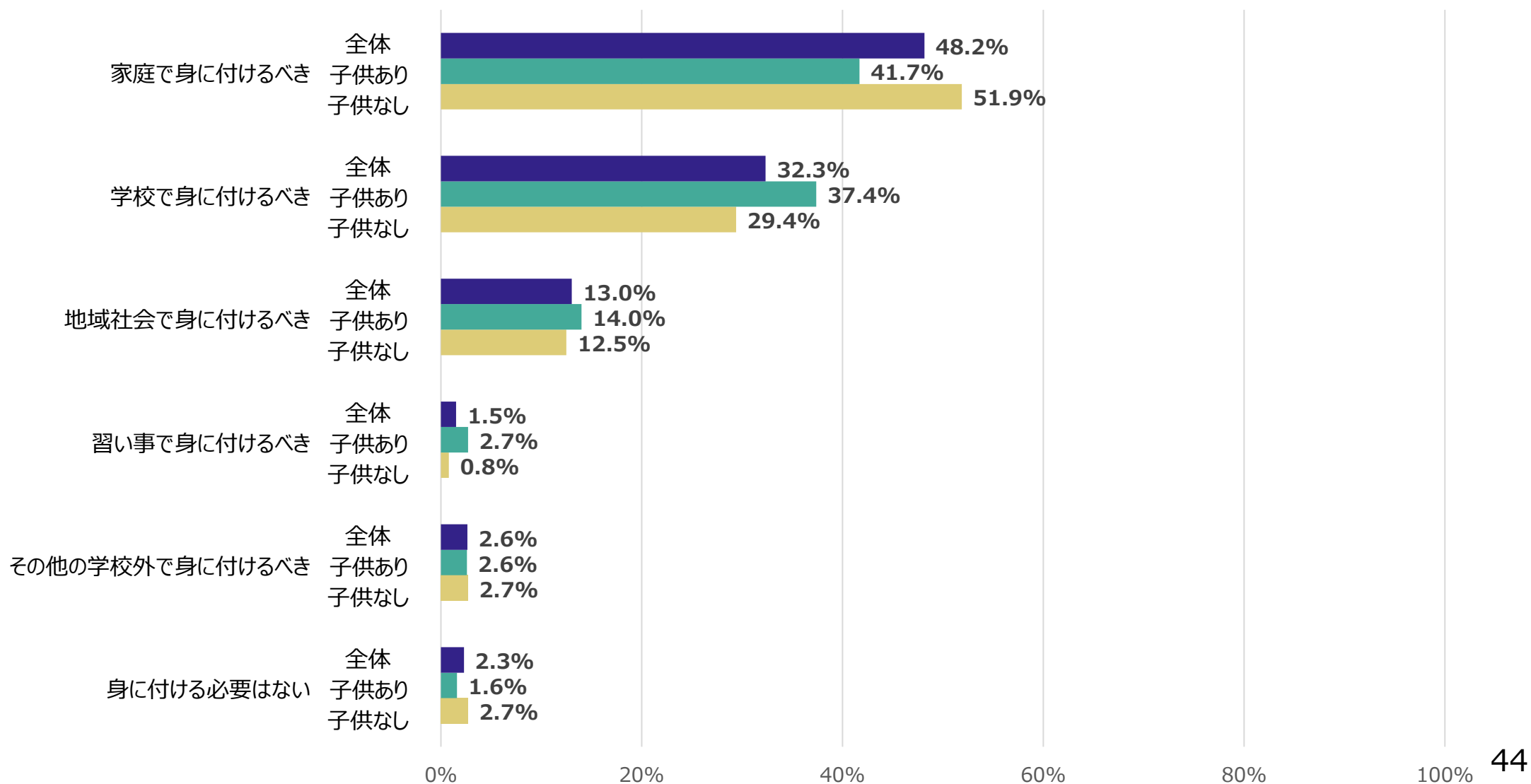
(1) 子供たちが義務教育修了時に身に付けておくべき能力や態度として特に重要だと思うものを5つ教えてください。

	Webモニター
基礎的・基本的な知識・技能	72.9%
自ら判断する力	61.5%
自ら学ぼうとする意欲	44.5%
社会生活に必要な常識やきまりを守る力	39.8%
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	38.3%
他者の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	31.5%
失敗を恐れず挑戦する力	27.1%
自分には良さがあると認める力	26.7%
ものごとをやりとげるねばり強さ	24.3%
情報等を活用し、多様な観点から論理的に考える力	21.7%
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	20.0%
自分が困ったときに他者に助けを求める力	19.5%
新しいものや考えを生み出す創造的な力	14.8%
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	13.0%
自分の生き方や進路について考える力	12.5%
他者との衝突を避け、調和を重んじる力	11.8%
求められることを正確に行う力	8.9%
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	6.9%
1人1台端末（タブレットなど）を活用する力	4.4%

# 子供たちが身に付けるべき能力や態度はどこで身に付けるべきか

✓ 子供たちが能力や態度を身に付けるべき場所について、家庭、学校、地域社会の順で回答が多い。

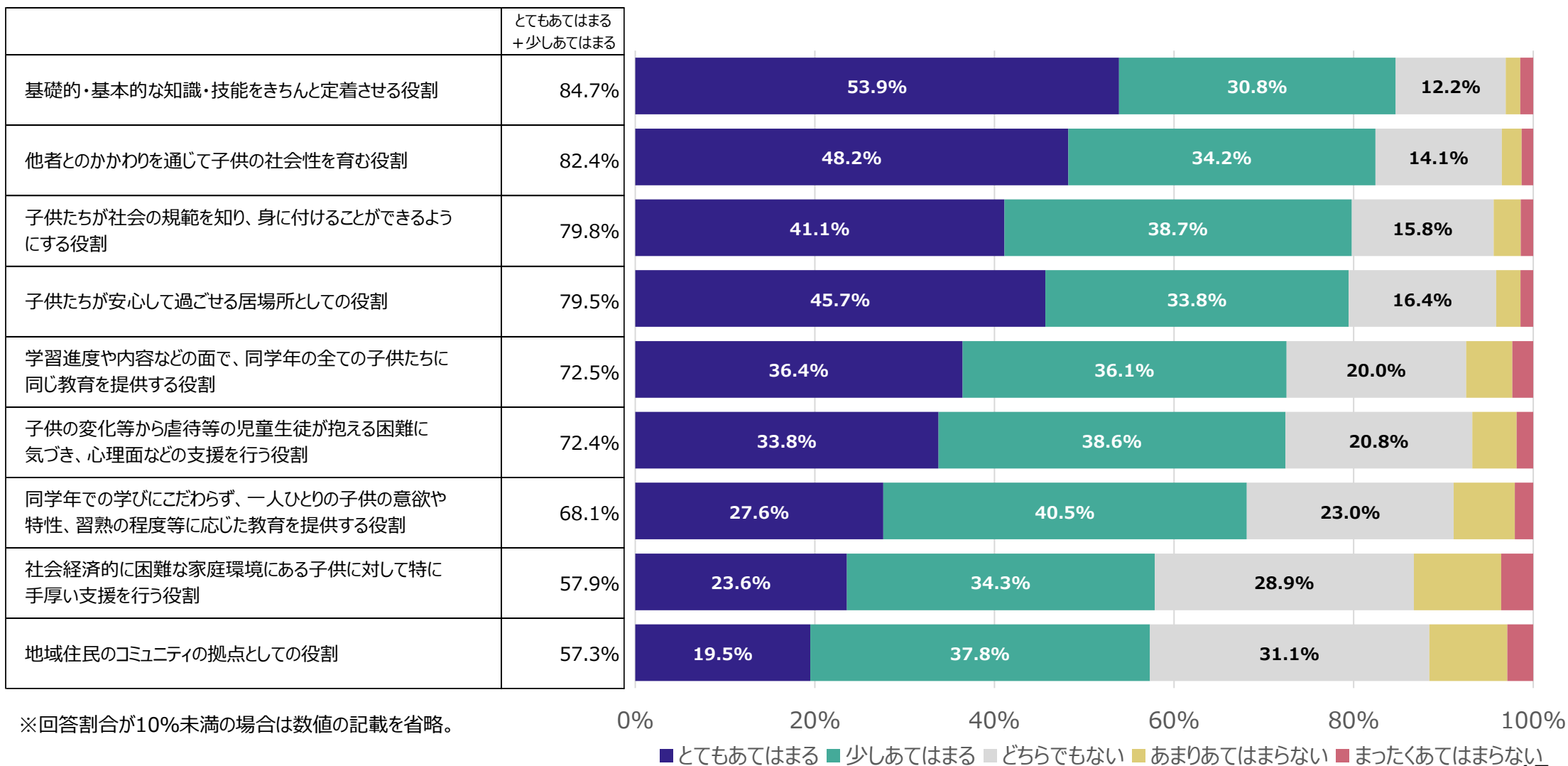
**(2) 子供たちが身に付けるべき能力や態度はどこで身に付けるべきだと考えますか。最もあてはまる項目を選んでください。**



# 公立学校が果たすべき役割

- ✓ 約8割の回答者が、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させること、他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育むこと、子供たちが社会の規範を知り、身に付けることができるようにすること、子供たちが安心して過ごせる居場所であることを公立学校が果たすべき役割と考えている。

## (3) あなたが思う、社会の中で公立学校が果たすべき役割はどのようなものですか。あてはまる項目をそれぞれ1つ選んでください。



※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

## 学校の役割として特に重要だと思うもの

- ✓ 7割以上の回答者が、基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させることを公立学校の役割として特に重要であると考えている。
- ✓ 次に、他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育むことを特に重要であると回答する者が多い。

### (4) (3) の役割のうち、学校の役割として特に重要だと思うものを3つ選んでください。

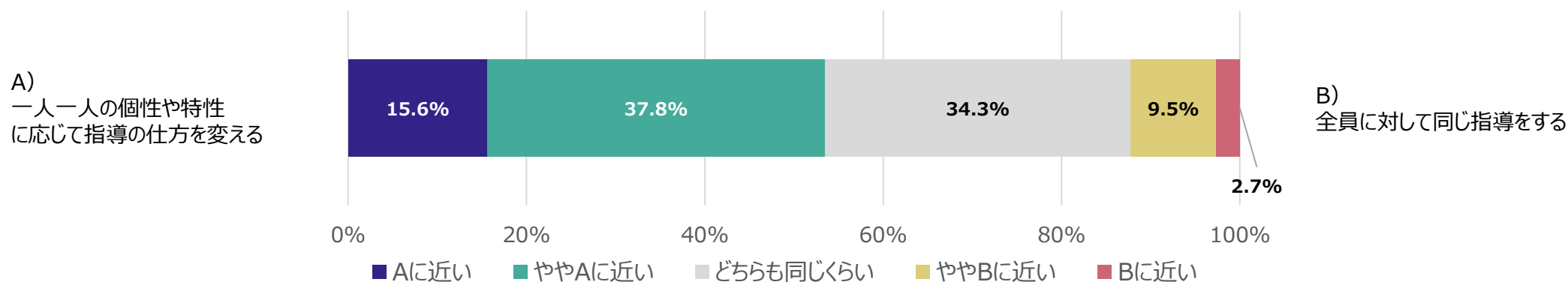
	Webモニター
基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる役割	72.7%
他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育む役割	57.6%
子供たちが社会の規範を知り、身に付けることができるようにする役割	42.3%
同学年での学びにこだわらず、一人ひとりの子供の意欲や特性、習熟の程度等に応じた教育を提供する役割	32.0%
子供たちが安心して過ごせる居場所としての役割	32.0%
学習進度や内容などの面で、同学年の全ての子供たちに同じ教育を提供する役割	26.3%
子供の変化等から虐待等の児童生徒が抱える困難に気づき、心理面などの支援を行う役割	18.0%
社会経済的に困難な家庭環境にある子供に対して特に手厚い支援を行う役割	11.4%
地域住民のコミュニティの拠点としての役割	7.5%

# 教師の子供たちへの望ましい向き合い方

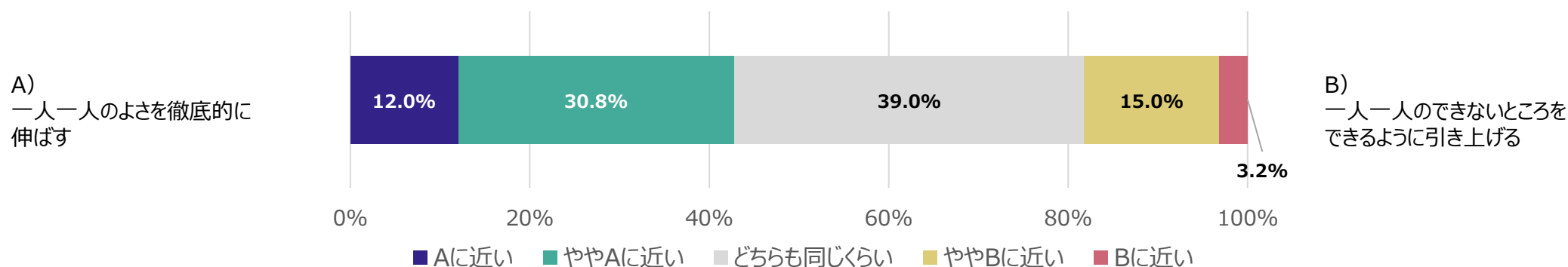
- ✓ 半数以上の回答者が、教師の子供たちへの向き合い方について、全員に対して同じ指導をするよりも、一人一人の個性や特性に応じて指導の仕方を変える方が望ましいと考えている。
- ✓ 4割以上の回答者が、教師の子供たちへの向き合い方について、一人一人のできないところをできるように引き上げるよりも、一人一人のよさを徹底的に伸ばす方が望ましいと考えている。

## (5) 教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、あなたの考えはどちらに近いですか。

### 一人一人の個性や特性に応じて指導の仕方を変える／全員に対して同じ指導をする



### 一人一人のよさを徹底的に伸ばす／一人一人のできないところをできるように引き上げる



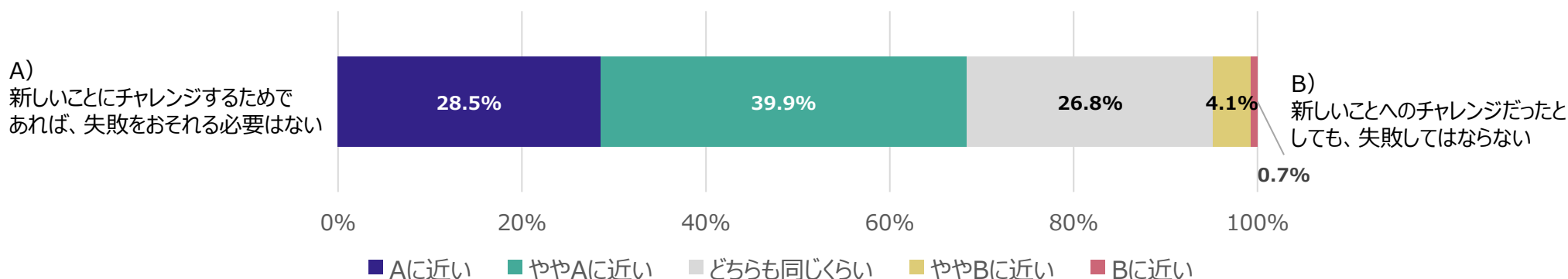
※保護者以外の一般モニターで、子供の年齢によって異なると思う場合は、中学生を想定して回答。

# 公立学校の取組に関する考え

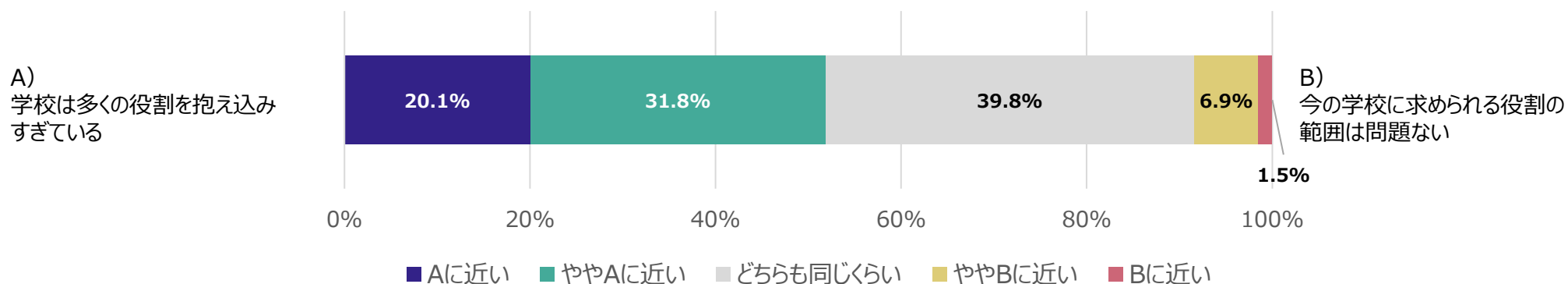
- ✓ 6割以上の回答者が、公立学校が失敗をおそれずに新しいことにチャレンジをすることについて肯定的に考えている。
- ✓ 回答者の半数以上が、学校は多くの役割を抱え込みすぎていると考えている。

## (6) 公立学校の取組について、あなたの考えはどちらに近いですか。

**新しいことにチャレンジするためであれば、失敗をおそれる必要はない／新しいことへのチャレンジだったとしても、失敗してはならない**



**学校は多くの役割を抱え込みすぎている／今の学校に求められる役割の範囲は問題ない**

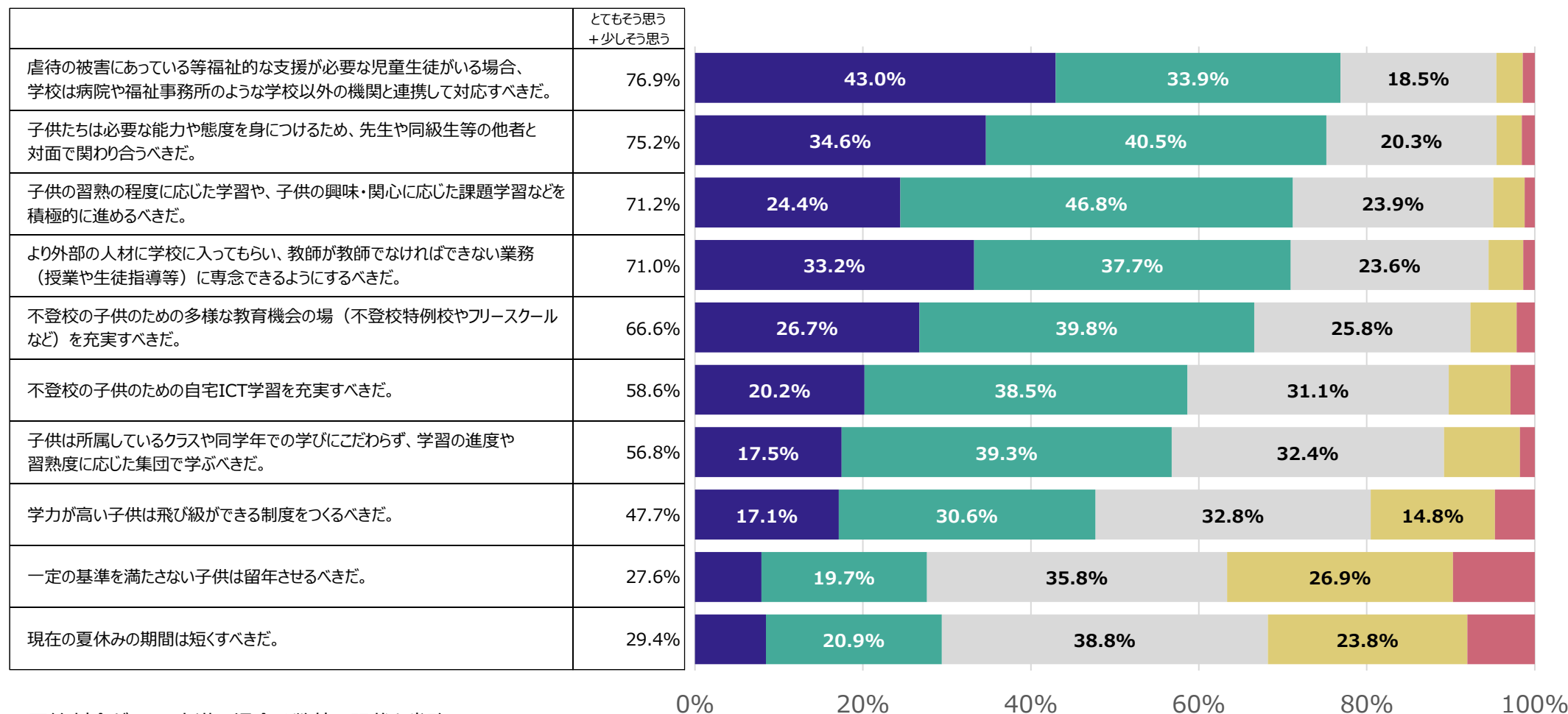




# 公立学校はどうあるべきか

- ✓ 7割以上の回答者が、福祉的な支援が必要な児童生徒がいる場合、学校は病院や福祉事務所のような学校以外の機関と連携して対応すべき、子供たちは先生や同級生等の他者と対面で関わり合うべきと考えている。
- ✓ 留年や夏休みの期間の短縮について、留年については約4割、夏休みの期間の短縮については約3割が「あまりそう思わない」または「まったくそう思わない・分からない」と回答している。

## (7) あなたは、公立学校はどうあるべきだと思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。



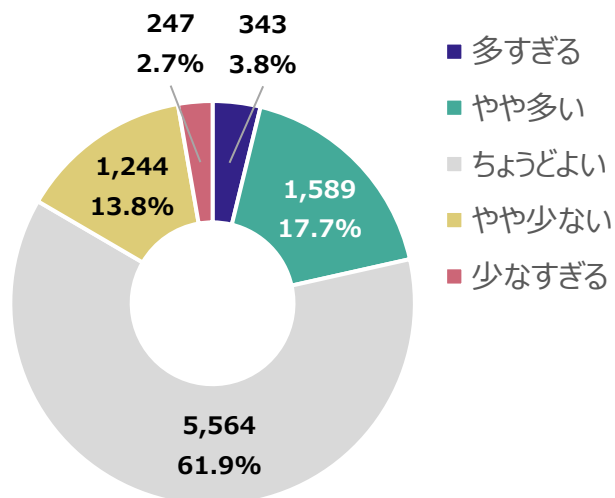
※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

# 学校における子供たちの学習量、授業時間

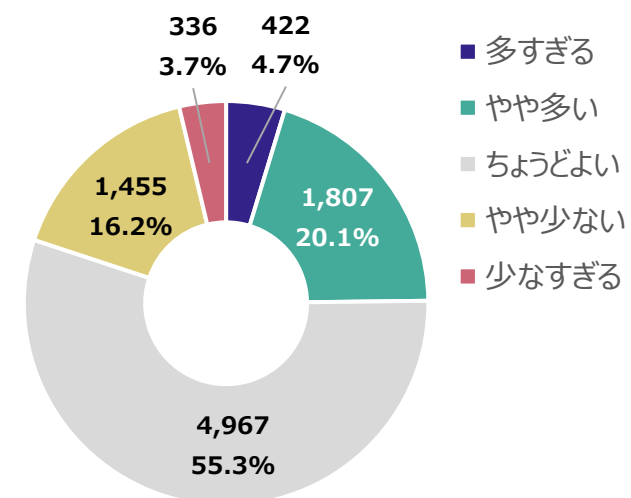
✓ 約6割の回答者が、学校における子供たちの学習量、週当たりの授業時間について、「ちょうどよい」と考えている。

(8) あなたは、学校における子供たちの学習量、授業時間についてどう思いますか。

① 学習量



② 週当たりの授業時間



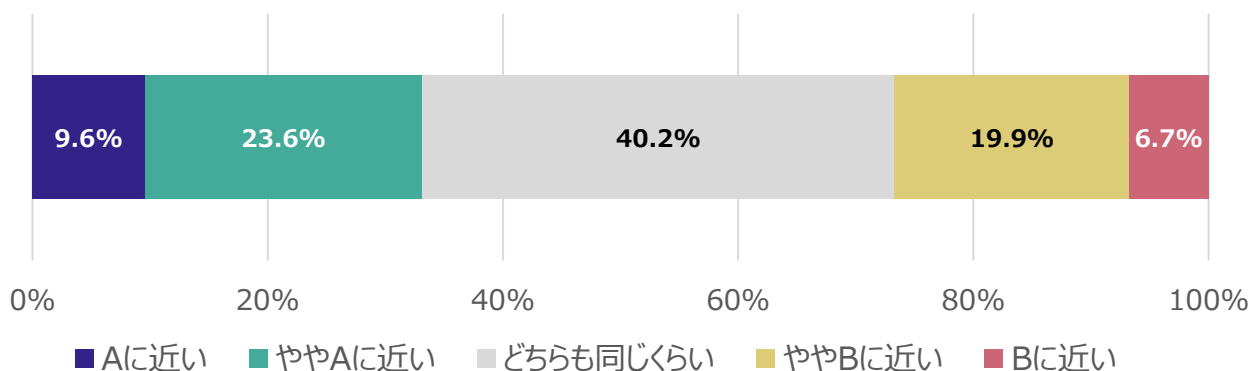
# 教育行政の在り方

- ✓ 前向きな取組をしている学校と困難な状況にある学校のどちらを支援すべきかについて、「どちらでもない」という回答が最も多い。
- ✓ 半数以上の回答者が、国や地方自治体による公立小中学校への教育環境の整備や学習活動の充実に対する支出を増やすべきであると考えている。

## (9) 教育行政の在り方に対して、あなたの考えはどちらに近いですか。

### 状況に関わらず前向きな取組をしている学校に積極的に支援すべき／困難な状況にある学校の取組を支援すべき

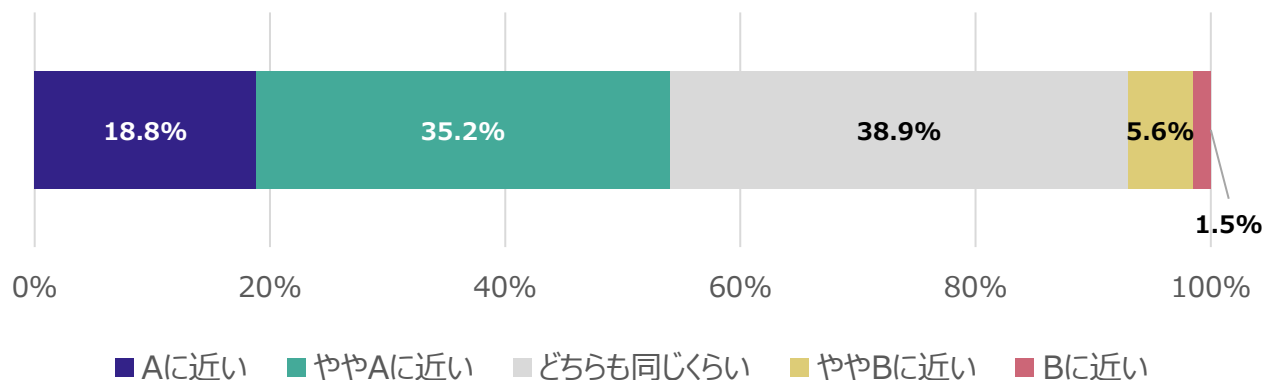
A)  
国や地方自治体は、その学校の置かれている状況如何に関わらず、前向きな取組をしている学校に積極的な支援をすべきだ



B)  
国や地方自治体は、困難な状況にある学校が、その困難さを解消するために行う取組に対して積極的な支援をすべきだ

### 公立小中学校の教育環境の整備や学習活動の充実のためにもっと支出すべき／公立小中学校への支出は現在のままでよい

A)  
国や地方自治体は、公立の小中学校の教育環境の整備や学習活動の充実のためにもっと支出をすべきだ

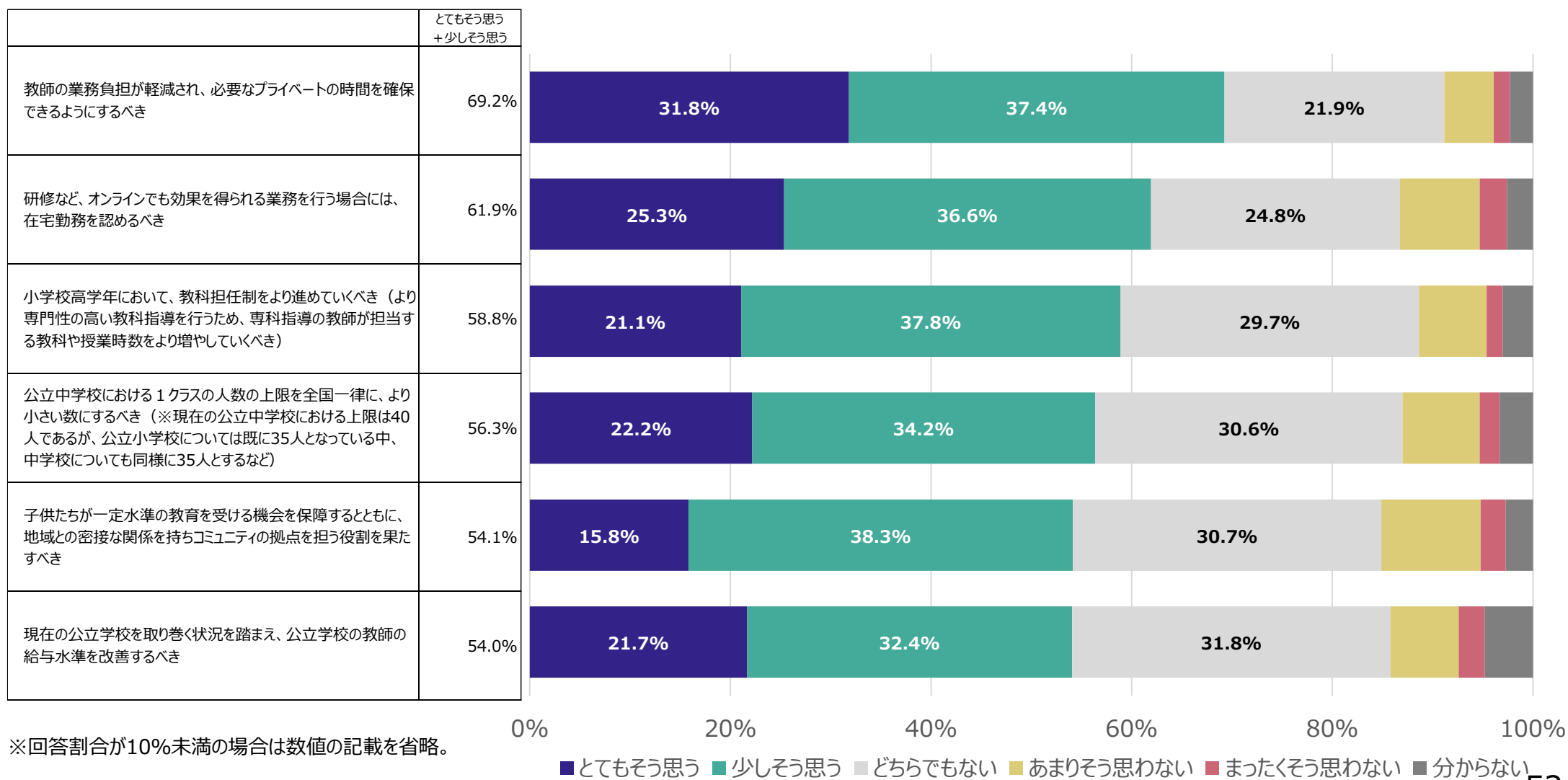


B)  
国や地方自治体の公立の小中学校への支出は現在のままでよい

# 公立学校の教師について

- ✓ 6割以上の回答者が、教師の業務負担の軽減や、教師の在宅勤務（研修など）について肯定的である。
- ✓ 小学校高学年における教科担任制、中学校における少人数学級、公立学校の教師の給与水準の改善等についても半数以上の回答者が肯定的な回答をしている。

## （10）あなたは公立学校の教師についてどう思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。

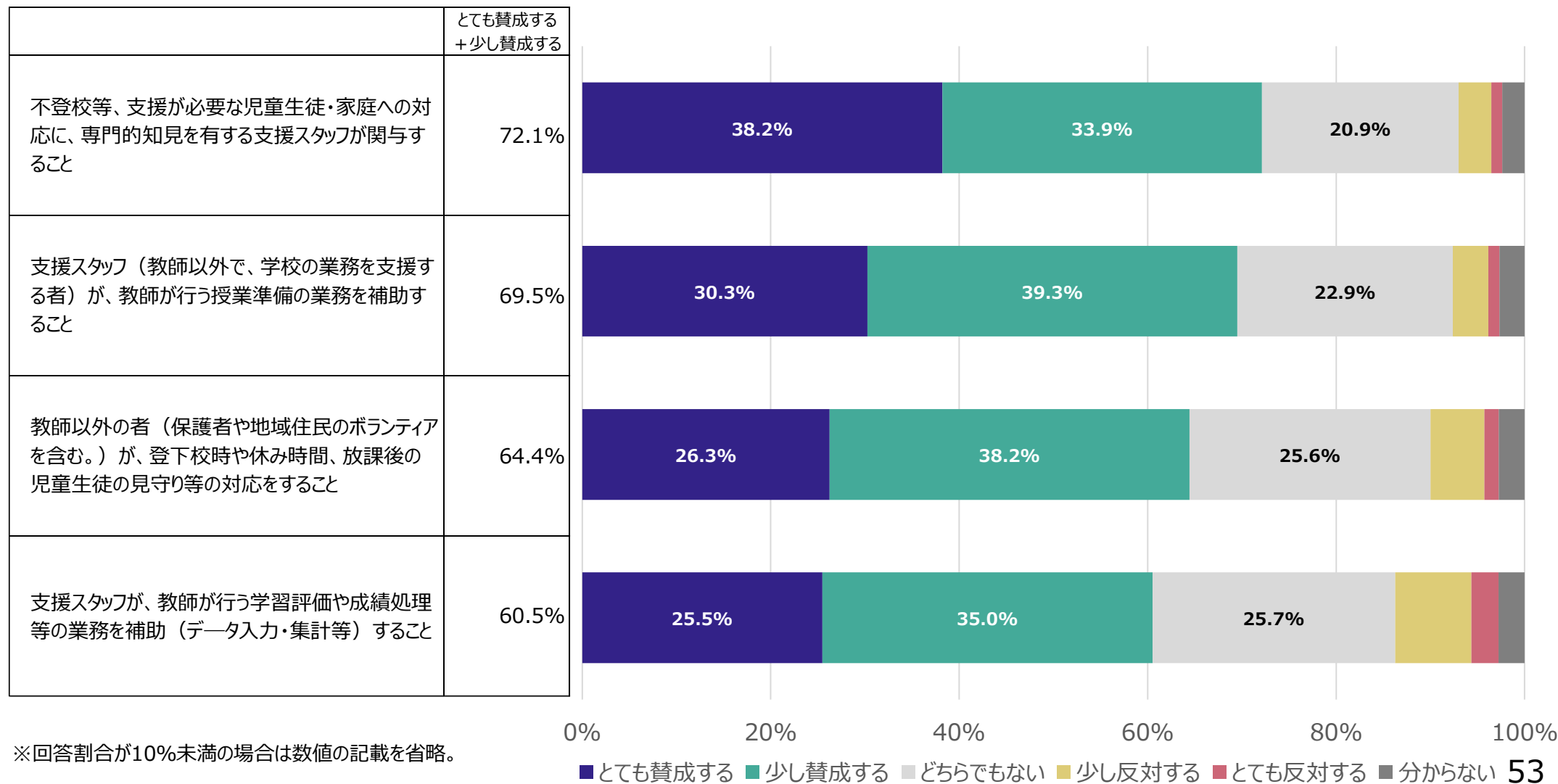


※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

# 公立学校の教師がより業務に集中できる環境づくり

- ✓ 公立学校の教師が業務に集中できる環境づくりについて、いずれの項目も6割以上の回答者が、「とても賛成する」または「少し賛成する」と肯定的に回答している。
- ✓ 特に、「不登校等、支援が必要な児童生徒・家庭への対応に、専門的知見を有する支援スタッフが関与すること」「支援スタッフが、教師が行う授業準備の業務を補助すること」の2項目は、約7割の回答者が肯定的に回答している。

(11) あなたは公立学校の教師がより業務に集中できるような環境づくりについてどう思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。

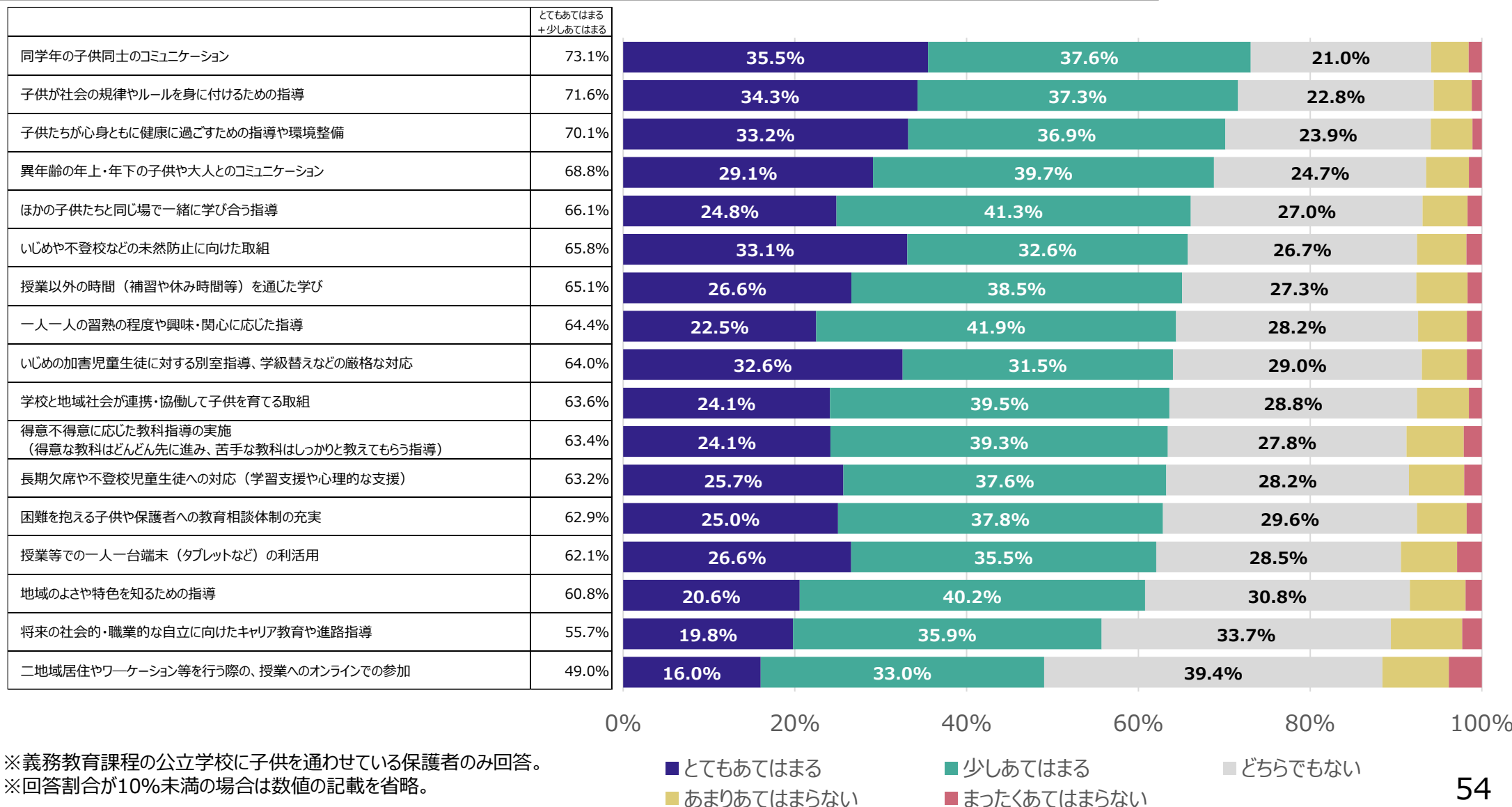


※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

# 子供が通っている学校に期待する取組

- ✓ 公立の小中学校に子供を通わせている保護者の7割以上が、子供が通っている学校に、同学年の子供同士のコミュニケーション、社会の規律やルールを身に付けるための指導、心身ともに健康に過ごすための指導や環境整備を期待している。

## (12) あなたはお子様に通っている学校にどのようなことを期待しますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。



※義務教育課程の公立学校に子供を通わせている保護者のみ回答。  
※回答割合が10%未満の場合は数値の記載を省略。

# 子供が通っている学校に期待する取組のうち特に重要なもの

- ✓ 子供が通っている学校に期待する取組のうち特に重要なものは、いずれの選択肢も回答割合が4割を下回り、学校に期待する取組が保護者によって異なり、多岐にわたっていると考えられる。

## (13) (12) の取組のうち、特に重要だと思うものを3つ選んでください。

	Webモニター (保護者)
一人一人の習熟の程度や興味・関心に応じた指導	34.5%
得意不得意に応じた教科指導の実施 (得意な教科はどんどん先に進み、苦手な教科はしっかりと教えてもらう指導)	29.4%
同学年の子供同士のコミュニケーション	27.8%
子供たちが心身ともに健康に過ごすための指導や環境整備	25.0%
ほかの子供たちと同じ場で一緒に学び合う指導	24.6%
異年齢の年上・年下の子供や大人とのコミュニケーション	23.7%
子供が社会の規律やルールを身に付けるための指導	22.3%
いじめの加害児童生徒に対する別室指導、学級替えなどの厳格な対応	18.7%
授業以外の時間 (補習や休み時間等) を通じた学び	17.7%
授業等での一人一台端末 (タブレットなど) の利活用	15.0%
いじめや不登校などの未然防止に向けた取組	13.8%
長期欠席や不登校児童生徒への対応 (学習支援や心理的な支援)	12.1%
将来の社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育や進路指導	10.2%
困難を抱える子供や保護者への教育相談体制の充実	9.8%
学校と地域社会が連携・協働して子供を育てる取組	7.8%
地域のよさや特色を知るための指導	4.9%
二地域居住やワーケーション等を行う際の、授業へのオンラインでの参加	2.7%

※義務教育課程の公立学校に子供を通わせている保護者のみ回答。



## 子供の学校での過ごし方に関する期待

- ✓ 公立の小中学校に子供を通わせている保護者の半数以上が、子供が学校で、基礎的な知識を身に付けること、楽しく過ごすこと、いろいろな分野に興味を持つこと、世の中には多様な考え方や意見があることを理解すること、ものごとを論理的に考えたり、自分の考えを表現する力を身に付けることを特に期待している。
- ✓ 良い成績を取ることを、リーダーシップを発揮できるようになること、苦手な教科がなくなることを特に期待している保護者の割合は2割未満である。

**(14) あなたはお子様が学校でどのように過ごすことを期待しますか。特にあてはまるものを5つ選んでください。**

	Webモニター (保護者)
基礎的な知識を身につけてほしい	64.7%
楽しく過ごしてほしい	62.0%
いろいろな分野に興味を持ってほしい	57.6%
世の中には多様な考え方や意見があることを理解してほしい	51.8%
ものごとを論理的に考えたり、自分の考えを表現したりする力を身につけてほしい	51.0%
自分で学習を進める力を身につけてほしい	47.6%
誰とでも仲良くしてほしい	40.1%
将来やりたいことを見つけてほしい	27.4%
好きな教科をどんどん学んでほしい	24.1%
学校行事（遠足や運動会など）を頑張してほしい	20.3%
苦手な教科がなくなるよう頑張してほしい	19.1%
リーダーシップを発揮できるようになってほしい	19.0%
良い成績を取ってほしい	15.2%

※義務教育課程の公立学校に子供を通わせている保護者のみ回答。

## 4. 各調査の比較



# 義務教育修了時に身に付けておくべき能力・態度、学校生活を通じて身に付けたいこと

✓ 全ての調査で、「基礎的・基本的な知識・技能」を身に付けておくべき・身に付けたいという回答が最も多く、いずれも7割以上である。

	教師	児童生徒	Webモニター
基礎的・基本的な知識・技能	73.4%	72.9%	72.9%
自ら判断する力	45.4%	66.4%	61.5%
失敗を恐れず挑戦する力	22.5%	59.2%	27.1%
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	44.5%	57.8%	38.3%
自ら学ぼうとする意欲 (自ら学ぶ力)	37.4%	55.5%	44.5%
他者の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力 (友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力)	44.5%	55.0%	31.5%
社会生活に必要な常識やまわりを守る力	36.5%	51.5%	39.8%
新しいものや考えを生み出す創造的な力	7.1%	48.8%	14.8%
ものごとをやりとげるねばり強さ	26.7%	48.6%	24.3%
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	28.8%	46.6%	20.0%
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	12.0%	46.6%	13.0%
自分の生き方や進路について考える力	10.6%	43.4%	12.5%
求められることを正確に行う力 (言われたことを正確に行う力)	2.6%	43.3%	8.9%
情報等を活用し、多様な観点から論理的に考える力 (自ら論理的に考える力)	19.6%	41.1%	21.7%
自分が困ったときに他者に助けを求める力 (自分が困ったときに他の人に助けを求める力)	26.9%	40.4%	19.5%
自分には良さがあると認める力	36.1%	35.2%	26.7%
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	2.0%	33.2%	6.9%
1人1台端末(タブレットなど)を活用する力 (1人1台端末(タブレットなど)を学習等で活用する力)	1.6%	31.2%	4.4%
他者との衝突を避け、調和を重んじる力	6.1%		11.8%

※教師向け調査、Webモニター調査は、子供たちが義務教育修了時に身に付けておくべき能力や態度として特に重要だと思うものを必ず5つ選択。

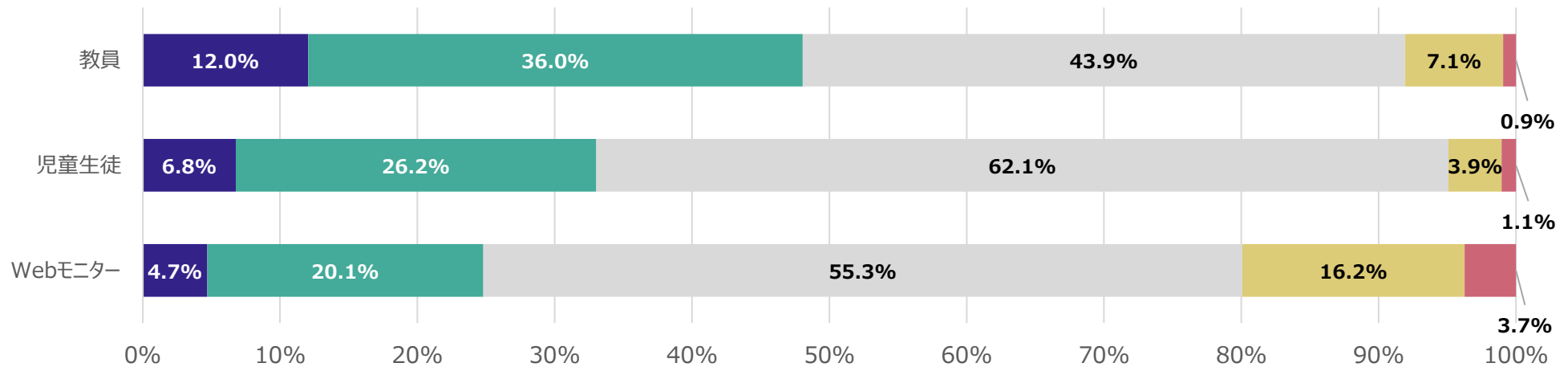
※児童生徒向け調査は、学校生活を通じて身に付けたいこととしてあてはまるものを全て選択。

※児童生徒向け調査は、教師向け調査、Webモニター調査と選択肢が一部異なるため、選択肢が異なる項目については児童生徒向け調査の選択肢を括弧書きで示している。

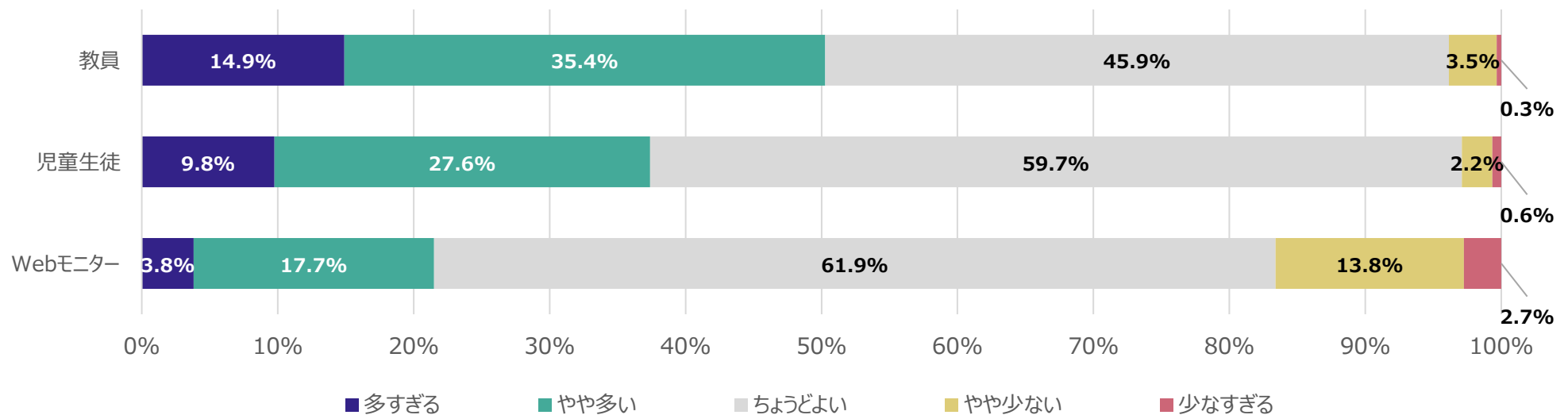
# 学校における子供たちの学習量、授業時間

- ✓ 学校における子供たちの学習量や授業時間については、Webモニターや児童生徒の半数以上が「ちょうどよい」と考えており、最も多い回答となっているが、教師では「多すぎる」「やや多い」と考える者が最も高く、約半数となっている。

## (1) 学習量



## (2) 週当たりの授業時間



# 參考資料



## (参考1) 教育関係者調査の回収結果

- 調査対象校は小学校60校、中学校58校。地域、学校規模を考慮して無作為抽出を行い、対象校を選定した。
- 調査対象校に在籍する全ての教師に対する調査（教師向け調査）、全ての児童生徒に対する調査（児童生徒向け調査）をそれぞれ実施した。
- 児童生徒向け調査については、小学校1年生～3年生と小学校4～6年生及び中学生で調査票、設問数、回答方法が異なる。

		対象者数	回答者数	回答率
教師向け調査	小学校	1,331	1,157	86.9%
	中学校	1,647	1,292	78.4%
	教師合計	2,978	2,449	82.2%

		対象者数	回答者数	回答率	
児童生徒向け調査	小学校	1年生	3,518	2,974	84.5%
		2年生	3,495	2,915	83.4%
		3年生	3,575	2,980	83.4%
		4年生	3,615	3,155	87.3%
		5年生	3,664	3,166	86.4%
		6年生	3,695	3,120	84.4%
		合計	21,562	18,310	84.9%
	中学校	1年生	7,296	5,810	79.6%
		2年生	7,174	5,685	79.2%
		3年生	7,276	5,505	75.7%
		合計	21,746	17,000	78.2%
	児童生徒合計		43,308	35,310	81.5%

## (参考2) Webモニター調査の回収結果

- モニター会社が有するWebモニター約9,000サンプル（令和2年国勢調査の人口等基本集計をもとに、地域、年代、性別で割り当て）に対して調査を実施。回答者に偏りが生じないように、割り当てを行った調査対象者から回答がない場合は、同じ属性の別の者に回答を依頼した。回答内容に齟齬がある場合は無効としたため、有効サンプルは**8,987サンプル**である。
- 義務教育課程に通う子供がいる回答者のうち子供が通っている学校の種類は、公立96.7%、私立2.5%、国立0.5%である。
- 調査対象を無作為抽出していないため、調査結果が社会全体の回答傾向と異なる可能性がある。

単位：％

			北海道		東北		関東		中部		近畿		中国・四国		九州		全国計	
			目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合	目標とした割合	実際の割合
20～29歳	公立の義務教育課程に通う子供がいる	男性	0.14	0.17	0.24	0.19	1.56	1.28	0.67	0.60	0.71	0.61	0.31	0.28	0.41	0.35	4.03	3.47
		女性	0.15	0.07	0.22	0.23	1.51	0.60	0.61	0.36	0.71	0.45	0.29	0.19	0.41	0.24	3.89	2.14
		計	0.29	0.23	0.46	0.42	3.06	1.88	1.28	0.96	1.41	1.06	0.60	0.46	0.82	0.60	7.94	5.62
	それ以外	男性	0.15	0.15	0.24	0.25	1.56	1.64	0.67	0.70	0.71	0.74	0.31	0.33	0.41	0.42	4.04	4.23
		女性	0.15	0.15	0.22	0.24	1.51	1.58	0.61	0.64	0.71	0.74	0.29	0.31	0.41	0.43	3.89	4.10
		計	0.29	0.31	0.46	0.50	3.06	3.22	1.28	1.34	1.41	1.48	0.60	0.64	0.82	0.85	7.94	8.34
30～39歳	公立の義務教育課程に通う子供がいる	男性	0.18	0.19	0.31	0.31	1.77	1.85	0.78	0.81	0.78	0.80	0.37	0.38	0.48	0.52	4.66	4.84
		女性	0.18	0.20	0.28	0.31	1.67	1.75	0.73	0.77	0.79	0.83	0.36	0.38	0.51	0.53	4.52	4.76
		計	0.36	0.39	0.59	0.62	3.44	3.59	1.51	1.58	1.57	1.63	0.73	0.75	0.99	1.05	9.18	9.61
	それ以外	男性	0.18	0.18	0.31	0.31	1.77	1.85	0.78	0.81	0.78	0.80	0.37	0.38	0.48	0.52	4.66	4.83
		女性	0.18	0.20	0.28	0.31	1.67	1.75	0.73	0.77	0.79	0.83	0.36	0.38	0.51	0.53	4.52	4.76
		計	0.36	0.38	0.59	0.62	3.44	3.59	1.51	1.58	1.57	1.63	0.73	0.75	0.99	1.05	9.18	9.60
40～49歳	公立の義務教育課程に通う子供がいる	男性	0.24	0.25	0.39	0.41	2.23	2.34	1.01	1.06	1.03	1.09	0.49	0.52	0.61	0.64	6.01	6.32
		女性	0.24	0.25	0.37	0.39	2.14	2.22	0.97	1.02	1.06	1.12	0.49	0.52	0.63	0.66	5.91	6.18
		計	0.48	0.51	0.76	0.80	4.37	4.57	1.98	2.08	2.09	2.21	0.99	1.04	1.24	1.30	11.92	12.50
	それ以外	男性	0.24	0.25	0.39	0.41	2.23	2.34	1.01	1.06	1.03	1.09	0.49	0.52	0.61	0.64	6.01	6.32
		女性	0.24	0.25	0.37	0.39	2.14	2.22	0.97	1.02	1.06	1.12	0.49	0.52	0.63	0.66	5.91	6.18
		計	0.48	0.51	0.76	0.80	4.37	4.57	1.98	2.08	2.09	2.21	0.99	1.04	1.24	1.30	11.92	12.50
50～59歳	公立の義務教育課程に通う子供がいる	男性	0.22	0.20	0.37	0.39	2.00	1.87	0.92	0.88	0.94	0.87	0.42	0.46	0.54	0.53	5.40	5.21
		女性	0.24	0.21	0.37	0.35	1.88	0.96	0.88	0.82	0.99	0.69	0.44	0.36	0.59	0.51	5.40	3.90
		計	0.46	0.41	0.74	0.74	3.88	2.83	1.80	1.70	1.93	1.56	0.86	0.83	1.13	1.04	10.80	9.11
	それ以外	男性	0.22	0.24	0.37	0.39	2.00	2.09	0.92	0.95	0.94	0.99	0.42	0.46	0.54	0.57	5.40	5.70
		女性	0.24	0.25	0.37	0.38	1.88	1.99	0.88	0.94	0.99	1.04	0.44	0.46	0.59	0.63	5.40	5.69
		計	0.46	0.50	0.74	0.76	3.88	4.08	1.80	1.89	1.93	2.03	0.86	0.93	1.13	1.20	10.80	11.40
60～69歳	※子供の有無は問わない	男性	0.46	0.48	0.82	0.87	3.19	3.33	1.66	1.75	1.62	1.72	0.93	0.98	1.24	1.29	9.93	10.42
		女性	0.51	0.53	0.86	0.91	3.23	3.37	1.75	1.82	1.77	1.86	0.98	1.04	1.33	1.38	10.42	10.91
		計	0.97	1.01	1.68	1.78	6.42	6.70	3.41	3.57	3.39	3.58	1.91	2.02	2.57	2.68	20.35	21.34
合計	公立の義務教育課程に通う子供がいる	男性	0.78	0.81	1.31	1.29	7.56	7.34	3.38	3.35	3.46	3.37	1.59	1.64	2.04	2.05	20.11	19.84
		女性	0.81	0.73	1.24	1.28	7.20	5.53	3.19	2.97	3.55	3.08	1.59	1.45	2.14	1.95	19.72	16.99
		計	1.59	1.54	2.55	2.58	14.76	12.87	6.57	6.32	7.00	6.46	3.18	3.08	4.18	3.99	39.82	36.83
	それ以外 ※60～69歳を含む	男性	1.25	1.30	2.13	2.23	10.75	11.24	5.04	5.26	5.07	5.35	2.52	2.68	3.28	3.45	30.04	31.52
		女性	1.32	1.39	2.11	2.22	10.43	10.91	4.94	5.20	5.32	5.58	2.57	2.71	3.47	3.64	30.14	31.65
		計	2.57	2.70	4.24	4.46	21.18	22.15	9.98	10.46	10.39	10.93	5.09	5.38	6.75	7.09	60.18	63.17
総計		男性	2.03	2.11	3.43	3.52	18.31	18.58	8.42	8.61	8.53	8.72	4.11	4.31	5.33	5.49	50.15	51.36
		女性	2.13	2.12	3.35	3.50	17.63	16.44	8.13	8.17	8.86	8.67	4.16	4.16	5.60	5.58	49.85	48.64
		計	4.16	4.23	6.78	7.03	35.94	35.02	16.55	16.78	17.39	17.39	8.26	8.47	10.93	11.08	100.00	100.00



**(参考3) 教育関係者調査 (教師向け調査) 集計表**

		小学校								中学校														
		校長	副校長・教頭	主幹教諭・指導教諭	教諭	助教諭・講師	校長	副校長・教頭	主幹教諭・指導教諭	教諭	助教諭・講師	校長	副校長・教頭	主幹教諭・指導教諭	教諭	助教諭・講師								
1	性別	男性	30	60.0%	37	67.3%	25	64.1%	349	38.8%	37	32.5%	45	91.8%	45	77.6%	34	75.6%	519	52.6%	67	43.8%		
		女性	20	40.0%	17	30.9%	14	35.9%	544	60.5%	75	65.8%	4	8.2%	13	22.4%	11	24.4%	449	45.5%	84	54.9%		
		回答したくない	0	0.0%	1	1.8%	0	0.0%	6	0.7%	2	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	1.9%	2	1.3%		
		合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%		
2	年齢	20代	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	196	21.8%	30	26.3%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	184	18.6%	64	41.8%		
		30代	0	0.0%	0	0.0%	2	5.1%	246	27.4%	15	13.2%	0	0.0%	0	0.0%	6	13.3%	273	27.7%	18	11.8%		
		40代	0	0.0%	17	30.9%	19	48.7%	220	24.5%	15	13.2%	0	0.0%	14	24.1%	12	26.7%	230	23.3%	25	16.3%		
		50代	41	82.0%	38	69.1%	12	30.8%	170	18.9%	20	17.5%	32	65.3%	43	74.1%	24	53.3%	223	22.6%	24	15.7%		
		60代	9	18.0%	0	0.0%	5	12.8%	66	7.3%	33	28.9%	16	32.7%	1	1.7%	3	6.7%	77	7.8%	20	13.1%		
		70代以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.3%		
		合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%		
3	教職経験年数	～5年	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	193	21.5%	42	36.8%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	185	18.7%	75	49.0%		
		6～10年	0	0.0%	0	0.0%	2	5.1%	185	20.6%	13	11.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	192	19.5%	17	11.1%		
		11～15年	0	0.0%	0	0.0%	5	12.8%	128	14.2%	14	12.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	15.6%	158	16.0%	16	10.5%		
		16～20年	1	2.0%	10	18.2%	12	30.8%	126	14.0%	10	8.8%	0	0.0%	8	13.8%	6	13.3%	106	10.7%	10	6.5%		
		21～25年	0	0.0%	9	16.4%	5	12.8%	60	6.7%	13	11.4%	1	2.0%	11	19.0%	9	20.0%	88	8.9%	11	7.2%		
		26～30年	10	20.0%	18	32.7%	6	15.4%	52	5.8%	1	0.9%	5	10.2%	19	32.8%	6	13.3%	83	8.4%	5	3.3%		
		それ以上	39	78.0%	18	32.7%	9	23.1%	155	17.2%	21	18.4%	42	85.7%	20	34.5%	16	35.6%	175	17.7%	19	12.4%		
		合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%		
4	学級担任(単式)または特別支援学級の担任をしていますか。	学級担任(単式)をしている	0	0.0%	1	1.8%	15	38.5%	596	66.3%	38	33.3%	1	2.0%	4	6.9%	9	20.0%	485	49.1%	37	24.2%		
		特別支援学級の担任をしている	0	0.0%	1	1.8%	2	5.1%	145	16.1%	41	36.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.4%	108	10.9%	27	17.6%		
		通級指導または日本語指導の担任をしている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	22	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	0.8%	2	1.3%		
		学級担任(複式)をしている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	1.1%	4	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	15	1.5%	3	2.0%		
		担任はしていません	50	100.0%	53	96.4%	22	56.4%	126	14.0%	31	27.2%	48	98.0%	58	100.0%	33	73.3%	371	37.6%	84	54.9%		
		合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%		
5	主な担当教科(中学校のみ)	国語																						
		社会																						
		数学																						
		理科																						
		音楽																						
		美術																						
		保健体育																						
		技術・家庭																						
		外国語																						
		担当している教科はない																						
		合計																						
		6	子供たちが義務教育修了時に身に付けておべき能力や態度として特に重要だと思うものを5つ教えてください。	基礎的・基本的な知識・技能	35	70.0%	41	74.5%	32	82.1%	680	75.6%	88	77.2%	34	69.4%	39	67.2%	37	82.2%	702	71.1%	109	71.2%
情報等を活用し、多様な観点から論理的に考える力	10			20.0%	16	29.1%	7	17.9%	164	18.2%	16	14.0%	8	16.3%	11	19.0%	11	24.4%	210	21.3%	26	17.0%		
自ら判断する力	16			32.0%	25	45.5%	19	48.7%	425	47.3%	56	49.1%	20	40.8%	21	36.2%	20	44.4%	444	45.0%	66	43.1%		
相手に伝わるように自分の考えを表現する力	19			38.0%	23	41.8%	16	41.0%	411	45.7%	50	43.9%	22	44.9%	16	27.6%	17	37.8%	457	46.3%	58	37.9%		
自ら学びつづける意欲	28			56.0%	26	47.3%	22	56.4%	342	38.0%	42	36.8%	17	34.7%	24	41.4%	18	40.0%	338	34.2%	59	38.6%		
自分には良さがあると認める力(自己肯定感)	26			52.0%	18	32.7%	14	35.9%	379	42.2%	38	33.3%	22	44.9%	19	32.8%	17	37.8%	300	30.4%	50	32.7%		
他者との衝突を避け、調和を重んじる力	2			4.0%	2	3.6%	1	2.6%	56	6.2%	9	7.9%	0	0.0%	5	8.6%	2	4.4%	67	6.8%	6	3.9%		
他者の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	25			50.0%	23	41.8%	19	48.7%	413	45.9%	38	33.3%	22	44.9%	23	39.7%	20	44.4%	436	44.2%	70	45.8%		
自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	19			38.0%	17	30.9%	13	33.3%	253	28.1%	35	30.7%	25	51.0%	16	27.6%	14	31.1%	269	27.3%	45	29.4%		
社会生活に必要な常識やまきりを守る力	12			24.0%	22	40.0%	7	17.9%	311	34.6%	46	40.4%	14	28.6%	24	41.4%	21	46.7%	374	37.9%	64	41.8%		
ものごとをやりとげるねほり強さ	16			32.0%	18	32.7%	7	17.9%	235	26.1%	30	26.3%	16	32.7%	22	37.9%	7	15.6%	269	27.3%	35	22.9%		
ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	1			2.0%	2	3.6%	6	15.4%	71	7.9%	9	7.9%	6	12.2%	9	15.5%	9	20.0%	156	15.8%	26	17.0%		
求められることを正確に行う力	1			2.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	2.1%	1	0.9%	1	2.0%	2	3.4%	1	2.2%	28	2.8%	10	6.5%		
集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	0			0.0%	1	1.8%	1	2.6%	15	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.4%	23	2.3%	8	5.2%		
失敗を恐れず挑戦する力	10			20.0%	17	30.9%	6	15.4%	213	23.7%	35	30.7%	7	14.3%	16	27.6%	4	8.9%	208	21.1%	35	22.9%		
自分が困ったときに他者に助けを求める力	11			22.0%	7	12.7%	10	25.6%	255	28.4%	38	33.3%	10	20.4%	15	25.9%	7	15.6%	262	26.5%	44	28.8%		
自分の生き方や進路について考える力	5			10.0%	3	5.5%	3	7.7%	45	5.0%	11	9.6%	5	10.2%	12	20.7%	9	20.0%	152	15.4%	14	9.2%		
1人1台端末(タブレットなど)を活用する力	0			0.0%	1	1.8%	3	7.7%	18	2.0%	5	4.4%	0	0.0%	1	1.7%	0	0.0%	9	0.9%	1	0.7%		
新しいものや考えを生み出す創造的な力	6			12.0%	7	12.7%	5	12.8%	55	6.1%	4	3.5%	5	10.2%	4	6.9%	4	8.9%	70	7.1%	13	8.5%		
				合計	50	-	55	-	39	-	899	-	114	-	49	-	58	-	45	-	987	-	153	-



		小学校												中学校											
		校長			副校長・教頭			教諭			助教諭・講師			校長			副校長・教頭			教諭			助教諭・講師		
		主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭	主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭	主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭	主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭	主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭	主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭	主幹教諭・指導教諭	主任教諭	教諭			
10	あなたの学校（あなたが校長の場合は、教育委員会についてお答えください）では組織（市区町村）全体として授業改善に取り組んでいますか。	Aに近い	2	4.0%	0	0.0%	3	7.7%	35	3.9%	3	2.6%	1	2.0%	1	1.7%	1	2.2%	49	5.0%	6	3.9%			
	ややAに近い	3	6.0%	2	3.6%	1	2.6%	84	9.3%	17	14.9%	1	2.0%	5	8.6%	3	6.7%	126	12.8%	17	11.1%				
	どちらとも同じくらい	4	8.0%	6	10.9%	8	20.5%	203	22.6%	23	20.2%	8	16.3%	11	19.0%	8	17.8%	231	23.4%	56	36.6%				
	ややBに近い	19	38.0%	21	38.2%	17	43.6%	355	39.5%	41	36.0%	19	38.8%	19	32.8%	24	53.3%	388	39.3%	47	30.7%				
	Bに近い	22	44.0%	26	47.3%	10	25.6%	222	24.7%	30	26.3%	20	40.8%	22	37.9%	9	20.0%	193	19.6%	27	17.6%				
	合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%				
11	あなたの学校（あなたが校長の場合は、教育委員会についてお答えください）では、あなたが新たな取り組みをやりたいと考えるとき、それを後押しする雰囲気があると思いますか。	とてもあてはまる	1	2.0%	0	0.0%	1	2.6%	32	3.6%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	49	5.0%	31	20.0%			
	少しあてはまる	3	6.0%	3	5.5%	3	7.7%	85	9.5%	15	13.2%	2	4.1%	5	8.6%	1	2.2%	113	11.4%	12	7.8%				
	どちらでもない	9	18.0%	8	14.5%	6	15.4%	235	26.1%	34	29.8%	12	24.5%	17	29.3%	10	22.2%	314	31.8%	53	34.6%				
	あまりあてはまらない	20	40.0%	31	56.4%	17	43.6%	374	41.6%	38	33.3%	20	40.8%	28	48.3%	25	55.6%	393	39.8%	59	38.6%				
	まったくあてはまらない	17	34.0%	13	23.6%	12	30.8%	173	19.2%	26	22.8%	14	28.6%	8	13.8%	9	20.0%	136	13.8%	25	16.3%				
	合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%				
12	あなたが思う、社会の中で公立学校が果たすべき役割はどのようなものですか。あてはまる項目をそれぞれ3つ選んでください。	基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる役割	45	90.0%	46	83.6%	31	79.5%	710	79.0%	90	78.9%	40	81.6%	48	82.8%	39	86.7%	738	74.8%	110	71.9%			
	学習進度や内容などの面で、同学年の全ての子どもたちに同じ教育を提供する役割	20	40.0%	22	40.0%	18	46.2%	317	35.3%	44	38.6%	13	26.5%	20	34.5%	15	33.3%	331	33.5%	48	31.4%				
	同学年での学びにこだわらず、一人ひとりの子供の意欲や特性、習熟の程度等に応じた教育を提供する役割	4	8.0%	8	14.5%	5	12.8%	165	18.4%	23	20.2%	9	18.4%	10	17.2%	6	13.3%	225	22.8%	37	24.2%				
	他者とのかわりを通じて子供の社会性を育む役割	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%				
	合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%				
13	公立学校の役割として特に重要だと思うものを3つ選んでください。	基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる役割	43	86.0%	42	76.4%	30	76.9%	711	79.1%	91	79.8%	40	81.6%	47	81.0%	35	77.8%	751	76.1%	109	71.2%			
	学習進度や内容などの面で、同学年の全ての子どもたちに同じ教育を提供する役割	11	22.0%	9	16.4%	11	28.2%	184	20.5%	21	18.4%	9	18.4%	8	13.8%	9	20.0%	190	19.3%	28	18.3%				
	同学年での学びにこだわらず、一人ひとりの子供の意欲や特性、習熟の程度等に応じた教育を提供する役割	8	16.0%	14	25.5%	14	35.9%	172	19.1%	19	16.7%	11	22.4%	8	13.8%	8	17.8%	189	19.1%	41	26.8%				
	他者とのかわりを通じて子供の社会性を育む役割	41	82.0%	41	74.5%	23	59.0%	668	74.3%	77	67.5%	36	73.5%	40	69.0%	32	71.1%	708	71.7%	106	69.3%				
	合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%				
14	教師の子供たちへの望ましい向き合い方について、あなたの考えはどちらに近いですか。	一人一人の個性や特性に応じて指導の仕方を考える(A)・全員に対して同じ指導をする(B)	22	44.0%	25	45.5%	17	43.6%	306	34.0%	44	38.6%	18	36.7%	19	32.8%	13	28.9%	291	29.5%	35	22.9%			
	一人一人のよさを徹底的に伸ばす(A)・一人一人のできないところをできるように引き上げる(B)	20	40.0%	24	43.6%	11	28.2%	401	44.6%	45	39.5%	24	49.0%	23	39.7%	16	35.6%	425	43.1%	76	49.7%				
	合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%				



		小学校										中学校												
		校長		副校長・教頭		主幹教諭・指導教諭		教諭		助教諭・講師		校長		副校長・教頭		主幹教諭・指導教諭		教諭		助教諭・講師				
		割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数			
18	これまで、中央教育審議会では、学習指導に関するいくつかの考え方を示してきました。以下の考え方や取組について、児童生徒への指導に具体的に活かすイメージを持っているか教えてください。	「個に応じた指導」	24	48.0%	32	58.2%	15	38.5%	290	32.3%	30	26.3%	23	46.9%	36	62.1%	13	28.9%	268	27.2%	27	17.6%		
		「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善	17	34.0%	28	50.9%	15	38.5%	515	57.3%	69	60.5%	22	44.9%	21	36.2%	26	57.8%	559	56.6%	94	61.4%		
		「社会に関わった教育課程」	20	40.0%	28	50.9%	19	48.7%	385	42.8%	53	46.5%	31	63.3%	26	44.8%	20	44.4%	389	39.4%	60	39.2%		
		「カリキュラム・マネジメント」	23	46.0%	26	47.3%	10	25.6%	429	44.3%	11	9.6%	17	34.7%	26	44.8%	12	26.7%	135	13.7%	18	11.8%		
		「各教科等における見方・考え方を働かせる」	27	54.0%	31	56.4%	17	43.6%	481	53.5%	64	56.1%	25	51.0%	22	37.9%	23	51.1%	517	52.4%	74	48.4%		
		「個別最適な学び」	18	36.0%	20	36.4%	10	25.6%	166	18.5%	18	15.8%	17	34.7%	23	39.7%	11	24.4%	155	15.7%	17	11.1%		
		「協働的な学び」	32	64.0%	29	52.7%	12	30.8%	250	27.8%	29	25.4%	23	46.9%	29	50.0%	17	37.8%	287	29.1%	37	24.2%		
		「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」	24	48.0%	29	52.7%	18	46.2%	415	46.2%	57	50.0%	23	46.9%	32	55.2%	22	48.9%	429	43.5%	64	41.8%		
		合計	50	100.0%	55	100.0%	39	100.0%	899	100.0%	114	100.0%	49	100.0%	58	100.0%	45	100.0%	987	100.0%	153	100.0%		
		19	あなたは文部科学省の施策についてどこまで知りますか。あてはまるものをすべて選んでください。	文部科学省や国立教育政策研究所、教職員支援機構が主催する研修	13	26.0%	20	36.4%	5	12.8%	184	20.5%	13	11.4%	10	20.4%	19	32.8%	11	24.4%	174	17.6%	14	9.2%
				教育委員会、大学等が主催する研修	32	64.0%	42	76.4%	16	41.0%	375	41.7%	26	22.8%	37	75.5%	40	69.0%	26	57.8%	406	41.1%	45	29.4%
				校内研修（指導主事による学校訪問、校内で行う授業研究を含む）	23	46.0%	25	45.5%	20	51.3%	617	68.6%	69	60.5%	19	38.8%	29	50.0%	28	62.2%	647	65.6%	94	61.4%
				校長等管理職からの周知	17	34.0%	31	56.4%	23	59.0%	573	63.7%	65	57.0%	13	26.5%	39	67.2%	31	68.9%	585	59.3%	90	58.8%
				ウェブサイト（動画コンテンツを含む）	23	46.0%	27	49.1%	16	41.0%	297	33.0%	33	28.9%	33	67.3%	36	62.1%	20	44.4%	332	33.6%	48	31.4%
				文部科学省や国立教育政策研究所が作成している刊行物	29	58.0%	29	52.7%	12	30.8%	171	19.0%	14	12.3%	28	57.1%	28	48.3%	16	35.6%	212	21.5%	16	10.5%
				教育委員会から配布される広報紙、会議資料等	38	76.0%	39	70.9%	17	43.6%	276	30.7%	35	30.7%	32	65.3%	38	65.5%	27	60.0%	304	30.8%	48	31.4%
				指導に関連する市販の書籍や雑誌	19	38.0%	19	34.5%	11	28.2%	158	17.6%	14	12.3%	16	32.7%	24	41.4%	12	26.7%	145	14.7%	22	14.4%
				TV・新聞等のマスメディア	20	40.0%	22	40.0%	12	30.8%	307	34.1%	39	34.2%	25	51.0%	25	43.1%	17	37.8%	309	31.3%	55	35.9%
SNS、メールマガジン	4			8.0%	2	3.6%	5	12.8%	126	14.0%	11	9.6%	3	6.1%	6	10.3%	4	8.9%	113	11.4%	24	15.7%		
同僚教師との学び合い	7			14.0%	10	18.2%	8	20.5%	269	29.9%	35	30.7%	7	14.3%	18	31.0%	10	22.2%	246	24.9%	45	29.4%		
合計	50			-	55	-	39	-	899	-	114	-	49	-	58	-	45	-	987	-	153	-		
20	あなたが指導に関する情報を収集する際の手段を教えてください。			文部科学省や国立教育政策研究所、教職員支援機構が主催する研修	11	22.0%	20	36.4%	10	25.6%	149	16.6%	8	7.0%	10	20.4%	17	29.3%	12	26.7%	165	16.7%	18	11.8%
				教育委員会、大学等が主催する研修	35	70.0%	43	78.2%	16	41.0%	408	45.4%	31	27.2%	37	75.5%	34	58.6%	28	62.2%	396	40.1%	43	28.1%
				校内研修（指導主事による学校訪問、学年で行う授業研究を含む）	25	50.0%	37	67.3%	29	74.4%	661	73.5%	82	71.9%	26	53.1%	32	55.2%	30	66.7%	626	63.4%	99	64.7%
				校長等管理職からの周知	16	32.0%	28	50.9%	15	38.5%	384	42.7%	49	43.0%	9	18.4%	32	55.2%	25	55.6%	401	40.6%	63	41.2%
				ウェブサイト（動画コンテンツを含む）	31	62.0%	27	49.1%	25	64.1%	502	55.8%	49	43.0%	34	69.4%	38	65.5%	24	53.3%	527	53.4%	65	42.5%
				文部科学省や国立教育政策研究所が作成している刊行物	33	66.0%	24	43.6%	14	35.9%	169	18.8%	15	13.2%	28	57.1%	34	58.6%	12	26.7%	222	22.5%	26	17.0%
		教育委員会から配布される広報紙、会議資料等	34	68.0%	37	67.3%	11	28.2%	219	24.4%	30	26.3%	36	73.5%	40	69.0%	28	62.2%	262	26.5%	40	26.1%		
		指導に関連する市販の書籍や雑誌	27	54.0%	33	60.0%	20	51.3%	425	47.3%	44	38.6%	29	59.2%	38	65.5%	20	44.4%	377	38.2%	50	32.7%		
		TV・新聞等のマスメディア	14	28.0%	13	23.6%	9	23.1%	202	22.5%	24	21.1%	24	49.0%	19	32.8%	15	33.3%	272	27.6%	35	22.9%		
		SNS、メールマガジン	5	10.0%	4	7.3%	5	12.8%	181	20.1%	20	17.5%	4	8.2%	5	8.6%	5	11.1%	160	16.2%	26	17.0%		
		同僚教師との学び合い	8	16.0%	22	40.0%	20	51.3%	475	52.8%	56	49.1%	12	24.5%	18	31.0%	15	33.3%	424	43.0%	84	54.9%		
		合計	50	-	55	-	39	-	899	-	114	-	49	-	58	-	45	-	987	-	153	-		



		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生							
7	あなたは以下の学習スタイルについて、どちらの考え方に近いですか。	Alに近い	766	24.3%	678	21.4%	523	16.8%	747	12.9%	512	9.0%	441	8.0%
		ややAlに近い	504	16.0%	493	15.6%	493	15.8%	770	13.3%	722	12.7%	574	10.4%
		どちらとも同じくらい	884	28.0%	867	27.4%	847	27.1%	1,597	27.5%	1,471	25.9%	1,391	25.3%
		ややBに近い	462	14.6%	552	17.4%	700	22.4%	1,449	24.9%	1,615	28.4%	1,591	28.9%
		Bに近い	539	17.1%	576	18.2%	557	17.9%	1,247	21.5%	1,365	24.0%	1,508	27.4%
	合計	3,155	100.0%	3,166	100.0%	3,120	100.0%	5,810	100.0%	5,685	100.0%	5,505	100.0%	
	周りと同じペースで学びたい(A)-自分のペースで学びたい(B)	Alに近い	891	28.2%	757	23.9%	664	21.3%	1,056	18.2%	752	13.2%	626	11.4%
		ややAlに近い	519	16.5%	518	16.4%	551	17.7%	952	16.4%	859	15.1%	691	12.6%
		どちらとも同じくらい	930	29.5%	943	29.8%	937	30.0%	1,751	30.1%	1,783	31.4%	1,663	30.2%
		ややBに近い	361	11.4%	402	12.7%	459	14.7%	1,006	17.3%	1,150	20.2%	1,234	22.4%
		Bに近い	454	14.4%	546	17.2%	509	16.3%	1,045	18.0%	1,141	20.1%	1,291	23.5%
	合計	3,155	100.0%	3,166	100.0%	3,120	100.0%	5,810	100.0%	5,685	100.0%	5,505	100.0%	
友達と一緒に勉強したい(A)-1人で勉強したい(B)	Alに近い	1,790	56.7%	1,767	55.8%	1,599	51.3%	2,456	42.3%	2,002	35.2%	1,808	32.8%	
	ややAlに近い	543	17.2%	543	17.2%	602	19.3%	1,139	19.6%	1,182	20.8%	1,136	20.6%	
	どちらとも同じくらい	479	15.2%	503	15.9%	542	17.4%	1,296	22.3%	1,407	24.7%	1,471	26.7%	
	ややBに近い	168	5.3%	181	5.7%	201	6.4%	527	9.1%	635	11.2%	600	10.9%	
	Bに近い	175	5.5%	172	5.4%	176	5.6%	392	6.7%	459	8.1%	490	8.9%	
合計	3,155	100.0%	3,166	100.0%	3,120	100.0%	5,810	100.0%	5,685	100.0%	5,505	100.0%		
8	あなたが学校で勉強する上で、こうだったらいいなと思うことを教えてください。	クラスの人数を少なくしてほしい（例えば、小学校であれば1クラス35人を30人にする、中学校であれば1クラス40人を35人にするなど）	550	17.4%	591	18.7%	540	17.3%	1,099	18.9%	1,094	19.2%	993	18.0%
		教科ごとに専門の先生に授業をしてほしい（小学生のみ）	929	29.4%	849	26.8%	852	27.3%	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX					
		わからないところをわかるまでしっかり教えてほしい	1,833	58.1%	1,763	55.7%	1,729	55.4%						
		できる場所はもっと難しい内容や関連する課題などをさらに学べるようにしてほしい	1,023	32.4%	938	29.6%	1,043	33.4%	1,696	29.2%	1,801	31.7%	1,952	35.5%
		みんなで同じ内容を学ぶだけではなく、それぞれの関心に応じて学ぶ内容を選べるようにしてほしい	1,023	32.4%	1,083	34.2%	1,003	32.1%	1,860	32.0%	1,962	34.5%	2,058	37.4%
		ひとりで集中して勉強したい	570	18.1%	506	16.0%	486	15.6%	1,142	19.7%	1,282	22.6%	1,236	22.5%
		みんなで話し合っって考えを深めたい	2,182	69.2%	2,103	66.4%	1,919	61.5%	3,129	53.9%	2,911	51.2%	2,716	49.3%
		勉強する方法を自分で選べるようにしてほしい	777	24.6%	858	27.1%	897	28.8%	1,938	33.4%	1,997	35.1%	1,954	35.5%
		もっと頻繁に一人一台端末（タブレット）を使った学習をしたい	1,503	47.6%	1,421	44.9%	1,188	38.1%	2,097	36.1%	1,976	34.8%	1,754	31.9%
		自分のクラスだけではなく、いろいろな場所で勉強できるようにしてほしい	1,508	47.8%	1,383	43.7%	1,310	42.0%	2,582	44.4%	2,540	44.7%	2,318	42.1%
		授業時間は45分（50分）よりも短くしてほしい	1,508	47.8%	1,383	43.7%	1,310	42.0%	2,947	50.7%	3,012	53.0%	2,291	41.6%
学校生活の決まりやルールについて、自分の考えや意見を聞いてほしい	624	19.8%	656	20.7%	815	26.1%	1,731	29.8%	1,947	34.2%	1,717	31.2%		
9	あなたが思う学校で勉強する目的について当てはまるものを教えてください。	勉強することは面白いと思うから	1,104	35.0%	853	26.9%	849	27.2%	1,146	19.7%	1,003	17.6%	987	17.9%
		新しいことを知りたいから	2,278	72.2%	2,074	65.5%	1,869	59.9%	2,892	49.8%	2,513	44.2%	2,443	44.4%
		友達と話し合うことで、いろいろな考え方に気づいたり、自分の考えを見直したりしたいから	1,935	61.3%	1,872	59.1%	1,751	56.1%	1,948	33.5%	1,626	28.6%	1,603	29.1%
		自分の興味や関心があることを深めたいから	1,445	45.8%	1,470	46.4%	1,471	47.1%	2,547	43.8%	2,324	40.9%	2,426	44.1%
		これまでできなかった（わからなかった）ことができる（わかる）ようになりたいから	2,366	75.0%	2,183	69.0%	1,968	63.1%	3,239	55.7%	2,848	50.1%	2,648	48.1%
		将来叶えたい夢や決めている目標があり、それを実現したいから	1,807	57.3%	1,576	49.8%	1,453	46.6%	2,688	46.3%	2,259	39.7%	2,399	43.6%
		将来の進学や就職に役立つから	2,056	65.2%	1,922	60.7%	1,888	60.5%	3,775	65.0%	3,553	62.5%	3,519	63.9%
		良い成績を取りたいから	1,838	58.3%	1,705	53.9%	1,545	49.5%	3,445	59.3%	3,113	54.8%	2,431	44.2%
		勉強したことがふだんの生活や社会に出て役立つから	1,952	61.9%	1,726	54.5%	1,582	50.7%	2,395	41.2%	1,889	33.2%	1,766	32.1%
		先生や家の人がほめてくれるから	1,044	33.1%	859	27.1%	633	20.3%	1,153	19.8%	1,072	18.9%	766	13.9%
		学校で勉強するのが当たり前だから	1,158	36.7%	1,029	32.5%	1,089	34.9%	2,169	37.3%	2,189	38.5%	2,013	36.6%
		家の人に勉強しなさいと言われるから	513	16.3%	411	13.0%	363	11.6%	1,149	19.8%	1,085	19.1%	863	15.7%
		考えたことがない	267	8.5%	308	9.7%	366	11.7%	612	10.5%	654	11.5%	611	11.1%



		小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生	
10	あなたが学校生活を通じて身に付けたことについて教えてください。	基礎的・基本的な知識・技能	1,886	2,073	2,202	4,516	4,371	4,229
		自ら論理的に考える力	1,239	1,146	1,223	2,521	2,373	2,363
		自ら判断する力	1,964	2,047	2,155	3,965	3,825	3,605
		相手に伝わるように自分の考えを表現する力	1,908	1,857	1,877	3,327	3,209	3,092
		自ら学ぶ力	1,954	1,796	1,839	3,230	3,044	2,819
		自分には良さがあると認める力	1,288	1,177	1,153	2,043	1,888	1,760
		友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	1,855	1,814	1,741	3,212	2,947	2,982
		自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	1,739	1,598	1,510	2,631	2,404	2,448
		社会生活に必要な常識やきまりを守る力	1,730	1,612	1,634	3,004	2,834	2,797
		ものごとをやりとげるねばり強さ	1,654	1,530	1,556	2,870	2,682	2,558
		ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	1,468	1,443	1,488	2,832	2,649	2,444
		言われたことを正確に行う力	1,633	1,468	1,404	2,574	2,367	2,015
		集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	984	996	1,067	3,423	3,528	3,276
		失敗を恐れず挑戦する力	2,032	1,986	1,920	3,512	3,163	3,034
		自分が困ったときに他の人に助けを求める力	1,508	1,341	1,278	2,363	2,102	2,078
		自分の生き方や進路について考える力	1,270	1,261	1,295	2,736	2,530	2,389
		1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力	1,319	1,184	1,019	1,713	1,594	1,432
新しいものや考えを生み出す創造的な力	1,717	1,668	1,560	2,871	2,503	2,523		
11	あなたが学校生活を通じて身に付いていると思うことについて教えてください。	基礎的・基本的な知識・技能	1,288	1,505	1,629	2,840	2,966	3,208
		考える力、思考力	637	605	667	1,170	1,148	1,335
		自ら判断する力	1,157	1,162	1,264	2,189	2,105	2,369
		相手に伝わるように自分の考えを表現する力	1,028	950	935	1,370	1,343	1,549
		自ら学ぶ力	1,248	1,140	1,185	1,826	1,729	1,900
		自分には良さがあると認める力	1,020	878	851	1,353	1,166	1,265
		友達の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	1,486	1,450	1,559	2,695	2,598	2,829
		自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	1,217	1,053	1,010	1,671	1,469	1,663
		社会生活に必要な常識やきまりを守る力	1,026	1,016	1,148	2,030	1,923	2,197
		ものごとをやりとげるねばり強さ	997	864	916	1,457	1,363	1,586
		ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	792	785	746	1,110	917	1,103
		言われたことを正確に行う力	971	961	906	1,537	1,506	1,593
		集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	651	606	628	1,033	999	1,123
		失敗を恐れず挑戦する力	1,136	969	865	1,361	1,226	1,350
		自分が困ったときに他の人に助けを求める力	1,265	1,095	1,125	1,912	1,639	2,047
		自分の生き方や進路について考える力	780	749	748	1,256	1,257	1,696
		1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力	1,107	1,078	1,042	1,526	1,395	1,215
新しいものや考えを生み出す創造的な力	1,051	950	914	1,243	1,098	1,117		
12	あなたが学校で過ごす中で、思うことについて教えてください。	とてもあてはまる	1,458	1,341	1,339	2,278	1,980	2,322
		少しあてはまる	947	1,034	981	1,891	1,932	1,700
		どちらでもない	440	451	450	891	975	928
		あまりあてはまらない	202	233	217	481	520	381
		まったくあてはまらない	108	107	133	269	278	174
		合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505
		とてもあてはまる	1,052	895	809	1,131	892	1,093
		少しあてはまる	1,041	1,063	1,033	1,835	1,713	1,655
		どちらでもない	604	676	707	1,540	1,643	1,642
		あまりあてはまらない	290	359	342	799	910	705
		まったくあてはまらない	168	173	229	505	527	410
		合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505
		とてもあてはまる	2,205	2,122	1,955	3,353	2,939	3,092
		少しあてはまる	586	651	681	1,398	1,584	1,362
		どちらでもない	249	257	329	698	776	745
		あまりあてはまらない	65	97	98	218	218	189
		まったくあてはまらない	50	39	57	143	168	117
合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505		
とてもあてはまる	1,544	1,389	1,414	2,488	2,177	2,669		
少しあてはまる	937	998	903	1,766	1,824	1,576		
どちらでもない	441	460	476	950	1,033	874		
あまりあてはまらない	169	229	227	400	459	241		
まったくあてはまらない	64	90	100	206	192	145		
合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505		
とてもあてはまる	616	555	562	1,003	999	1,005		
少しあてはまる	915	940	943	1,698	1,711	1,562		
どちらでもない	902	971	928	1,777	1,713	1,683		
あまりあてはまらない	382	357	403	782	771	751		
まったくあてはまらない	340	343	284	550	491	504		
合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505		
とてもあてはまる	1,026	1,482	1,487	2,066	1,896	1,828		
少しあてはまる	908	937	941	1,914	1,792	1,729		
どちらでもない	808	533	471	1,310	1,407	1,409		
あまりあてはまらない	225	135	128	303	352	332		
まったくあてはまらない	188	79	93	217	238	207		
合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505		
とてもあてはまる	1,005	912	790	1,263	1,002	1,081		
少しあてはまる	915	870	898	1,590	1,430	1,464		
どちらでもない	916	1,036	1,045	2,168	2,269	2,109		
あまりあてはまらない	181	201	206	460	547	470		
まったくあてはまらない	138	147	181	329	437	381		
合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505		
13	あなたが学校で過ごす中で、自分の将来についてどう考えていますか。	よくある	910	800	883	1,661	1,641	1,985
		たまにある	1,307	1,323	1,368	2,446	2,608	2,376
		どちらともいえない	534	495	437	926	805	759
		あまりない	261	364	290	524	437	263
		まったくない	143	184	142	253	194	122
		合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505
		とても重要だと思う	1,687	1,763	1,874	3,346	3,261	3,514
		少し重要だと思う	962	946	860	1,668	1,686	1,353
		どちらともいえない	405	378	331	688	659	571
		あまり重要ではないと思う	62	44	30	60	42	38
		まったく重要ではないと思う	39	35	25	48	37	29
		合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505
		とても重要だと思う	1,951	1,923	1,969	3,526	3,385	3,578
		少し重要だと思う	774	792	777	1,524	1,536	1,289
		どちらともいえない	361	372	332	655	662	575
		あまり重要ではないと思う	39	48	15	51	60	32
		まったく重要ではないと思う	30	31	27	54	42	31
合計	3,155	3,166	3,120	5,810	5,685	5,505		

## <参考調査> 小学校 1 年生～3 年生向け調査 集計表

		小学校1年生		小学校2年生		小学校3年生		未回答		
1	性別	男性	1,536	51.6%	1,411	48.4%	1,472	49.4%	0	0.0%
		女性	1,325	44.6%	1,386	47.5%	1,388	46.6%	0	0.0%
		回答したくない	113	3.8%	118	4.0%	120	4.0%	0	0.0%
		未回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
2	学年	小学校 1 年	2,974	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		小学校 2 年	0	0.0%	2,915	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
		小学校 3 年	0	0.0%	0	0.0%	2,980	100.0%	0	0.0%
		未回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
3	家にある本の数	0～10冊	438	14.7%	505	17.3%	642	21.5%	0	0.0%
		11～25冊	745	25.1%	811	27.8%	814	27.3%	0	0.0%
		26～100冊	921	31.0%	873	29.9%	917	30.8%	0	0.0%
		101～200冊	348	11.7%	352	12.1%	333	11.2%	0	0.0%
		201～500冊	204	6.9%	197	6.8%	136	4.6%	0	0.0%
		501冊以上	284	9.5%	157	5.4%	112	3.8%	0	0.0%
		未回答	34	1.1%	20	0.7%	26	0.9%	1	100.0%
合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%		
あなたが普段学校で受けている授業に関して思うことについて、それぞれあてはまるものを1つ選んでください。										
4	授業は、友だちといっしょに学ぶことができ楽しいと思う	とてもあてはまる	1,943	65.3%	1,834	62.9%	1,731	58.1%	0	0.0%
		少しあてはまる	633	21.3%	723	24.8%	886	29.7%	1	100.0%
		どちらでもない	196	6.6%	205	7.0%	200	6.7%	0	0.0%
		あまりあてはまらない	88	3.0%	87	3.0%	94	3.2%	0	0.0%
		まったくあてはまらない	94	3.2%	54	1.9%	53	1.8%	0	0.0%
		未回答	20	0.7%	12	0.4%	16	0.5%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
4	授業で学ぶことは面白いと思う	とてもあてはまる	1,620	54.5%	1,475	50.6%	1,365	45.8%	0	0.0%
		少しあてはまる	761	25.6%	921	31.6%	1,043	35.0%	1	100.0%
		どちらでもない	283	9.5%	258	8.9%	316	10.6%	0	0.0%
		あまりあてはまらない	142	4.8%	145	5.0%	163	5.5%	0	0.0%
		まったくあてはまらない	141	4.7%	100	3.4%	76	2.6%	0	0.0%
		未回答	27	0.9%	16	0.5%	17	0.6%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
4	授業がかんたんすぎると思う	とてもあてはまる	907	30.5%	447	15.3%	259	8.7%	1	100.0%
		少しあてはまる	818	27.5%	797	27.3%	690	23.2%	0	0.0%
		どちらでもない	529	17.8%	644	22.1%	816	27.4%	0	0.0%
		あまりあてはまらない	355	11.9%	544	18.7%	700	23.5%	0	0.0%
		まったくあてはまらない	318	10.7%	449	15.4%	470	15.8%	0	0.0%
		未回答	47	1.6%	34	1.2%	45	1.5%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
4	授業がむずかしすぎると思う	とてもあてはまる	453	15.2%	361	12.4%	270	9.1%	0	0.0%
		少しあてはまる	579	19.5%	668	22.9%	687	23.1%	0	0.0%
		どちらでもない	561	18.9%	624	21.4%	791	26.5%	0	0.0%
		あまりあてはまらない	464	15.6%	575	19.7%	643	21.6%	1	100.0%
		まったくあてはまらない	858	28.9%	624	21.4%	548	18.4%	0	0.0%
		未回答	59	2.0%	63	2.2%	41	1.4%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
4	授業が進むのが早すぎると思う	とてもあてはまる	576	19.4%	361	12.4%	227	7.6%	0	0.0%
		少しあてはまる	538	18.1%	508	17.4%	475	15.9%	1	100.0%
		どちらでもない	683	23.0%	690	23.7%	804	27.0%	0	0.0%
		あまりあてはまらない	391	13.1%	487	16.7%	613	20.6%	0	0.0%
		まったくあてはまらない	737	24.8%	839	28.8%	828	27.8%	0	0.0%
		未回答	49	1.6%	30	1.0%	33	1.1%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%
4	授業が進むのがおそすぎると思う	とてもあてはまる	515	17.3%	341	11.7%	206	6.9%	1	100.0%
		少しあてはまる	343	11.5%	357	12.2%	304	10.2%	0	0.0%
		どちらでもない	715	24.0%	759	26.0%	863	29.0%	0	0.0%
		あまりあてはまらない	386	13.0%	442	15.2%	558	18.7%	0	0.0%
		まったくあてはまらない	955	32.1%	968	33.2%	1,020	34.2%	0	0.0%
		未回答	60	2.0%	48	1.6%	29	1.0%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%

			小学校1年生	小学校2年生	小学校3年生	未回答					
5	あなたが学校でペンキようする上で、こうだったらいいなと思うことを教えてください。	同じクラスの人数を少なくしてほしい（1クラスを30人にするなど）	550	17.4%	591	18.7%	540	17.3%	1,099	18.9%	
		わからないところをわかるまでしっかり教えてほしい	1,833	58.1%	1,763	55.7%	1,729	55.4%	3,680	63.3%	
		できるところはもっとむずかしいことが学べるようにしてほしい	1,023	32.4%	938	29.6%	1,043	33.4%	1,696	29.2%	
		みんなで同じことを学ぶだけでなく、自分の好きなことをもっと学べるようにしてほしい	1,023	32.4%	1,083	34.2%	1,003	32.1%	1,860	32.0%	
		ひとりでペンキようしたい	570	18.1%	506	16.0%	486	15.6%	1,142	19.7%	
		みんなではなし合ってペンキようしたい	2,182	69.2%	2,103	66.4%	1,919	61.5%	3,129	53.9%	
		もっとタブレットを使ってペンキようしたい	1,503	47.6%	1,421	44.9%	1,188	38.1%	2,097	36.1%	
	自分のクラスだけではなく、いろいろなばしょで、ペンキようできるようにしてほしい	1,508	47.8%	1,383	43.7%	1,310	42.0%	2,582	44.4%		
6	あなたが思う学校でペンキようするのゆうについて当てはまるものを教えてください。	ペンキようすることは面白いと思うから	1,387	46.6%	1,120	38.4%	973	32.7%	0	0.0%	
		新しいことを知りたいから	1,195	40.2%	943	32.3%	837	28.1%	0	0.0%	
		友だちとはなし合うことで、いろいろな考えに気づいたり、自分の考えを見直したりしたいから	1,998	67.2%	1,970	67.6%	1,958	65.7%	0	0.0%	
		自分の好きなことや気になることをもっと知りたいから	1,934	65.0%	1,672	57.4%	1,519	51.0%	1	100.0%	
		これまでできなかった（わからなかった）ことをできる（わかる）ようになりたいから	2,287	76.9%	2,225	76.3%	2,186	73.4%	1	100.0%	
		先生や家の人がはめてくれるから	1,501	50.5%	1,008	34.6%	729	24.5%	1	100.0%	
		学校でペンキようするのが当たり前だから	1,728	58.1%	1,354	46.4%	1,065	35.7%	0	0.0%	
		家の人にペンキようしなさいと言われるから	947	31.8%	615	21.1%	390	13.1%	0	0.0%	
	考えたことがない	572	19.2%	405	13.9%	330	11.1%	0	0.0%		
7	あなたが学校について、思うことを教えてください。	あてはまる	1,974	66.4%	1,801	61.8%	1,641	55.1%	0	0.0%	
		ややあてはまる	465	15.6%	601	20.6%	773	25.9%	0	0.0%	
		どちらでもない	189	6.4%	241	8.3%	267	9.0%	0	0.0%	
		あまりあてはまらない	100	3.4%	120	4.1%	173	5.8%	1	100.0%	
		あてはまらない	185	6.2%	128	4.4%	104	3.5%	0	0.0%	
		未回答	61	2.1%	24	0.8%	22	0.7%	0	0.0%	
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%	
		学校に行くのは楽しい。	あてはまる	1,775	59.7%	1,552	53.2%	1,304	43.8%	0	0.0%
			ややあてはまる	582	19.6%	756	25.9%	935	31.4%	1	100.0%
			どちらでもない	259	8.7%	286	9.8%	399	13.4%	0	0.0%
			あまりあてはまらない	128	4.3%	146	5.0%	207	6.9%	0	0.0%
			あてはまらない	166	5.6%	140	4.8%	103	3.5%	0	0.0%
			未回答	64	2.2%	35	1.2%	32	1.1%	0	0.0%
		合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%	
		学校でペンキようすることは楽しい。	あてはまる	2,511	84.4%	2,429	83.3%	2,429	81.5%	1	100.0%
			ややあてはまる	212	7.1%	276	9.5%	345	11.6%	0	0.0%
			どちらでもない	104	3.5%	107	3.7%	103	3.5%	0	0.0%
あまりあてはまらない	37		1.2%	40	1.4%	46	1.5%	0	0.0%		
あてはまらない	47		1.6%	34	1.2%	27	0.9%	0	0.0%		
未回答	63		2.1%	29	1.0%	30	1.0%	0	0.0%		
合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%			
学校の休み時間は楽しい。	あてはまる	2,124	71.4%	1,931	66.2%	1,796	60.3%	1	100.0%		
	ややあてはまる	422	14.2%	566	19.4%	692	23.2%	0	0.0%		
	どちらでもない	197	6.6%	236	8.1%	320	10.7%	0	0.0%		
	あまりあてはまらない	64	2.2%	82	2.8%	75	2.5%	0	0.0%		
	あてはまらない	81	2.7%	58	2.0%	57	1.9%	0	0.0%		
	未回答	86	2.9%	42	1.4%	40	1.3%	0	0.0%		
合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%			
学校の友だちや先生のこと好きだ。	あてはまる	2,124	71.4%	1,931	66.2%	1,796	60.3%	1	100.0%		
	ややあてはまる	422	14.2%	566	19.4%	692	23.2%	0	0.0%		
	どちらでもない	197	6.6%	236	8.1%	320	10.7%	0	0.0%		
	あまりあてはまらない	64	2.2%	82	2.8%	75	2.5%	0	0.0%		
	あてはまらない	81	2.7%	58	2.0%	57	1.9%	0	0.0%		
	未回答	86	2.9%	42	1.4%	40	1.3%	0	0.0%		
合計	2,974	100.0%	2,915	100.0%	2,980	100.0%	1	100.0%			

## (参考5) Webモニター調査 集計表

			全体		子供あり		子供なし	
1	性別	男性	4,605	51.2%	1,788	53.9%	2,817	49.7%
		女性	4,382	48.8%	1,529	46.1%	2,853	50.3%
		合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%
2	年齢	20代	1,230	13.7%	476	14.4%	754	13.3%
		30代	1,726	19.2%	859	25.9%	867	15.3%
		40代	2,253	25.1%	1,124	33.9%	1,129	19.9%
		50代	1,849	20.6%	818	24.7%	1,031	18.2%
		60代	1,929	21.5%	40	1.2%	1,889	33.3%
		合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%
3	公立学校に通う子供の有無	あり	3,317	36.9%	3,317	100.0%	0	0.0%
		なし	5,670	63.1%	0	0.0%	5,670	100.0%
		合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%
4	公立学校に通う子供の数	0人	5,809	64.6%	0	0.0%	5,809	100.0%
		1人	2,133	23.7%	2,133	67.1%	0	0.0%
		2人	884	9.8%	884	27.8%	0	0.0%
		3人	133	1.5%	133	4.2%	0	0.0%
		4人	21	0.2%	21	0.7%	0	0.0%
		5人以上	7	0.1%	7	0.2%	0	0.0%
		合計	8,987	100.0%	3,178	100.0%	5,809	100.0%
5	世帯収入	200万円未満	1,012	11.3%	182	5.5%	830	14.6%
		200～400万円未満	1,918	21.3%	469	14.1%	1,449	25.6%
		400～600万円未満	2,254	25.1%	895	27.0%	1,359	24.0%
		600～800万円未満	1,713	19.1%	815	24.6%	898	15.8%
		800～1,000万円未満	1,015	11.3%	493	14.9%	522	9.2%
		1,000万円以上	1,075	12.0%	463	14.0%	612	10.8%
		合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%
6	子供たちが義務教育修了時に身に付けておくべき能力や態度として特に重要だと思うものを5つ教えてください。	基礎的・基本的な知識・技能	6,548	72.9%	2,284	68.9%	4,264	75.2%
		情報等を活用し、多様な観点から論理的に考える力	1,951	21.7%	652	19.7%	1,299	22.9%
		自ら判断する力	5,528	61.5%	1,963	59.2%	3,565	62.9%
		相手に伝わるように自分の考えを表現する力	3,444	38.3%	1,305	39.3%	2,139	37.7%
		自ら学ぼうとする意欲	4,001	44.5%	1,464	44.1%	2,537	44.7%
		自分には良さがあると認める力（自己肯定感）	2,398	26.7%	1,020	30.8%	1,378	24.3%
		他者との衝突を避け、調和を重んじる力	1,059	11.8%	409	12.3%	650	11.5%
		他者の大切さを認め、多様な意見や考えを尊重する力	2,827	31.5%	962	29.0%	1,865	32.9%
		自分の良さを生かし、他者と協力して取り組む力	1,795	20.0%	723	21.8%	1,072	18.9%
		社会生活に必要な常識やきまりを守る力	3,579	39.8%	1,169	35.2%	2,410	42.5%
		ものごとをやりとげるねばり強さ	2,188	24.3%	856	25.8%	1,332	23.5%
		ものごとに見通しをもって計画的に取り組む力	1,164	13.0%	513	15.5%	651	11.5%
		求められることを正確に行う力	796	8.9%	323	9.7%	473	8.3%
		集団の中で意見をまとめていくリーダーシップ	621	6.9%	323	9.7%	298	5.3%
		失敗を恐れず挑戦する力	2,434	27.1%	999	30.1%	1,435	25.3%
		自分が困ったときに他者に助けを求める力	1,751	19.5%	645	19.4%	1,106	19.5%
		自分の生き方や進路について考える力	1,125	12.5%	414	12.5%	711	12.5%
1人1台端末（タブレットなど）を学習等で活用する力	399	4.4%	175	5.3%	224	4.0%		
新しいものや考えを生み出す創造的な力	1,327	14.8%	386	11.6%	941	16.6%		
合計	8,987	-	3,317	-	5,670	-		
7	子供たちが身に付けるべき能力や態度はどこで身に付けるべきだと考えますか。最もあてはまる項目を選んでください。	学校で身に付けるべき	2,907	32.3%	1,241	37.4%	1,666	29.4%
		家庭で身に付けるべき	4,328	48.2%	1,384	41.7%	2,944	51.9%
		地域社会で身に付けるべき	1,172	13.0%	463	14.0%	709	12.5%
		習い事で身に付けるべき	137	1.5%	91	2.7%	46	0.8%
		その他の学校外で身に付けるべき	237	2.6%	86	2.6%	151	2.7%
		身に付ける必要はない	206	2.3%	52	1.6%	154	2.7%
合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%		

		全体	子供あり	子供なし				
あなたが思う、社会の中で公立学校が果たすべき役割はどのようなものですか。あてはまる項目をそれぞれ1つ選んでください。								
8	基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる役割	とてもあてはまる	4,841	53.9%	1,712	51.6%	3,129	55.2%
		少しあてはまる	2,771	30.8%	1,105	33.3%	1,666	29.4%
		どちらでもない	1,100	12.2%	400	12.1%	700	12.3%
		あまりあてはまらない	145	1.6%	61	1.8%	84	1.5%
		まったくあてはまらない	130	1.4%	39	1.2%	91	1.6%
		合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%
	学習進度や内容などの面で、同学年の全ての 子供たちに同じ教育を提供する役割	とてもあてはまる	3,275	36.4%	1,213	36.6%	2,062	36.4%
		少しあてはまる	3,243	36.1%	1,273	38.4%	1,970	34.7%
		どちらでもない	1,798	20.0%	604	18.2%	1,194	21.1%
あまりあてはまらない		462	5.1%	161	4.9%	301	5.3%	
まったくあてはまらない		209	2.3%	66	2.0%	143	2.5%	
合計		8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
同学年での学びにこだわらず、一人ひとりの子 供の意欲や特性、習熟の程度等に応じた教 育を提供する役割	とてもあてはまる	2,481	27.6%	914	27.6%	1,567	27.6%	
	少しあてはまる	3,640	40.5%	1,390	41.9%	2,250	39.7%	
	どちらでもない	2,070	23.0%	716	21.6%	1,354	23.9%	
	あまりあてはまらない	613	6.8%	238	7.2%	375	6.6%	
	まったくあてはまらない	183	2.0%	59	1.8%	124	2.2%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育 む役割	とてもあてはまる	4,334	48.2%	1,611	48.6%	2,723	48.0%	
	少しあてはまる	3,074	34.2%	1,145	34.5%	1,929	34.0%	
	どちらでもない	1,266	14.1%	445	13.4%	821	14.5%	
	あまりあてはまらない	197	2.2%	83	2.5%	114	2.0%	
	まったくあてはまらない	116	1.3%	33	1.0%	83	1.5%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
子供たちが社会の規範を知り、身に付けること ができるようにする役割	とてもあてはまる	3,695	41.1%	1,352	40.8%	2,343	41.3%	
	少しあてはまる	3,476	38.7%	1,298	39.1%	2,178	38.4%	
	どちらでもない	1,421	15.8%	503	15.2%	918	16.2%	
	あまりあてはまらない	270	3.0%	127	3.8%	143	2.5%	
	まったくあてはまらない	125	1.4%	37	1.1%	88	1.6%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
社会経済的に困難な家庭環境にある子供に 対して特に手厚い支援を行う役割	とてもあてはまる	2,117	23.6%	782	23.6%	1,335	23.5%	
	少しあてはまる	3,082	34.3%	1,141	34.4%	1,941	34.2%	
	どちらでもない	2,594	28.9%	982	29.6%	1,612	28.4%	
	あまりあてはまらない	873	9.7%	300	9.0%	573	10.1%	
	まったくあてはまらない	321	3.6%	112	3.4%	209	3.7%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
子供の変化等から虐待等の児童生徒が抱え る困難に気づき、心理面などの支援を行う役 割	とてもあてはまる	3,035	33.8%	1,034	31.2%	2,001	35.3%	
	少しあてはまる	3,473	38.6%	1,372	41.4%	2,101	37.1%	
	どちらでもない	1,870	20.8%	695	21.0%	1,175	20.7%	
	あまりあてはまらない	443	4.9%	167	5.0%	276	4.9%	
	まったくあてはまらない	166	1.8%	49	1.5%	117	2.1%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
地域住民のコミュニティの拠点としての役割	とてもあてはまる	1,752	19.5%	692	20.9%	1,060	18.7%	
	少しあてはまる	3,398	37.8%	1,278	38.5%	2,120	37.4%	
	どちらでもない	2,797	31.1%	984	29.7%	1,813	32.0%	
	あまりあてはまらない	782	8.7%	288	8.7%	494	8.7%	
	まったくあてはまらない	258	2.9%	75	2.3%	183	3.2%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
子供たちが安心して過ごせる居場所としての 役割	とてもあてはまる	4,104	45.7%	1,568	47.3%	2,536	44.7%	
	少しあてはまる	3,037	33.8%	1,137	34.3%	1,900	33.5%	
	どちらでもない	1,476	16.4%	499	15.0%	977	17.2%	
	あまりあてはまらない	244	2.7%	80	2.4%	164	2.9%	
	まったくあてはまらない	126	1.4%	33	1.0%	93	1.6%	
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	

			全体		子供あり		子供なし	
9	学校の役割として特に重要だと思うものを3つ選んでください。	基礎的・基本的な知識・技能をきちんと定着させる役割	6,536	72.7%	2,276	68.6%	4,260	75.1%
		学習進度や内容などの面で、同学年の全ての子どもたちに同じ教育を提供する役割	2,367	26.3%	953	28.7%	1,414	24.9%
		同学年での学びにこだわらず、一人ひとりの子供の意欲や特性、習熟の程度等に応じた教育を提供する役割	2,872	32.0%	1,157	34.9%	1,715	30.2%
		他者とのかかわりを通じて子供の社会性を育む役割	5,181	57.6%	1,900	57.3%	3,281	57.9%
		子どもたちが社会の規範を知り、身に付けることができるようにする役割	3,805	42.3%	1,409	42.5%	2,396	42.3%
		社会経済的に困難な家庭環境にある子どもに対して特に手厚い支援を行う役割	1,029	11.4%	403	12.1%	626	11.0%
		子どもの変化等から虐待等の児童生徒が抱える困難に気づき、心理面などの支援を行う役割	1,618	18.0%	583	17.6%	1,035	18.3%
		地域住民のコミュニティの拠点としての役割	678	7.5%	261	7.9%	417	7.4%
		子どもたちが安心して過ごせる居場所としての役割	2,875	32.0%	1,009	30.4%	1,866	32.9%
		合計	8,987	-	3,317	-	5,670	-
教師の子どもたちへの望ましい向き合い方について、あなたの考えはどちらに近いですか。								
10	一人一人の個性や特性に応じて指導の仕方を変える(A)-全員に対して同じ指導をする(B)	Aに近い	1,405	15.6%	545	16.4%	860	15.2%
		ややAに近い	3,398	37.8%	1,277	38.5%	2,121	37.4%
		どちらも同じくらい	3,086	34.3%	1,081	32.6%	2,005	35.4%
		ややBに近い	857	9.5%	332	10.0%	525	9.3%
		Bに近い	241	2.7%	82	2.5%	159	2.8%
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
	一人一人のよさを徹底的に伸ばす(A)-一人一人のできないところをできるように引き上げる(B)	Aに近い	1,080	12.0%	407	12.3%	673	11.9%
		ややAに近い	2,764	30.8%	1,033	31.1%	1,731	30.5%
		どちらも同じくらい	3,506	39.0%	1,252	37.7%	2,254	39.8%
		ややBに近い	1,347	15.0%	514	15.5%	833	14.7%
Bに近い		290	3.2%	111	3.3%	179	3.2%	
合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%		
公立学校の取組について、あなたの考えはどちらに近いですか。								
11	新しいことにチャレンジするためであれば、失敗をおそれる必要はない(A)-新しいことへのチャレンジだったとしても、失敗してはならない(B)	Aに近い	2,563	28.5%	993	29.9%	1,570	27.7%
		ややAに近い	3,585	39.9%	1,320	39.8%	2,265	39.9%
		どちらも同じくらい	2,408	26.8%	810	24.4%	1,598	28.2%
		ややBに近い	366	4.1%	173	5.2%	193	3.4%
		Bに近い	65	0.7%	21	0.6%	44	0.8%
	合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
	学校は多くの役割を抱え込みすぎている(A)-今の学校に求められる役割の範囲は問題ない(B)	Aに近い	1,803	20.1%	585	17.6%	1,218	21.5%
		ややAに近い	2,855	31.8%	1,056	31.8%	1,799	31.7%
		どちらも同じくらい	3,575	39.8%	1,306	39.4%	2,269	40.0%
		ややBに近い	622	6.9%	306	9.2%	316	5.6%
Bに近い		132	1.5%	64	1.9%	68	1.2%	
合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%		

		全体	子供あり	子供なし			
あなたは、公立学校はどうあるべきだと思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。							
子供たちは必要な能力や態度を身につけるため、先生や同級生等の他者と対面で関わらうべきだ。	とてもそう思う	3,113	34.6%	1,183	35.7%	1,930	34.0%
	少しそう思う	3,644	40.5%	1,353	40.8%	2,291	40.4%
	どちらでもない	1,822	20.3%	620	18.7%	1,202	21.2%
	あまりそう思わない	271	3.0%	119	3.6%	152	2.7%
	まったくそう思わない・分からない	137	1.5%	42	1.3%	95	1.7%
合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
子供の習熟の程度に応じた学習や、子供の興味・関心に応じた課題学習などを積極的に進めるべきだ。	とてもそう思う	2,197	24.4%	879	11.5%	1,318	16.3%
	少しそう思う	4,203	46.8%	4,203	54.8%	4,203	51.8%
	どちらでもない	2,145	23.9%	2,145	28.0%	2,145	26.5%
	あまりそう思わない	334	3.7%	334	4.4%	334	4.1%
	まったくそう思わない・分からない	108	1.2%	108	1.4%	108	1.3%
合計	8,987	100.0%	7,669	100.0%	8,108	100.0%	
子供は所属しているクラスや同学年での学びにこだわらず、学習の進度や習熟度に応じた集団で学ぶべきだ。	とてもそう思う	1,570	17.5%	652	8.1%	918	11.0%
	少しそう思う	3,533	39.3%	3,533	43.8%	3,533	42.4%
	どちらでもない	2,913	32.4%	2,913	36.1%	2,913	34.9%
	あまりそう思わない	814	9.1%	814	10.1%	814	9.8%
	まったくそう思わない・分からない	157	1.7%	157	1.9%	157	1.9%
合計	8,987	100.0%	8,069	100.0%	8,335	100.0%	
現在の夏休みの期間は短くすべきだ。	とてもそう思う	760	8.5%	328	3.8%	432	5.0%
	少しそう思う	1,881	20.9%	1,881	22.0%	1,881	21.7%
	どちらでもない	3,491	38.8%	3,491	40.8%	3,491	40.3%
	あまりそう思わない	2,135	23.8%	2,135	25.0%	2,135	24.7%
	まったくそう思わない・分からない	720	8.0%	720	8.4%	720	8.3%
合計	8,987	100.0%	8,555	100.0%	8,659	100.0%	
虐待の被害にあっている等福祉的な支援が必要な児童生徒がいる場合、学校は病院や福祉事務所のような学校以外の機関と連携して対応すべきだ。	とてもそう思う	3,860	43.0%	1,331	20.6%	2,529	33.0%
	少しそう思う	3,049	33.9%	3,049	47.2%	3,049	39.8%
	どちらでもない	1,667	18.5%	1,667	25.8%	1,667	21.8%
	あまりそう思わない	284	3.2%	284	4.4%	284	3.7%
	まったくそう思わない・分からない	127	1.4%	127	2.0%	127	1.7%
合計	8,987	100.0%	6,458	100.0%	7,656	100.0%	
より外部の人材に学校に入ってもらい、教師が教師でなければできない業務（授業や生徒指導等）に専念できるようにすべきだ。	とてもそう思う	2,988	33.2%	1,099	15.5%	1,889	23.9%
	少しそう思う	3,389	37.7%	3,389	47.7%	3,389	43.0%
	どちらでもない	2,117	23.6%	2,117	29.8%	2,117	26.8%
	あまりそう思わない	371	4.1%	371	5.2%	371	4.7%
	まったくそう思わない・分からない	122	1.4%	122	1.7%	122	1.5%
合計	8,987	100.0%	7,098	100.0%	7,888	100.0%	
学力が高い子供は飛び級ができる制度をつくるべきだ。	とてもそう思う	1,540	17.1%	559	7.0%	981	11.6%
	少しそう思う	2,746	30.6%	2,746	34.3%	2,746	32.6%
	どちらでもない	2,946	32.8%	2,946	36.8%	2,946	35.0%
	あまりそう思わない	1,329	14.8%	1,329	16.6%	1,329	15.8%
	まったくそう思わない・分からない	426	4.7%	426	5.3%	426	5.1%
合計	8,987	100.0%	8,006	100.0%	8,428	100.0%	
一定の基準を満たさない子供は留年させるべきだ。	とてもそう思う	711	7.9%	290	3.4%	421	4.8%
	少しそう思う	1,771	19.7%	1,771	20.7%	1,771	20.4%
	どちらでもない	3,214	35.8%	3,214	37.5%	3,214	37.0%
	あまりそう思わない	2,416	26.9%	2,416	28.2%	2,416	27.8%
	まったくそう思わない・分からない	875	9.7%	875	10.2%	875	10.1%
合計	8,987	100.0%	8,566	100.0%	8,697	100.0%	
不登校の子供のための多様な教育機会の場（不登校特例校やフリースクールなど）を充実すべきだ。	とてもそう思う	2,403	26.7%	897	12.0%	1,506	18.6%
	少しそう思う	3,581	39.8%	3,581	47.9%	3,581	44.3%
	どちらでもない	2,315	25.8%	2,315	30.9%	2,315	28.6%
	あまりそう思わない	495	5.5%	495	6.6%	495	6.1%
	まったくそう思わない・分からない	193	2.1%	193	2.6%	193	2.4%
合計	8,987	100.0%	7,481	100.0%	8,090	100.0%	
不登校の子供のための自宅ICT学習を充実すべきだ。	とてもそう思う	1,813	20.2%	766	9.6%	1,047	12.7%
	少しそう思う	3,457	38.5%	3,457	43.5%	3,457	42.1%
	どちらでもない	2,798	31.1%	2,798	35.2%	2,798	34.0%
	あまりそう思わない	660	7.3%	660	8.3%	660	8.0%
	まったくそう思わない・分からない	259	2.9%	259	3.3%	259	3.2%
合計	8,987	100.0%	7,940	100.0%	8,221	100.0%	
あなたは、学校における子供たちの学習量、授業時間についてどう思いますか。							
学習量	多すぎる	422	4.7%	145	4.4%	277	4.9%
	やや多い	1,807	20.1%	649	19.6%	1,158	20.4%
	ちょうどよい	4,967	55.3%	1,796	54.1%	3,171	55.9%
	やや少ない	1,455	16.2%	603	18.2%	852	15.0%
	少なすぎる	336	3.7%	124	3.7%	212	3.7%
合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	
週当たりの授業時間	多すぎる	343	3.8%	136	4.1%	207	3.7%
	やや多い	1,589	17.7%	583	17.6%	1,006	17.7%
	ちょうどよい	5,564	61.9%	2,034	61.3%	3,530	62.3%
	やや少ない	1,244	13.8%	488	14.7%	756	13.3%
	少なすぎる	247	2.7%	76	2.3%	171	3.0%
合計	8,987	100.0%	3,317	100.0%	5,670	100.0%	



		全体	子供あり	子供なし				
14	教育行政の在り方に対して、あなたの考えはどちらに近いですか。							
	国や地方自治体は、その学校の置かれている状況如何に関わらず、前向きな取組をしている学校に積極的な支援をすべきだ(A)-国や地方自治体は、困難な状況にある学校が、その困難さを解消するために行う取組に対して	Aに近い ややAに近い どちらと同じくらい ややBに近い Bに近い 合計	861 2,117 3,611 1,792 606 8,987	9.6% 23.6% 40.2% 19.9% 6.7% 100.0%	374 898 1,241 610 194 3,317	11.3% 27.1% 37.4% 18.4% 5.8% 100.0%	487 1,219 2,370 1,182 412 5,670	8.6% 21.5% 41.8% 20.8% 7.3% 100.0%
	国や地方自治体は、公立の小中学校の教育環境の整備や学習活動の充実のためにもっと支出をすべきだ(A)-国や地方自治体の公立の小中学校への支出は現在のままでよい(B)	Aに近い ややAに近い どちらと同じくらい ややBに近い Bに近い 合計	1,690 3,167 3,496 500 134 8,987	18.8% 35.2% 38.9% 5.6% 1.5% 100.0%	670 1,194 1,191 221 41 3,317	20.2% 36.0% 35.9% 6.7% 1.2% 100.0%	1,020 1,973 2,305 279 93 5,670	18.0% 34.8% 40.7% 4.9% 1.6% 100.0%
	あなたは公立学校の教師についてどう思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。							
	子供たちが一定水準の教育を受ける機会を保障するとともに、地域との密接な関係を持ちコミュニティの拠点を担う役割を果たすべき。	とてもそう思う 少しそう思う どちらでもない あまりそう思わない まったくそう思わない 分からない 合計	1,422 3,441 2,763 889 225 247 8,987	15.8% 38.3% 30.7% 9.9% 2.5% 2.7% 100.0%	518 1,290 996 359 97 57 3,317	15.6% 38.9% 30.0% 10.8% 2.9% 1.7% 100.0%	904 2,151 1,767 530 128 190 5,670	15.9% 37.9% 31.2% 9.3% 2.3% 3.4% 100.0%
	教師の業務負担が軽減され、必要なプライベートの時間を確保できるようにするべき。	とてもそう思う 少しそう思う どちらでもない あまりそう思わない まったくそう思わない 分からない 合計	2,860 3,363 1,971 443 144 206 8,987	31.8% 37.4% 21.9% 4.9% 1.6% 2.3% 100.0%	995 1,303 713 192 58 56 3,317	30.0% 39.3% 21.5% 5.8% 1.7% 1.7% 100.0%	1,865 2,060 1,258 251 86 150 5,670	32.9% 36.3% 22.2% 4.4% 1.5% 2.6% 100.0%
	研修など、オンラインでも効果を得られる業務を行う場合には、在宅勤務を認めるべき。	とてもそう思う 少しそう思う どちらでもない あまりそう思わない まったくそう思わない 分からない 合計	2,278 3,287 2,229 716 242 235 8,987	25.3% 36.6% 24.8% 8.0% 2.7% 2.6% 100.0%	881 1,214 778 300 93 51 3,317	26.6% 36.6% 23.5% 9.0% 2.8% 1.5% 100.0%	1,397 2,073 1,451 416 149 184 5,670	24.6% 36.6% 25.6% 7.3% 2.6% 3.2% 100.0%
	現在の公立学校を取り巻く状況を踏まえ、公立学校の教師の給与水準を改善すべき。	とてもそう思う 少しそう思う どちらでもない あまりそう思わない まったくそう思わない 分からない 合計	1,946 2,911 2,854 609 233 434 8,987	21.7% 32.4% 31.8% 6.8% 2.6% 4.8% 100.0%	725 1,119 973 271 88 141 3,317	21.9% 33.7% 29.3% 8.2% 2.7% 4.3% 100.0%	1,221 1,792 1,881 338 145 293 5,670	21.5% 31.6% 33.2% 6.0% 2.6% 5.2% 100.0%
	公立中学校における1クラスの人数の上限を全国一律に、より小さい数にするべき。(※現在の公立中学校における上限は40人であるが、公立小学校については既に35人となっている中、中学校についても同様に35人とするなど。)	とてもそう思う 少しそう思う どちらでもない あまりそう思わない まったくそう思わない 分からない 合計	1,991 3,071 2,752 691 184 298 8,987	22.2% 34.2% 30.6% 7.7% 2.0% 3.3% 100.0%	813 1,131 941 293 72 67 3,317	24.5% 34.1% 28.4% 8.8% 2.2% 2.0% 100.0%	1,178 1,940 1,811 398 112 231 5,670	20.8% 34.2% 31.9% 7.0% 2.0% 4.1% 100.0%
	小学校高学年において、教科担任制をより進めていくべき(より専門性の高い教科指導を行うため、専科指導の教師が担当する教科や授業時数をより増やしていくべき)。	とてもそう思う 少しそう思う どちらでもない あまりそう思わない まったくそう思わない 分からない 合計	1,892 3,396 2,672 606 148 273 8,987	21.1% 37.8% 29.7% 6.7% 1.6% 3.0% 100.0%	795 1,244 935 228 59 56 3,317	24.0% 37.5% 28.2% 6.9% 1.8% 1.7% 100.0%	1,097 2,152 1,737 378 89 217 5,670	19.3% 38.0% 30.6% 6.7% 1.6% 3.8% 100.0%
あなたは公立学校の教師がより業務に集中できるような環境づくりについてどう思いますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。								
教師以外の者(保護者や地域住民のボランティアを含む。)が、登下校時や休み時間、放課後の児童生徒の見守り等の対応をすること。	とても賛成する 少し賛成する どちらでもない 少し反対する とても反対する 分からない 合計	2,360 3,430 2,299 515 137 246 8,987	26.3% 38.2% 25.6% 5.7% 1.5% 2.7% 100.0%	863 1,229 862 249 66 48 3,317	26.0% 37.1% 26.0% 7.5% 2.0% 1.4% 100.0%	1,497 2,201 1,437 266 71 198 5,670	26.4% 38.8% 25.3% 4.7% 1.3% 3.5% 100.0%	
支援スタッフ(教師以外で、学校の業務を支援する者)が、教師が行う授業準備の業務を補助すること。	とても賛成する 少し賛成する どちらでもない 少し反対する とても反対する 分からない 合計	2,719 3,528 2,054 340 106 240 8,987	30.3% 39.3% 22.9% 3.8% 1.2% 2.7% 100.0%	1,067 1,297 722 146 36 49 3,317	32.2% 39.1% 21.8% 4.4% 1.1% 1.5% 100.0%	1,652 2,231 1,332 194 70 191 5,670	29.1% 39.3% 23.5% 3.4% 1.2% 3.4% 100.0%	
支援スタッフが、教師が行う学習評価や成績処理等の業務を補助(データ入力・集計等)すること。	とても賛成する 少し賛成する どちらでもない 少し反対する とても反対する 分からない 合計	2,290 3,149 2,313 726 260 249 8,987	25.5% 35.0% 25.7% 8.1% 2.9% 2.8% 100.0%	883 1,113 833 319 117 52 3,317	26.6% 33.6% 25.1% 9.6% 3.5% 1.6% 100.0%	1,407 2,036 1,480 407 143 197 5,670	24.8% 35.9% 26.1% 7.2% 2.5% 3.5% 100.0%	
不登校等、支援が必要な児童生徒・家庭への対応に、専門的知見を有する支援スタッフが関与すること。	とても賛成する 少し賛成する どちらでもない 少し反対する とても反対する 分からない 合計	3,436 3,045 1,877 312 103 214 8,987	38.2% 33.9% 20.9% 3.5% 1.1% 2.4% 100.0%	1,267 1,119 695 156 39 41 3,317	38.2% 33.7% 21.0% 4.7% 1.2% 1.2% 100.0%	2,169 1,926 1,182 156 64 173 5,670	38.3% 34.0% 20.8% 2.8% 1.1% 3.1% 100.0%	

		全体	子供あり	子供なし	
あなたはお子様通っている学校にどのようなことを期待しますか。それぞれの項目で最も考えに近いものを選んでください。					
17	一人一人の習熟の程度や興味・関心に応じた指導	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	746 1,390 935 188 58 3,317	22.5% 41.9% 28.2% 5.7% 1.7% 100.0%	
	得意不得意に応じた教科指導の実施（得意な教科はどんどん先に進み、苦手な教科はしっかりと教えてもらう指導）	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	801 1,303 922 221 70 3,317	24.1% 39.3% 27.8% 6.7% 2.1% 100.0%	
	授業等での一人一台端末（タブレットなど）の活用	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	881 1,178 945 217 96 3,317	26.6% 35.5% 28.5% 6.5% 2.9% 100.0%	
	ほかの子供たちと同じ場で一緒に学び合う指導	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	824 1,369 895 174 55 3,317	24.8% 41.3% 27.0% 5.2% 1.7% 100.0%	
	同学年の子供同士のコミュニケーション	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	1,178 1,246 697 145 51 3,317	35.5% 37.6% 21.0% 4.4% 1.5% 100.0%	
	異年齢の年上・年下の子供や大人とのコミュニケーション	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	965 1,317 820 165 50 3,317	29.1% 39.7% 24.7% 5.0% 1.5% 100.0%	
	授業以外の時間（補習や休み時間等）を通じた学び	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	882 1,277 905 198 55 3,317	26.6% 38.5% 27.3% 6.0% 1.7% 100.0%	
	いじめの加害児童生徒に対する別室指導、学級替えなどの厳格な対応	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	1,080 1,044 961 174 58 3,317	32.6% 31.5% 29.0% 5.2% 1.7% 100.0%	
	長期欠席や不登校児童生徒への対応（学習支援や心理的な支援）	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	851 1,247 937 214 68 3,317	25.7% 37.6% 28.2% 6.5% 2.1% 100.0%	
	困難を抱える子供や保護者への教育相談体制の充実	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	830 1,255 981 192 59 3,317	25.0% 37.8% 29.6% 5.8% 1.8% 100.0%	
	いじめや不登校などの未然防止に向けた取組	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	1,098 1,083 885 191 60 3,317	33.1% 32.6% 26.7% 5.8% 1.8% 100.0%	
	将来の社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育や進路指導	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	656 1,192 1,118 275 76 3,317	19.8% 35.9% 33.7% 8.3% 2.3% 100.0%	
	子供たちが心身ともに健康に過ごすための指導や環境整備	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	1,101 1,225 794 161 36 3,317	33.2% 36.9% 23.9% 4.9% 1.1% 100.0%	
	子供が社会の規律やルールを身に付けるための指導	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	1,137 1,238 756 147 39 3,317	34.3% 37.3% 22.8% 4.4% 1.2% 100.0%	
	地域のよさや特色を知るための指導	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	682 1,334 1,023 215 63 3,317	20.6% 40.2% 30.8% 6.5% 1.9% 100.0%	
	学校と地域社会が連携・協働して子供を育てる取組	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	799 1,311 956 201 50 3,317	24.1% 39.5% 28.8% 6.1% 1.5% 100.0%	
	二地域居住やワーケーション等を行う際の、授業へのオンラインでの参加	とてもあてはまる 少しあてはまる どちらでもない 少しあてはまらない まったくあてはまらない 合計	531 1,095 1,307 256 128 3,317	16.0% 33.0% 39.4% 7.7% 3.9% 100.0%	

		全体	子供あり	子供なし	
18	特に重要だと思うものを3つ選んでください。	一人一人の習熟の程度や興味・関心に応じた指導	1,143	34.5%	
		得意不得意に応じた教科指導の実施（得意な教科はどんどん先に進み、苦手な教科はしっかりと教えてもらう指導）	976	29.4%	
		授業等での一人一台端末（タブレットなど）の活用	496	15.0%	
		ほかの子供たちと同じ場で一緒に学び合う指導	817	24.6%	
		同学年の子供同士のコミュニケーション	922	27.8%	
		異年齢の年上・年下の子供や大人とのコミュニケーション	787	23.7%	
		授業以外の時間（補習や休み時間等）を通じた学び	588	17.7%	
		いじめの加害児童生徒に対する別室指導、学級替えなどの厳格な対応	619	18.7%	
		長期欠席や不登校児童生徒への対応（学習支援や心理的支援）	400	12.1%	
		困難を抱える子供や保護者への教育相談体制の充実	325	9.8%	
		いじめや不登校などの未然防止に向けた取組	458	13.8%	
		将来の社会的・職業的な自立に向けたキャリア教育や進路指導	338	10.2%	
		子供たちが心身ともに健康に過ごすための指導や環境整備	830	25.0%	
		子供が社会の規律やルールを身に付けるための指導	741	22.3%	
		地域のおよさや特色を知るための指導	162	4.9%	
学校と地域社会が連携・協働して子供を育てる取組	258	7.8%			
二地域居住やワーケーション等を行う際の、授業へのオンラインでの参加	91	2.7%			
合計		3,317	-		
19	あなたはお子様が学校でどのように過ごすことを期待しますか。特にあてはまるものを5つ選んでください。	基礎的な知識を身につけてほしい	2,146	64.7%	
		ものごとを論理的に考えたり、自分の考えを表現したりする力を身につけてほしい	1,693	51.0%	
		自分で学習を進める力を身につけてほしい	1,579	47.6%	
		世の中には多様な考え方や意見があることを理解してほしい	1,718	51.8%	
		いろいろな分野に興味を持ってほしい	1,910	57.6%	
		好きな教科をどんどん学んでほしい	800	24.1%	
		苦手な教科がなくなるよう頑張してほしい	634	19.1%	
		リーダーシップを発揮できるようになってほしい	631	19.0%	
		誰とでも仲良くしてほしい	1,331	40.1%	
		良い成績を取ってほしい	504	15.2%	
		学校行事（遠足や運動会など）を頑張してほしい	674	20.3%	
		楽しく過ごしてほしい	2,057	62.0%	
		将来やりたいことを見つけてほしい	908	27.4%	
合計		3,317	-		